

三菱電機空調冷熱総合管理システム [業務用]

形名

AE-200J

取扱説明書

業務用ヒートポンプ給湯機編

| もくじ | ページ |
|--------------------|-----|
| 安全のために必ず守ること | 4 |
| 1. 使用部品 | 6 |
| 2. ご使用の前に | 7 |
| 3. 使用方法 (液晶画面) | 16 |
| 4. 使用方法 (統合管理ブラウザ) | 61 |
| 5. 使用方法 (応用) | 112 |
| 6. 修理を依頼する前に | 121 |
| 7. 製品の据付け時・移設時の設定 | 126 |
| 添付. 追加機能について | 153 |

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「取扱説明書」は大切に保管してください。
- 添付別紙の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」は大切に保管してください。
- お客様ご自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません。)
- この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。


This appliance is designed for use in Japan only and the contents in this document cannot be applied in any other country. No servicing is available outside of Japan.


もくじ

| | ページ | | ページ |
|---|-----|--|-----|
| 安全のために必ず守ること | 4 | 4. 使用方法 (統合管理ブラウザ) | 61 |
| 1. 使用部品 | 6 | 4-1. 監視 / 操作 | 61 |
| 1-1. 必要部品 | 6 | 4-1-1. 通常の監視 | 61 |
| 1-2. 別売部品 | 6 | 4-1-2. 画面の遷移 | 62 |
| 2. ご使用の前に | 7 | 4-1-3. アイコンの表示 | 65 |
| 2-1. はじめに | 7 | 4-1-4. 運転状態のモニター | 66 |
| 2-2. 給湯機の系統構成について | 8 | 4-1-5. 貯湯量グラフ表示画面 | 69 |
| 2-3. 給湯機で使用される用語について | 11 | 4-1-6. センサー一覧表示画面 | 72 |
| 2-4. 製品の機能 | 14 | 4-1-7. 操作画面 | 74 |
| 3. 使用方法 (液晶画面) | 16 | 4-2. 異常状態の確認 | 82 |
| 3-1. 監視 / 操作 | 16 | 4-2-1. 異常発生中画面 | 82 |
| 3-1-1. 通常の監視 | 16 | 4-2-2. 異常履歴 | 84 |
| 3-1-2. 画面の遷移 | 17 | 4-3. スケジュール (開放型、密閉型6センサ) | 86 |
| 3-1-3. アイコンの表示 | 20 | 4-3-1. 概要 | 86 |
| 3-1-4. 運転状態のモニター | 21 | 4-3-2. 週間スケジュールの設定 | 86 |
| 3-1-5. 貯湯量グラフ表示画面 | 25 | 4-3-3. 年間スケジュールの設定 | 93 |
| 3-1-6. センサー一覧表示画面 | 29 | 4-4. スケジュール (密閉型3センサ)・ ホットウォーターヒートポンプ | 98 |
| 3-1-7. 操作画面 | 31 | 4-4-1. 概要 | 98 |
| 3-2. 異常状態の確認 | 36 | 4-4-2. 週間スケジュールの設定 | 100 |
| 3-2-1. 異常発生中画面 | 36 | 4-4-3. 年間スケジュールの設定 | 106 |
| 3-2-2. 異常履歴 | 38 | 4-4-4. 当日スケジュールの設定 | 110 |
| 3-3. スケジュール (開放型、密閉型6センサ) | 40 | 5. 使用方法 (応用) | 112 |
| 3-3-1. 概要 | 40 | 5-1. USBメモリへの設定データバックアップ | 112 |
| 3-3-2. 週間スケジュールの設定 | 40 | 5-2. USBメモリへの運用データのCSV出力 | 112 |
| 3-3-3. 年間スケジュールの設定 | 46 | 5-3. タッチパネル補正 | 120 |
| 3-4. スケジュール (業務用エコキュート (密閉型3センサ)・ホットウォーター ヒートポンプ) | 51 | 5-4. ソフトウェアのアップデート手順 | 120 |
| 3-4-1. 概要 | 51 | 6. 修理を依頼する前に | 121 |
| 3-4-2. 週間スケジュールの設定 | 52 | 7. 製品の据付け時・移設時の設定 | 126 |
| 3-4-3. 年間スケジュールの設定 | 56 | 7-1. 最初の電源投入時の設定方法 | 126 |
| 3-4-4. 当日スケジュールの設定 | 59 | 7-2. 機器の運転確認 | 129 |
| | | 7-3. 初期設定 | 129 |
| | | 7-3-1. 初期設定画面へのログイン | 129 |
| | | 7-3-2. 画面のロック | 132 |
| | | 7-3-3. 現在日時設定 | 132 |
| | | 7-3-4. ライセンス登録 | 133 |
| | | 7-3-5. ユニット情報の設定 | 134 |
| | | 7-3-6. ネットワークの設定 | 134 |
| | | 7-3-7. ユニットの登録 | 136 |
| | | 7-3-8. 統合管理ブラウザ使用時の環境設定 | 149 |
| | | 7-4. ユーザー情報 | 150 |
| | | 7-4-1. 保守ユーザー | 150 |
| | | 7-4-2. ビル管理者 | 151 |
| | | 添付. 追加機能について | 153 |

安全のために必ず守ること

- ◆この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、取り扱ってください。
- ◆ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

 **警告** 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うおそれのあるもの

 **注意** 取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負う、または物的損害が発生するおそれのあるもの

- ◆図記号の意味は次のとおりです。



- ◆お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- ◆お使いになる方は、本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

一般事項

警告

以下の特殊な環境ではコントローラを使用しないこと。

- ◆油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア・硫黄化合物・酸など）の多いところ
- ◆酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところ



使用禁止

- ◆性能低下・腐食による感電・故障・発煙・火災のおそれあり

改造はしないこと。

- ◆けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

コントローラの据付・点検・修理をする周囲に子どもを近づけないこと。

- ◆工具などが落下すると、けがのおそれあり。



禁止

コントローラの近くに可燃物を置いたり、可燃性スプレーを使用したりしないこと。

- ◆引火・火災・爆発のおそれあり。



禁止

コントローラを水・液体で洗わないこと。

- ◆ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

ぬれた手で電気部品に触れたり、USBメモリ・タッチパネルを操作したりしないこと。

- ◆感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



ぬれ手禁止

薬品を散布する前に運転を停止し、コントローラにカバーを掛けること。

- ◆薬品がコントローラにかかって損傷すると、けが・感電のおそれあり。



指示を
実行

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源スイッチを切ること。

- ◆お買い上げの販売店・お客様相談窓口
に連絡すること。
- ◆異常のまま運転を続けた場合、感電・故障・火災のおそれあり。



指示を
実行

コントローラのカバーを取り付けること。

- ◆ほこり・水が入ると、感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



注意

ガラス部品に損傷するような力を加えないこと。

- ◆ガラス損傷によるけがのおそれあり。



部品端面に触れないこと。

- ◆けが・感電・故障のおそれあり。



先のとがった物で表示部・スイッチ・ボタンを押さないこと。

- ◆感電・故障のおそれあり。



コントローラの廃棄は販売店に依頼すること。

- ◆環境破壊のおそれあり。



移設・修理をするときに

警告

分解・改造はしないこと。移設・修理は販売店または専門業者に依頼すること。

- ◆けが・感電・火災のおそれあり。



1. 使用部品

1-1. 必要部品

本機能をご使用の前に、以下の部品を入手してください。

| No. | 品名 | 入手方法 | | 備考 |
|-----|-----------------------|----------------------------------|-------------------|---|
| | | WIN ² K ^{※1} | 販売店 ^{※2} | |
| 1 | 取扱説明書 (PDF) | ○ | — | 本書 |
| 2 | 業務用ヒートポンプ給湯機 ライセンス | — | ○ | |
| 3 | 統合管理ブラウザライセンス | — | ○ | 2台以上のAE-200Jを統合管理ブラウザで管理したい場合に必要です。 |
| 4 | ソフトウェアアップデート用 ファイル | — | ○ | AE-200J/AE-50J/EW-50Jのソフトウェアをアップデートする際に利用します。 ^{※3} ^{※4} |

※1 三菱電機 WIN²K サイトから、説明書をダウンロードして、ご覧ください。

三菱電機 WIN²K サイト URL

<https://www.mitsubishielectric.co.jp/ldg/wink/ssl/top.do>

※2 お買い上げの販売店にご依頼ください。

※3 業務用エコキュートとの接続はAE-200Jのバージョン7.50から対応しております。

※4 ホットウォーターヒートポンプとの接続はAE-200Jのバージョン7.96から対応しております。

1-2. 別売部品

以下の部品は三菱電機指定の純正品をお使いください。

| 品名 | 形名 | 個数 | 備考 |
|--------------------------|-------------|----|---------------------------|
| USB ドア付カバー ^{※1} | PAC-YE72CWL | 1 | USB メモリでデータを取り出す場合に使用します。 |

※1 必要な場合のみ。





2. ご使用の前に

- 本書では、AE-200Jに接続された業務用ヒートポンプ給湯機（以下、給湯機と称す）を状態監視、操作する方法について説明します。
- 給湯機の使用にあたって、本書以外の説明書を参照する必要がある場合には、以下の説明書を参照してください。
 - AE-200J/AE-50J 据付工事説明書
 - AE-200J/AE-50J 取扱説明書
 - AE-200J/AE-50J 取扱説明書 操作（詳細）編
 - AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編
 - AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 統合管理ブラウザ操作編
- 本製品を含む空調機、給湯機、その他関連機器の据付工事、試運転は、工事店・販売店の資格所有者が実施しております。
- 本製品をお使いいただく前に取扱方法について工事店・販売店から説明を受けてください。その際、本製品を含む空調機、給湯機、その他関連機器のシステム構成と本製品の操作方法・安全を確保するための正しい使い方について、販売店から説明を受けてください。
- 本製品の移設や修理は、販売店または専門業者に依頼してください。お客様自身では据付けや修理をしないでください。（安全や機能の確保ができません。）

2-1. はじめに

AE-200Jは空調冷熱総合管理システムであり、給湯機を接続し、監視・操作ができます。

また、給湯機の機種を業務用エコキュートとホットウォーターヒートポンプ、業務用エコキュートをタンク形式、センサ方式ごとに開放型、密閉型6センサ、密閉型3センサと分類して表記します。それぞれの機種と形名の対応は、以下の表の通りとなります。本書では、前述のシステムを特に区別しない場合に、表記を「給湯機」としています。

| 給湯機 | | | | | | | |
|---|--|---|--|--|--|---|---|
| 業務用エコキュート | | | | | | ホットウォーターヒートポンプ | |
| 開放型 | | 密閉型6センサ | | 密閉型3センサ | | | |
|  | |  | |  | |  | |
| 機種構成 | 熱源機形名： QAHV-N560D 貯湯槽：開放型 水温センサ数：1個 | 機種構成 | 熱源機形名： QAHV-N560D-HWP (2台以上) 貯湯槽：密閉型 水温センサ数：6個 | 機種構成 | 熱源機形名： QAHV-N560D-HWP 貯湯槽：密閉型 水温センサ数：3個 | 機種構成 | 熱源機形名： • CAHV-P500AK2-H • CAHV-P500VAK2-H 貯湯槽：接続可 水温センサ数：1個 |

お知らせ

- 業務用エコキュート（開放型）の場合、ペアタンクシステムとして接続することも可能です。
- ペアタンクシステムについては、三菱電機業務用エコキュート据付工事説明書 QAHV-N560D (-BS,-BSG),QAHV-N560-HWP(-BS,-BSG)を参照してください。

2-2. 給湯機の系統構成について

給湯機では、水配管の括りおよび同時に制御するユニットの集合を「系統」と呼びます。

ホットウォーターヒートポンプでは系統を「グループ」と表記します。

1系統は最大16台で構成され、全体で最大24系統、最大24台の業務用エコキュートを監視/操作することができます。

お知らせ

- 給湯機はAE-50J/EW-50Jに接続することはできません。
- 空調機、低温機器、除湿機、空冷ヒートポンプチラーDT-R(以下、DT-Rと称す)、ブラインクーラとの混在接続が可能です。
- AE-200Jに最大50台の空調機室内ユニットを接続できます。但し、他の機器と混在接続する際には通信量の制約により、接続台数は次の範囲内に制約されます。

接続台数制限

(業務用エコキュート台数×2) + (DT-R台数×3) + その他機器・ホットウォーターヒートポンプ台数 ≤ 50台

機器1台あたりの空調機室内ユニット換算台数

| 接続機器 | 機器1台あたりの空調機室内ユニット換算台数 |
|----------------|-----------------------|
| 業務用エコキュート | 2 |
| DT-R | 3 |
| ホットウォーターヒートポンプ | 1 |
| その他機器 | 1 |

[接続可能台数の例]

DT-Rと混在接続の場合

| 業務用エコキュート台数 | DT-R接続可能台数 |
|-------------|------------|
| 0 | 24※1 |
| 4 | 14 |
| 8 | 11 |
| 16 | 6 |
| 24 | 0 |

その他機器・ホットウォーターヒートポンプと混在接続の場合

| 業務用エコキュート台数 | その他機器・ホットウォーターヒートポンプ接続可能台数 |
|-------------|----------------------------|
| 0 | 50 |
| 4 | 42 |
| 8 | 34 |
| 16 | 18 |
| 24 | 2 |

※1 DT-Rのみの接続の場合は、最大24台接続が可能です。

次ページに給湯機のシステム構成図の一例を示します。

システム構成図に使用される給湯機の語句の説明およびM-NETアドレスの範囲は、以下の通りです。

| 語句 | 説明 |
|---------|--|
| 系統・グループ | 水配管の括りおよび同時に制御するユニットで、操作は系統やグループ単位で行われます(リモコンは系統やグループ単位で接続します)。 |
| センサ代表機 | 開放型貯湯槽システムでは水位センサと水温センサを有し、密閉型貯湯槽システムでは水温センサ(3センサ)を有し、系統内におけるタンク内の水温等を系統内のユニットやAE-200Jと共有するユニットです。 |
| 親ユニット | ホットウォーターヒートポンプシステムでは水温センサを有し、グループ内における制御水温等をグループ内のユニットやAE-200Jと共有するユニットです。 |
| センサ補機 | 給湯機が密閉型6センサの場合において、センサ代表機以外に水温センサを保持するユニットです。 上記の動作以外では子ユニットとして動作し、センサ代表機からの水温等の情報を元に運転します。 |
| 子ユニット | センサ代表機や親ユニットからの、水温等の情報をもとに運転するユニットです。 |

システム構成図に使用される語句と機種との対応表を下記に示します。

| | 開放型 | 密閉型6センサ | 密閉型3センサ | ホットウォーターヒートポンプ |
|--------|-----|---------|---------|----------------|
| センサ代表機 | ○ | ○ | ○ | — |
| センサ補機 | — | ○ | — | — |
| 親ユニット | — | — | — | ○ |
| 子ユニット | ○ | ○ | ○ | ○ |

| 給湯機 /リモコン | M-NETアドレス 設定範囲 | M-NETアドレス決定範囲 |
|--------------|----------------------|---|
| 給湯機 | 1～50 | 同一系統内のセンサ代表機または同一グループ内の親ユニットにしたい給湯機を最も若いアドレスに、また、同一系統・グループ内の給湯機アドレスを順番に設定してください。 お願い ・他の業務用エコキュート系統・ホットウォーターヒートポンプグループ、機器のアドレスと重ならないように設定してください。 |
| リモコン | 給湯機リモコンのアドレス設定は不要です。 | |

業務用エコキュートの配線、設置およびシステム設定については、「QAHV-N560D(-BS,-BSG)/QAHV-N560D-HWP(-BS,-BSG) 据付工事説明書」を参照してください。

ホットウォーターヒートポンプのうち、CAHV-P500AK2-H、CAHV-P500VAK2-Hでは、1ユニットがM-NETアドレス設定が必要な制御基板が2つ(MAIN回路の「CE」とSUB回路の「CL」)で構成します。

ホットウォーターヒートポンプのM-NETアドレス範囲

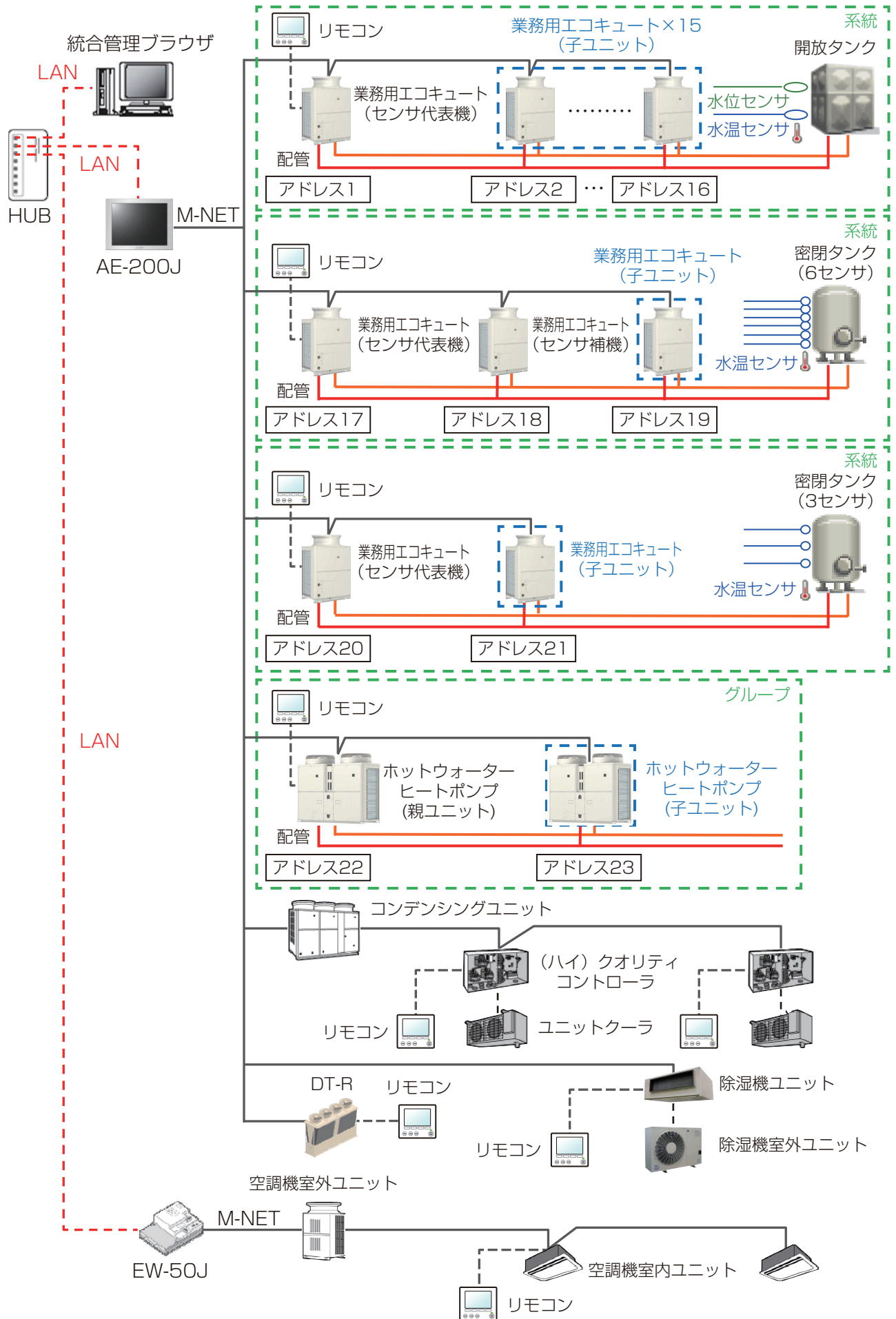
| MAIN回路のM-NETアドレス(CE) | SUB回路のM-NETアドレス(CL) |
|----------------------|---------------------|
| 1 | 51 ※ |
| 2 | 52 ※ |
| ... | ... ※ |
| 16 | 66 ※ |

※MAIN回路のアドレス番号+50

ホットウォーターヒートポンプの配線、設置及びシステム設定については、「三菱電機ホットウォーターヒートポンプ CAHV 据付説明書 CAHV-P160AK2-H/CAHV-P250AK2-H/CAHV-P500AK2-H/CAHV-P500VAK2-H」を参照してください。

2. ご使用の前に

給湯機のシステム構成図 (例)



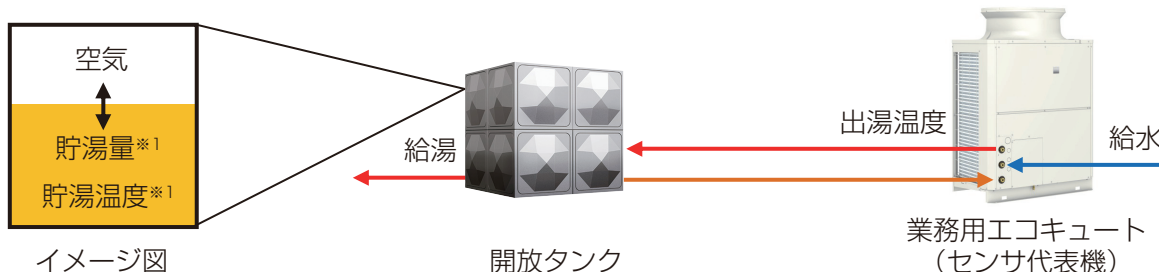
2-3. 給湯機で使用される用語について

(1) 給湯機システム

AE-200Jの監視画面、設定画面に表示される語句と各給湯機システムの部位の関係を以下に示します。

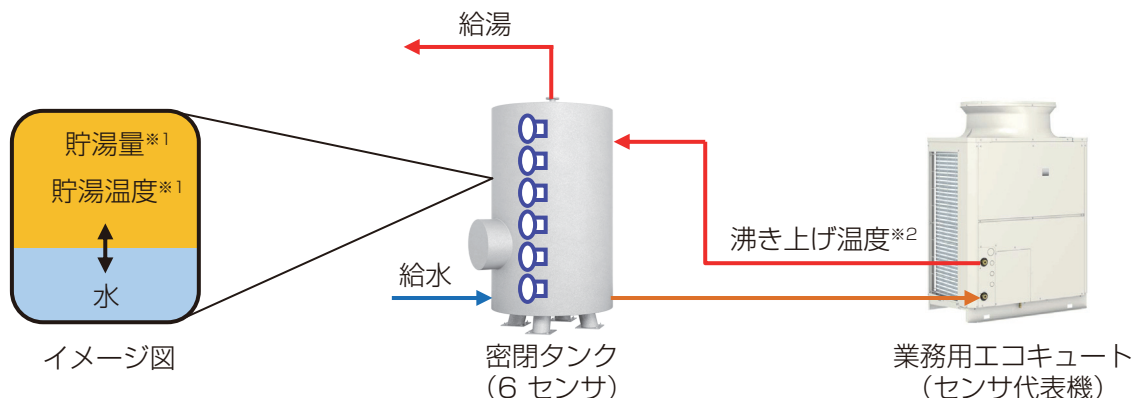
① 業務用エコキュートシステム

[業務用エコキュートシステム (開放型)]



※1 水温センサ・水位センサから演算されるお湯の量と温度を示します。

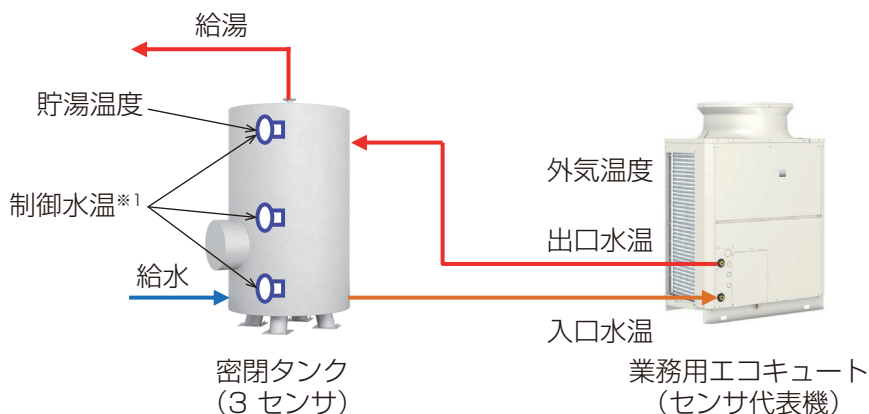
[業務用エコキュートシステム (密閉型6センサ)]



※1 6つの水温センサから演算されるお湯の量と温度を示します。

※2 貯湯運転時の目標出湯温度を示します。

[業務用エコキュートシステム (密閉型3センサ)]

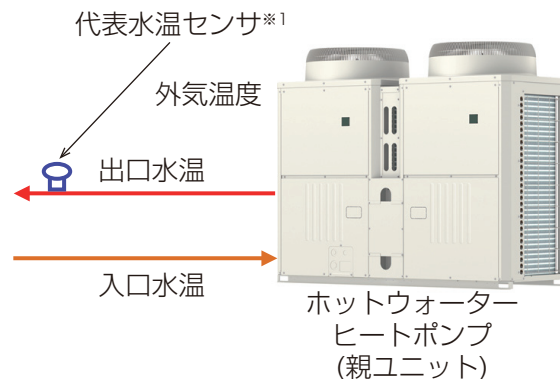


※1 制御水温は、運転OFFセンサ(貯湯運転終了制御用センサ)の検知温度を示します。運転OFFセンサは、運転モードごとに3つの水温センサのうちのいずれか1つを初期設定画面にて設定します。

設定方法については、「7-3-7. (1)[6] 詳細設定 (密閉型3センサ)」を参照してください。

② ホットウォーターヒートポンプシステム

[ホットウォーターヒートポンプシステム]



※1 代表水温センサの利用方法については「三菱電機ホットウォーターヒートポンプ CAHV据付説明書 CAHV-P160AK2-H/CAHV-P250AK2-H/CAHV-P500AK2-H/CAHV-P500VAK2-H」を参照してください。

(2) 日区切り時刻

日区切り時刻は、給湯機システムの1日の区切りを決める時刻のことです。

給湯機システム（開放型、密閉型6センサ）では実際の時刻ではなく日区切り時刻によって下図の通りに日付、曜日が変わります。例えば、22：00～8：00まで貯湯をしたい場合、日を跨いでしまうため前日・当日の2パターン設定をする必要があります。22：00を日区切り時刻とすることで、当日の1パターンのみ設定をすることが可能です。

(例1) 日区切り時刻が00：00の場合

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|------|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|-----|---|---|---|---|----|----|----|----|
| 実際の 日付 | 7/31 | | | | | | | | | | | | 8/1 | | | | | | | | |
| 時刻 [時] | 0 | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 | 12 | 14 | 16 | 18 | 20 | 22 | 0 | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 | 12 | 14 | 16 |
| 日区切り 時刻に よる日付 | 7/31 | | | | | | | | | | | | 8/1 | | | | | | | | |

(例2) 日区切り時刻が12：00の場合

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|------|---|---|---|---|----|------|----|----|----|----|----|-----|---|---|---|---|----|----|----|----|
| 実際の 日付 | 7/31 | | | | | | | | | | | | 8/1 | | | | | | | | |
| 時刻 [時] | 0 | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 | 12 | 14 | 16 | 18 | 20 | 22 | 0 | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 | 12 | 14 | 16 |
| 日区切り 時刻に よる日付 | 7/30 | | | | | | 7/31 | | | | | | 8/1 | | | | | | | | |

(例3) 日区切り時刻が22：00の場合

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|------|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|-----|---|---|---|---|----|----|----|----|
| 実際の 日付 | 7/31 | | | | | | | | | | | | 8/1 | | | | | | | | |
| 時刻 [時] | 0 | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 | 12 | 14 | 16 | 18 | 20 | 22 | 0 | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 | 12 | 14 | 16 |
| 日区切り 時刻に よる日付 | 7/31 | | | | | | | | | | | | 8/1 | | | | | | | | |

2-4. 製品の機能

以下の表にAE-200Jでの給湯機に関する機能を示します。給湯機の機種によって操作・設定可能な機能が異なります。

| 機能 | | 内容 | 業務用エコキュート | | | ホット ウォーター ヒート ポンプ | |
|--------------|---------|------------------------------------|--|--------------|--------------|----------------------------|---|
| | | | 開放型 | 密閉型 6 センサ | 密閉型 3 センサ | | |
| 通常 機能 | 監視 / 操作 | 運転 / 停止 | 系統・グループごとに、運転 / 停止の操作ができます。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 運転モード | 系統・グループごとに、運転モードの操作ができます。業務用エコキュートの運転モードの動作については、「7-3-7. (1)[6] 詳細設定 (密閉型3 センサ)」を参照してください。ホットウォーターヒートポンプの運転モードについては、「3-1-7. (3) 操作画面 (ホットウォーターヒートポンプ)」を参照してください。 | - | - | ○ | ○ |
| | | モード設定 | 系統ごとに、運転モードの設定内容の確認ができます。業務用エコキュートの運転モードの設定方法については、「7-3-7. (1)[6] 詳細設定 (密閉型3 センサ)」を参照してください。 | - | - | ○ | - |
| | | 緊急沸き増し | 系統ごとに、緊急沸き増し (通常 / 沸き増し) の操作ができます。 | ○ | ○ | - | - |
| | | 沸き増し 目標貯湯量 | 系統ごとに、沸き増し目標貯湯量の操作ができます。 | ○ | ○ | - | - |
| | | 設定温度 | 系統・グループごとに、設定温度の操作ができます。 | - | - | ○ | ○ |
| | | ファンモード | 系統・グループごとに、ファンモード (常時 / 降雪) の操作ができます。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | リモコン操作 禁止設定 | 系統・グループごとに、リモコンからの運転 / 停止の操作禁止 / 許可が行えます。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 給湯機 運転状況 | 給湯機の運転状況 (目標貯湯量、実績貯湯量) を1時間単位でグラフ表示することができます。また、本日のデータと指定した日のグラフを比較表示することも可能です。 | ○ | ○ | - | - |
| | 異常 | 発生中異常の 表示 | 異常発生中ユニットのアドレスと異常コード、異常内容が表示されます。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 異常リセット | | 系統・グループごとに、異常のリセットが行えます。 | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 異常履歴の 表示 | | 現在発生中および過去に発生したユニット異常、通信異常が表示されます。 | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 異常履歴の クリア | | 異常履歴の消去ができます。 | ○ | ○ | ○ | ○ | |

| 機能 | | 内容 | 業務用エコキュート | | | ホット ウォーター ヒート ポンプ | |
|----------------|--------|-------------------------------|--|--------------|--------------|----------------------------|---|
| | | | 開放型 | 密閉型 6 センサ | 密閉型 3 センサ | | |
| 通常 機能 | スケジュール | 週間スケジュール 設定 | 【業務用エコキュート(開放型または密閉型6センサ)】 ・ 系統ごとに、スケジュールを1日に8回設定することができます。 ・ スケジュールは、曜日単位でのみ設定が可能です。 【業務用エコキュート(密閉型3センサ)またはホット ウォーターヒートポンプ】 ・ 系統・グループごとに、スケジュールを1日に24 回設定することができます。 ・ スケジュールは、曜日単位での設定に加え、5種類 の季節スケジュールの設定が可能です。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 年間スケジュール 設定 | 【共通】 ・ 年間スケジュールは、祝日や夏季休暇など週間ス ケジュールに当てはまらない日のスケジュールを、 24ヶ月先までの範囲で50日分設定できます。系 統・グループごとに5種類の運転パターンを設定で きます。 【業務用エコキュート(開放型または密閉型6センサ)】 ・ 系統ごとに、スケジュールを1日に8回設定するこ とができます。 【業務用エコキュート(密閉型3センサ)またはホット ウォーターヒートポンプ】 ・ 系統・グループごとに、スケジュールを1日に24 回設定することができます。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 当日スケジュール 設定 | 週間や年間スケジュールを変更することなく、当日の み有効なスケジュールを設定することができます。 | - | - | ○ | ○ |
| | | スケジュール 有効/無効 | 系統・グループごとに、スケジュール設定を有効/無効 にできます。ただし、季節スケジュールの有効/無効は AE-200Jごとの設定となります。 | - | - | ○ | ○ |
| 初期 設定 機能 | 初期設定 | 現在日時設定 | 現在日時の設定ができます。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | ライセンス 登録 | 購入したライセンス(業務用ヒートポンプ給湯機ライ センス)の登録ができます。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | ユニット情報 | 本体の基本設定(ポリウム調節、表示形式などの設 定)ができます。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | ネットワーク設定 | ネットワークに関する設定ができます。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | グループ設定 | ホットウォーターヒートポンプのグループ登録ができ ます。 | - | - | - | ○ |
| | | 給湯機設定 ^{※1} | 給湯機の系統登録と詳細設定ができます。 | ○ | ○ | ○ | - |
| | ユーザー情報 | 保守ユーザー | 「保守ユーザー名」「パスワード」の設定ができます。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | ビル管理者 | 「ビル管理者のユーザー名」「パスワード」「利用可能機 能」の設定ができます。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | メンテナンス | データバック アップ | 設定データをUSBメモリに保存できます。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | データ 読み込み | 設定データをUSBメモリから読み込むことができま す。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 運用データの CSV出力 ^{※1} | USBメモリに給湯機の運用データをCSV形式出力す ることができます。 | ○ | ○ | - | - |
| | | タッチパネル 補正 | タッチパネルのタッチ位置を補正することができます。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| アップデート | | ソフトウェアアップデートができます。 | ○ | ○ | ○ | ○ | |

※1 AE-200Jの液晶画面でのみ設定可能な機能です。

お知らせ

- ・ 液晶画面、初期設定ツールを併用して設定を行う場合、それぞれの方法で設定可能な機能が異なります。詳細は、「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」を参照してください。
- ・ AE-200Jでは給湯機のパワーセーブスケジュール機能には対応していません。

3. 使用方法 (液晶画面)

3-1. 監視 / 操作

この章では、AE-200Jに接続された給湯機の状態監視、操作をAE-200Jの液晶画面で行う場合の使用方法を説明します。

3-1-1. 通常の監視

基本的な状態監視・操作を行うときは、以下の表に示す画面を使用します。給湯機の機種によって操作可能な画面が異なります。

| 画面 | 内容 | 業務用エコキュート | | | ホット ウォー ターヒ ートポ ンプ |
|-------------------|--|-----------|-------------|-------------|--------------------------------|
| | | 開放型 | 密閉型 6センサ | 密閉型 3センサ | |
| 給湯機一覧画面 | 給湯機の運転状態が一覧表示されます。 通常、本機はこの画面で運用します。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| センサー 表示画面 | センサー温度を表示します。 業務用エコキュート(密閉型6センサ)の場合には、タンク の貯湯状態も表示します。 | — | ○ | ○ | — |
| 貯湯量グラフ 表示画面 | 業務用エコキュートの運転状況(目標貯湯量、実績貯湯 量)のグラフを表示します。1日表示では指定した日付 のグラフを、指定日比較では本日のグラフを過去の指定 日または翌日のグラフと重ねて表示できます。 | ○ | ○ | — | — |
| 表示日付選択 画面 | 業務用エコキュートの運転状況が記録された日付をカ レンダー形式で選択することができます。 | ○ | ○ | — | — |
| 給湯機操作画面 | 給湯機の操作を系統・グループ単位で行います。 操作項目は給湯機によって、以下の通りとなります。 【共通項目】 運転/停止、ファンモード、リモコン操作禁止設定*1、 異常リセット 【業務用エコキュート(開放型、密閉型6センサ)のみ の項目】 緊急沸き増し、沸き増し目標貯湯量 【業務用エコキュート(密閉型3センサ)またはホッ トウォーターヒートポンプのみの項目】 運転モード、設定温度、スケジュール有効/無効 【業務用エコキュート(密閉型3センサ)のみの項目】 モード設定の表示 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 異常発生中画面 異常履歴画面 | 異常発生時に異常状態が表示されます。 | ○ | ○ | ○ | ○ |

*1 運転/停止のみ、リモコン操作禁止設定の切り替えが可能です。

ホットウォーターヒートポンプでは運転モード・設定温度が表示されますが、表示に関わらずリモコン操作が禁止となります。

3-1-2. 画面の遷移

(1) 給湯機が業務用エコキュート (開放型、密閉型6センサ) の場合



貯湯量グラフ表示画面
(「3-1-5. 貯湯量グラフ表示画面」参照)

監視/操作 エネルギー管理 スケジュール 2016/09/27 24:35

異常発生中

表示機器 AE200

| グループ名 | 異常発生アドレス | 異常コード |
|--------|----------|-------|
| 1 給湯機5 | 017 | 7106 |
| 2 給湯機5 | 018 | 7106 |
| 3 給湯機5 | 019 | 7106 |
| 4 給湯機5 | 020 | 7106 |
| 5 給湯機5 | 021 | 7106 |
| 6 給湯機5 | 022 | 7106 |

一括リセット

異常発生中の画面
(「3-2-1. 異常発生中画面」参照)

監視/操作 エネルギー管理 スケジュール 2016/09/27 18:14

給湯機

表示機器 AE200

| 貯湯量 | 貯湯温度 | ユニット状態 |
|------|---------|-------------|
| 56 % | 60.0 °C | ■ ■ ■ ■ ■ ■ |
| 65 % | 60.0 °C | ■ ■ |
| 70 % | 55.7 °C | ■ ■ ■ ■ □ □ |
| 66 % | 60.0 °C | ■ ■ |

操作

給湯機の一覧画面
(「3-1-4. 運転状態のモニター」参照)

給湯機3

| | | |
|-----|----|---------|
| 給湯側 | 1. | 74.3 °C |
| | 2. | 72.0 °C |
| | 3. | 71.4 °C |
| | 4. | 45.1 °C |
| | 5. | 40.7 °C |
| 給水側 | 6. | 38.6 °C |

閉じる

センサー一覧表示画面
(「3-1-6. センサー一覧表示画面」参照)

給湯機1

運転 停止

緊急沸き増し 沸き増し目標貯湯量 ファンモード

通常 沸き増し 80 % 常時 降雪

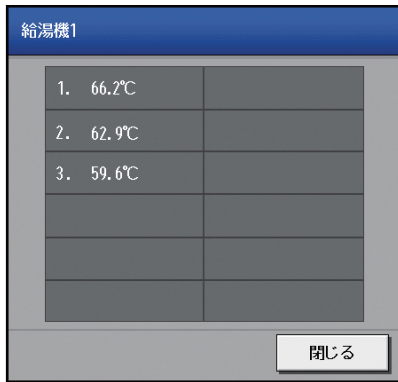
リモコン操作禁止設定

運転/停止

O K キャンセル

操作画面
(「3-1-7. 操作画面」参照)

(2) 給湯機が業務用エコキュート (密閉型3センサ) の場合



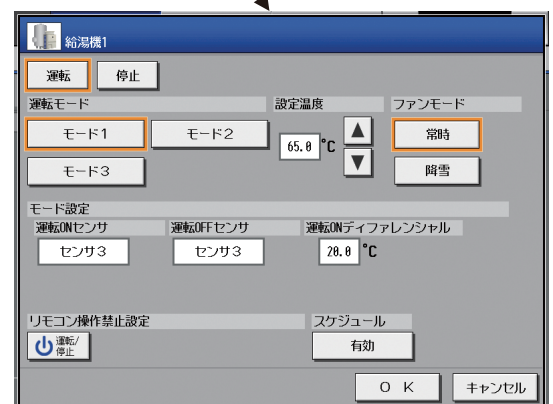
センサー一覧表示画面
(「3-1-6. センサー一覧表示画面」参照)



異常発生中の画面
(「3-2-1. 異常発生中画面」参照)



給湯機の一覧画面
(「3-1-4. 運転状態のモニター」参照)



操作画面
(「3-1-7. 操作画面」参照)

(3) 給湯機がホットウォーターヒートポンプの場合

| グループ名 | 異常発生アドレス | 異常コード | |
|-------|----------------|-------|------|
| 1 | 給湯機 | 020 | 6607 |
| 2 | 給湯機 | 021 | 6607 |
| 3 | ホットウォーターヒートポンプ | 022 | 6607 |
| 4 | ホットウォーターヒートポンプ | 023 | 6607 |
| 5 | ホットウォーターヒートポン | 024 | 6607 |
| 6 | ホットウォーターヒートポン | 025 | 6607 |

一括リセット

異常発生中の画面
(「3-2-1. 異常発生中画面」参照)

| モード | 制御水温 | 外気温度 | 貯湯温度 | 入口水温 | 出口水温 |
|----------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| モード1 58.0°C | 35.5°C | 25.5°C | 65.0°C | 5.5°C | 15.5°C |
| 給湯機 | | | | | |
| 温水 58.0°C | 54.9°C | 25.5°C | 熱源水温 | 20.5°C | 49.4°C |
| ホットウォーターヒートポンプ | | | | | |
| 温水 58.0°C | 54.9°C | 25.5°C | 熱源水温 | 20.5°C | 49.4°C |
| ホットウォーターヒートポンプ | | | | | |
| 温水 58.0°C | 54.9°C | 25.5°C | 熱源水温 | 20.5°C | 49.4°C |
| ホットウォーターヒートポンプ | | | | | |

操作

給湯機の一覧画面
(「3-1-4. 運転状態のモニター」参照)

ホットウォーターヒートポンプ

運転 停止

運転モード 設定温度 ファンモード

温水 20.0°C 常時

熱湯 障害

リモコン操作禁止設定

運転/停止 常時モード 設定/復帰

スケジュール

有効

OK キャンセル

操作画面
(「3-1-7. 操作画面」参照)

3-1-3. アイコンの表示

液晶画面の【監視／操作】の給湯機画面で、給湯機の運転状態がアイコンとして表示されます。
アイコンをタッチし、【操作】をタッチすると給湯機の実操作画面が表示されます。

[業務用エコキュート(開放型または密閉型6センサ)の場合 (アイコンは開放型の例を示す)]

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 運転 | 停止 | 異常発生中 | スケジュールあり | 機器不明※ ¹ |
|  |  |  |  |  |
| パワーセーブ 運転中 | 清掃中※ ² | | | |
|  |  | | | |

[業務用エコキュート(密閉型3センサ)の場合]

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 運転 | 停止 | 異常発生中 | スケジュールあり | スケジュール無効 |
|  |  |  |  |  |
| 機器不明※ ¹ | パワーセーブ 運転中 | | | |
|  |  | | | |

[ホットウォーターヒートポンプの場合]

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 運転 | 停止 | 異常発生中 | スケジュールあり | スケジュール無効 |
|  |  |  |  |  |

※¹ AE-200Jの立ち上げ後、機器が認識できない場合、このアイコンが表示され続けますので、給湯機の接続と給湯機設定を確認してください。給湯機の設定については、「7-3-7. ユニットの登録」を参照してください。

※² 清掃中(給湯機の清掃スイッチ入力中)のアイコンが表示されている間は、運転操作を行っても給湯機は運転しません。

3-1-4. 運転状態のモニター

給湯機の運転状態を系統・グループ単位で、運転/停止/異常発生中のいずれかが表示されます。

メニューの[監視/操作] - [給湯機]をタッチすると、給湯機の一覧画面が表示されます。

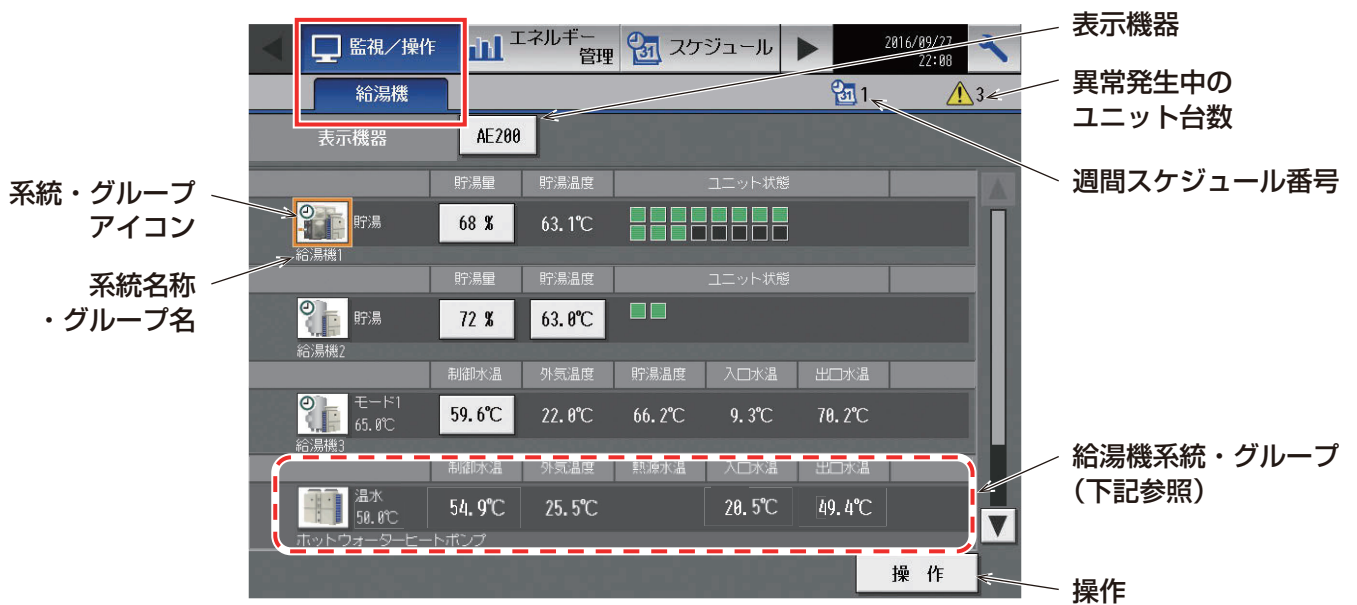
給湯機のアイコンが系統・グループごとに表示され、運転状態を確認することができます。

また、系統・グループアイコンをタッチして選択後、[操作]をタッチすると、操作画面を表示させることができます。

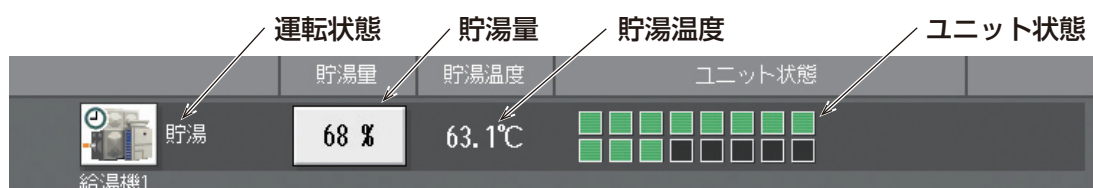
お願い

- 系統・グループアイコンは初期設定画面で設定した系統・グループ番号順に表示されます。機種をそろえて表示したい場合は、機種に応じた表示順となるように設定を行ってください。詳細な設定方法は、「7-3-7. ユニットの登録」を参照してください。

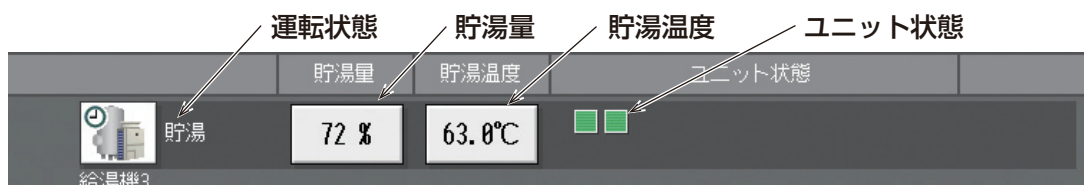
給湯機一覧画面 (全体)



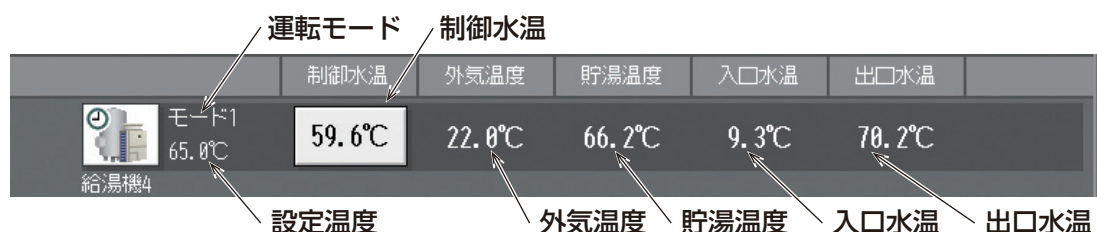
業務用エコキュート系統 (開放型)



業務用エコキュート系統 (密閉型6センサ)

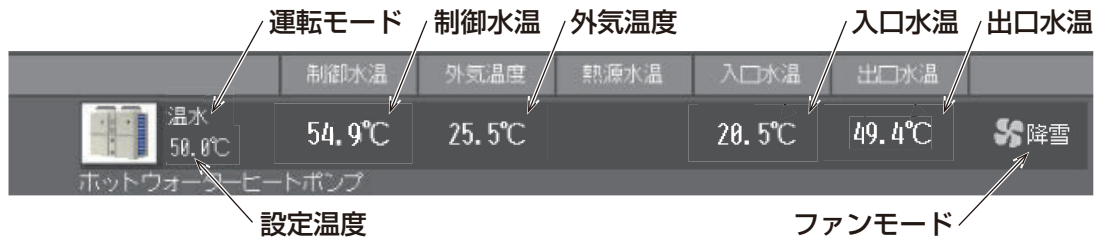


業務用エコキュート系統 (密閉型3センサ)



3. 使用方法 (液晶画面)









ホットウォーターヒートポンプグループ



| 区分 | 項目 | 内容 |
|----|--------------|--|
| 共通 | 系統・グループアイコン | 系統・グループの運転／停止／異常の状態を表します。 |
| | 系統名称・グループ名 | 設定した系統・グループの名称が表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> 系統名称・グループ名が設定されていない場合、業務用エコキュートの場合は「給湯機」+系統番号、ホットウォーターヒートポンプの場合は「グループ」+グループ番号が表示されます。 |
| | 操作 | 系統・グループアイコンを選択した状態でタッチすると、操作画面が表示されます。 |
| | 表示機器 | [AE200]、[Exp1]～[Exp3] を切り替えて AE-200J と各 AE-50J/EW-50J の表示を切り替えます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> AE-200J に「台数拡張」設定が [利用する] に設定されている場合に、「表示機器」が表示されます。 給湯機は AE-200J でのみ接続可能なため、[Exp1]～[Exp3] に切り替えた場合には給湯機は表示されません。 |
| | 週間スケジュール番号 | 現在有効な週間スケジュール番号が表示されます。 |
| | 異常発生中のユニット台数 | AE-200J の管理下の機器で、異常が発生しているユニットの台数が表示されます。 [⚠] をタッチすると、異常発生中の画面が表示されます。(「3-2-1. 異常発生中画面」を参照してください。) お知らせ <ul style="list-style-type: none"> 異常が発生していない場合は表示されません。 AE-200J の異常発生数は、接続されている AE-50J/EW-50J 系統の異常発生数を含みます。 |
| | ファンモード | ❄ 降雪：給湯機の冷却ファンへの積雪氷結を防止するため、圧縮機停止中でもファンを回転させている状態を示します。 |

お知らせ

- 通信異常が起きた場合、青文字で表示されます。青文字で表示された場合、通信異常が起きる直前の状態、値が表示されます。

| 区分 | 項目 | 内容 | | | | | | | |
|----------------------------|---|---|---|--------|--------|-----|---------------|---|---|
| 開放型 または 密閉型 6 センサ | 運転状態 | <p>系統の運転状態を表示します。表示される文字は以下の通りです。</p> <p>停止：停止中の状態です。</p> <p>貯湯：スケジュール設定した量までお湯を作っている状態です。</p> <p>保温：設定した湯温を保っている状態です。</p> <p>沸増：緊急沸き増し操作により、操作画面で設定した沸き増し目標貯湯量まで貯湯している状態です。沸き増しが完了すると、スケジュール運転に戻ります。</p> | | | | | | | |
| | 貯湯量 | <p>現在タンクに入っているお湯の量を表示します。</p> <p>ボタンをタッチすると、貯湯量グラフ表示画面が表示されます (詳細は、「3-1-5. 貯湯量グラフ表示画面」を参照してください)。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 給湯機が業務用エコキュート (開放型) の場合、センサ異常時は -- と表示されます。 給湯機が業務用エコキュート (密閉型 6 センサ) の場合、6 つのセンサの内、センサ異常がある時、異常のセンサを除いて計算した値となります。6 つのセンサ全て異常時は、-- と表示されます。 | | | | | | | |
| | 貯湯温度 | <p>現在タンクに入っているお湯の温度を表示します。</p> <p>給湯機が業務用エコキュート (密閉型 6 センサ) の場合、ボタンをタッチすると、センサー一覧表示画面が表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 給湯機が業務用エコキュート (開放型) の場合、センサ異常時は、-- と表示されます。 給湯機が業務用エコキュート (密閉型 6 センサ) の場合、6 つのセンサの内、センサ異常がある時、異常のセンサを除いて計算した値となります。6 つのセンサ全て異常時は、-- と表示されます。 | | | | | | | |
| | ユニット状態 | <p>タンクに接続されている全ての業務用エコキュート (左側、上側からアドレスの小さい順) の圧縮機運転状態を示します。</p> <table border="1" data-bbox="501 1272 1315 1393"> <thead> <tr> <th></th> <th>圧縮機運転中</th> <th>圧縮機停止中</th> <th>異常中</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>業務用 エコキュート</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | | 圧縮機運転中 | 圧縮機停止中 | 異常中 | 業務用 エコキュート |  |  |
| | 圧縮機運転中 | 圧縮機停止中 | 異常中 | | | | | | |
| 業務用 エコキュート |  |  |  | | | | | | |
| 密閉型 3 センサ | 運転モード | <p>系統の運転モードを表示します。表示される文字は、操作画面で設定した [モード 1]、[モード 2]、[モード 3] のいずれかとなります。</p> | | | | | | | |
| | 設定温度 | <p>タンクに入っているお湯の設定温度 (貯湯運転終了温度) を表示します。</p> | | | | | | | |
| | 制御水温 | <p>運転しているモードの運転 OFF センサのセンサ値を表示します。</p> <p>ボタンをタッチすると、センサー一覧表示画面が表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 操作画面で設定したモードの運転 OFF センサにセンサ異常がある場合、-- と表示されます。 | | | | | | | |
| | 外気温度 | <p>外気温度を表示します。</p> | | | | | | | |
| | 貯湯温度 | <p>タンク内にあるセンサの中で、一番上に位置するセンサの温度を表示します。</p> | | | | | | | |
| | 入口水温 | <p>センサ代表機の業務用エコキュート入口水温を表示します。</p> | | | | | | | |
| | 出口水温 | <p>センサ代表機の業務用エコキュート出口水温を表示します。</p> | | | | | | | |

3. 使用方法 (液晶画面)

| 区分 | 項目 | 内容 |
|----------------------------|-------|--|
| ホット ウォーター ヒート ポンプ | 運転モード | グループの運転モードを表示します。表示される文字は、操作画面で設定した【温水】または【熱湯】のいずれかとなります。 |
| | 設定温度 | 設定温度を表示します。 |
| | 制御水温 | 代表水温センサ接続されている場合に親ユニットの制御水温を表示します。 ※ 制御水温とは、代表水温センサの値を指します。代表水温センサに関しては「三菱電機ホットウォーターヒートポンプ CAHV- P160AK2-H/CAHV-P250AK2-H/CAHV-P500AK2-H/CAHV-P500VAK2-H」を参照してください。 ※ 代表水温センサが接続されていない場合は、「-」を表示します。 |
| | 外気温度 | 外気温度を表示します。 |
| | 熱源水温 | 空白表示になります。 |
| | 入口水温 | 親ユニットの入口水温を表示します。 |
| | 出口水温 | 親ユニットの出口水温を表示します。 |

お知らせ

- 通信異常が起きた場合、青文字で表示されます。青文字で表示された場合、通信異常が起きる直前の状態、値が表示されます。

3-1-5. 貯湯量グラフ表示画面

貯湯量グラフ表示画面では、業務用エコキュート（開放型、密閉型6センサ）の実績貯湯量と目標貯湯量をグラフで表示します。また、当日のデータを過去400日分または翌日のデータと比較して見ることもできます。

お知らせ

- 翌日のデータについては、目標貯湯量のみがグラフで表示されます。
- ホットウォーターヒートポンプと業務用エコキュート（密閉型3センサ）では表示されません。

(1) 1日の貯湯量を表示する場合

手順

1. 貯湯量ボタンをタッチする。



2. 1日表示の貯湯量グラフ表示画面が表示される。

当日の貯湯量を黄色の棒グラフで、目標貯湯量をオレンジ色の折れ線で1時間単位で確認することができます。

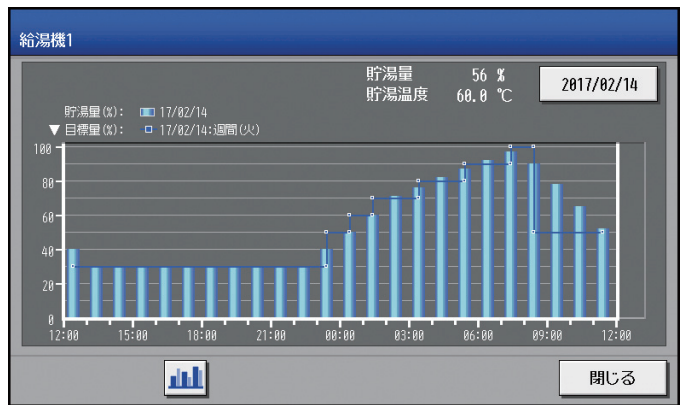
3. 指定した日付の貯湯量を表示したい場合には、表示日付選択ボタンをタッチする。



4. 表示日付選択ボタンをタッチすると、日付選択画面が表示されるので、表示したい日付をタッチし、[OK]をタッチする。表示したい日付が表示中の画面にない場合には、前年または翌年ボタンで該当年まで、前月または翌月ボタンで該当月まで移動してください。



5. 指定した日付の貯湯量が水色の棒グラフで、目標貯湯量が青色の折れ線で1時間単位で表示される。



(2) 当日と指定した日付の貯湯量を比較表示する場合

手順

1. 貯湯量ボタンをタッチする。



2. 1日表示の貯湯量グラフ表示画面が表示されるので、 をタッチする。



3. 指定日比較用の貯湯量グラフ表示画面が表示されるので、表示日付選択ボタンをタッチする。

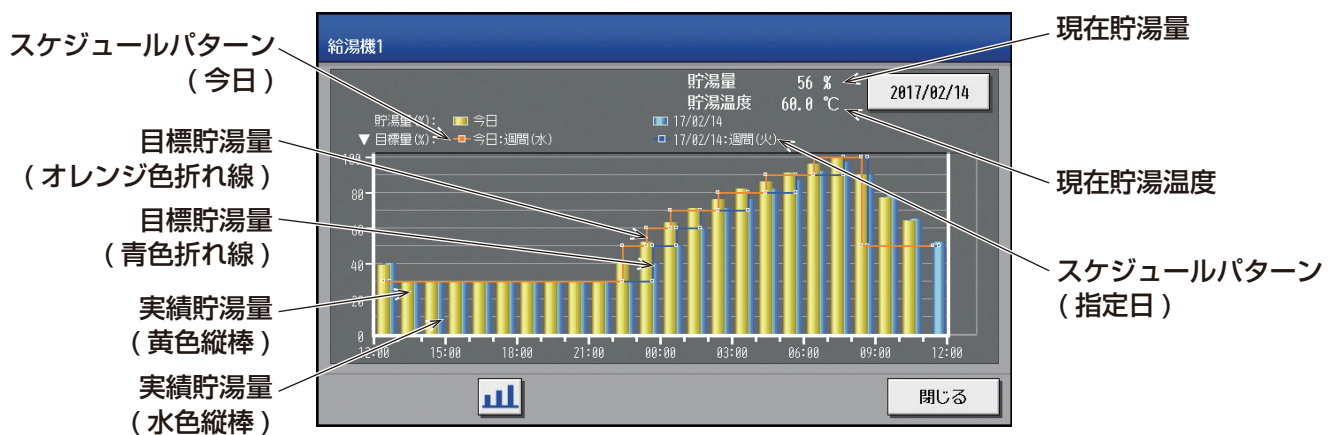


4. 表示日付選択ボタンをタッチすると、日付選択画面が表示されるので、表示したい日付をタッチし、[OK]をタッチする。

表示したい日付が表示中の画面にない場合には、前年または翌年ボタンで該当年まで、前月または翌月ボタンで該当月まで移動してください。



5. 当日と指定した日付の貯湯量グラフが表示される。



| 項目 | 内容 |
|---------------------|--|
| 目標貯湯量 (オレンジ色折れ線) | 今日の日目標貯湯量を折れ線グラフ(1時間単位)で表示します。 |
| 目標貯湯量 (青色折れ線) | 指定した日付の日目標貯湯量(業務用エコキュートで演算した値)を折れ線グラフ(1時間単位)で表示します。 お知らせ ・翌日を指定した場合、日量係数、学習レベルが考慮されていない値の日目標貯湯量が表示されます。 |
| 実績貯湯量 (黄色縦棒) | 今日の実績貯湯量を棒グラフ(1時間単位)で表示します。 |
| 実績貯湯量 (水色縦棒) | 過去の指定した日付の実績貯湯量を棒グラフ(1時間単位)で表示します。 |

お知らせ

- ・通信異常が起きた場合、青文字で表示されます。青文字で表示された場合、通信異常が起きる直前の状態、値が表示されます。
- ・目標貯湯量、実績貯湯量に関して、取得できていない時間帯については、表示されません。

3. 使用方法 (液晶画面)

| 項目 | 内容 |
|---------------------|---|
| 現在貯湯量 | <p>現在タンクに入っているお湯の量を表示します。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 給湯機が業務用エコキュート(開放型)の場合、センサ異常時は--と表示されます。 給湯機が業務用エコキュート(密閉型6センサ)の場合、6つのセンサの内、センサ異常がある時、異常のセンサを除いて計算した値となります。6つのセンサ全て異常時は、--と表示されます。 |
| 現在貯湯温度 | <p>現在タンクに入っているお湯の温度を表示します。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 給湯機が業務用エコキュート(開放型)の場合、センサ異常時は、--と表示されます。 給湯機が業務用エコキュート(密閉型6センサ)の場合、6つのセンサの内、センサ異常がある時、異常のセンサを除いて計算した値となります。6つのセンサ全て異常時は、--と表示されます。 |
| スケジュールパターン (指定日) | 指定日に最終的に動作していたスケジュール(年間(A)～(E)または週間(日)～(土)のいずれか)を示します。 |
| スケジュールパターン (今日) | 現在、動作しているスケジュール(年間(A)～(E)または週間(日)～(土)のいずれか)を示します。 |

お知らせ

- 通信異常が起きた場合、青文字で表示されます。青文字で表示された場合、通信異常が起きる直前の状態、値が表示されます。

3-1-6. センサー一覧表示画面

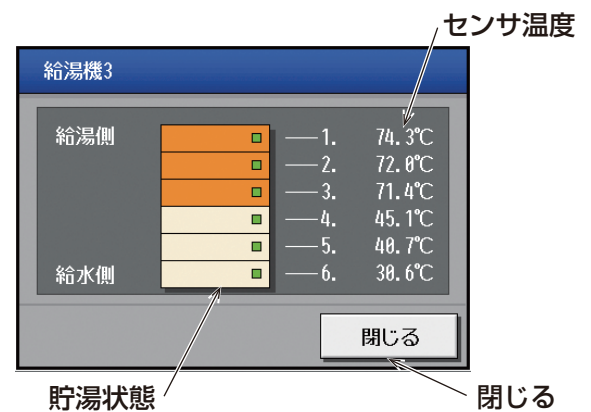
(1) 給湯機が業務用エコキュート (密閉型6センサ) の場合







手順

1. 貯湯温度ボタンをタッチする。



2. センサー一覧表示画面が表示される。
タンク内にある6つのセンサ毎の温度と貯湯状態を確認することができます。



| 項目 | 内容 | | | | |
|--|--|----|---|--|--|
| センサ温度 | <p>タンク内にある6つのセンサ毎の温度を表示します。 上からセンサ位置が高い(給湯側)～低い(給水側)の順にそれぞれの温度を表示します。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> センサ異常時は、--と表示されます。 | | | | |
| 貯湯状態 | <p>タンク内における「お湯」、「水」の量を表示します。 有効貯湯温度(「7-3-7. (1)[5] 詳細設定(密閉型6センサ)」参照)以上となった位置から高い位置を「お湯」として、それより低い位置を「水」として表示します。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>お湯</th> <th>水</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">  オレンジ色 </td> <td style="text-align: center;">  薄いオレンジ色 </td> </tr> </tbody> </table> | お湯 | 水 |  オレンジ色 |  薄いオレンジ色 |
| お湯 | 水 | | | | |
|  オレンジ色 |  薄いオレンジ色 | | | | |
| 閉じる | タッチするとセンサー一覧表示画面を閉じます。 | | | | |

お知らせ

- 通信異常が起きた場合、青文字で表示されます。青文字で表示された場合、通信異常が起きる直前の状態、値が表示されます。

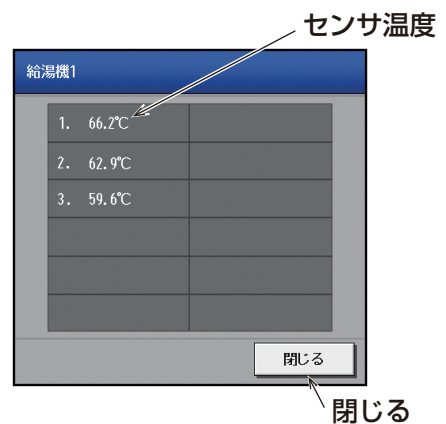
(2) 給湯機が業務用エコキュート (密閉型3センサ) の場合

手順

1. 制御水温ボタンをタッチする。



2. センサー一覧表示画面が表示される。
タンク内にあるセンサ毎の温度を確認することができます。



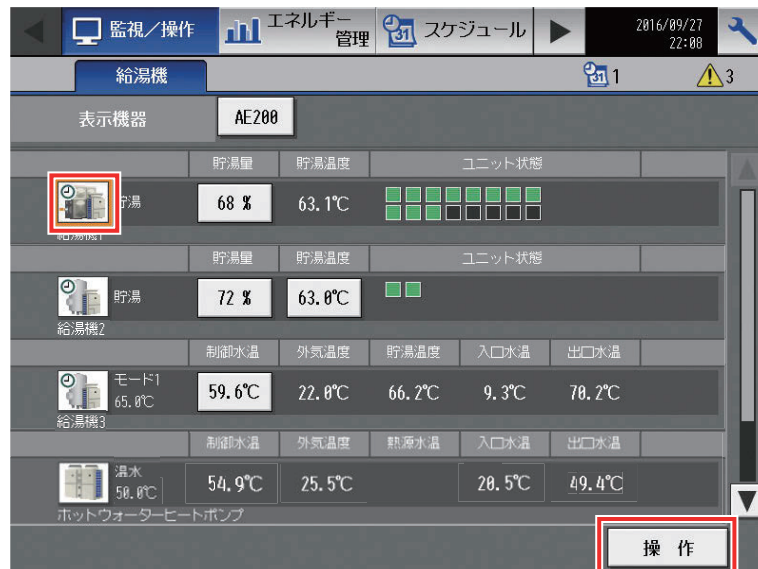
| 項目 | 内容 |
|-------|--|
| センサ温度 | タンク内にあるセンサ毎の温度を表示します。 お知らせ ・ センサ異常時は、--と表示されます。 |
| 閉じる | 閉じるボタンをタッチするとセンサー一覧表示画面を閉じます。 |

お知らせ

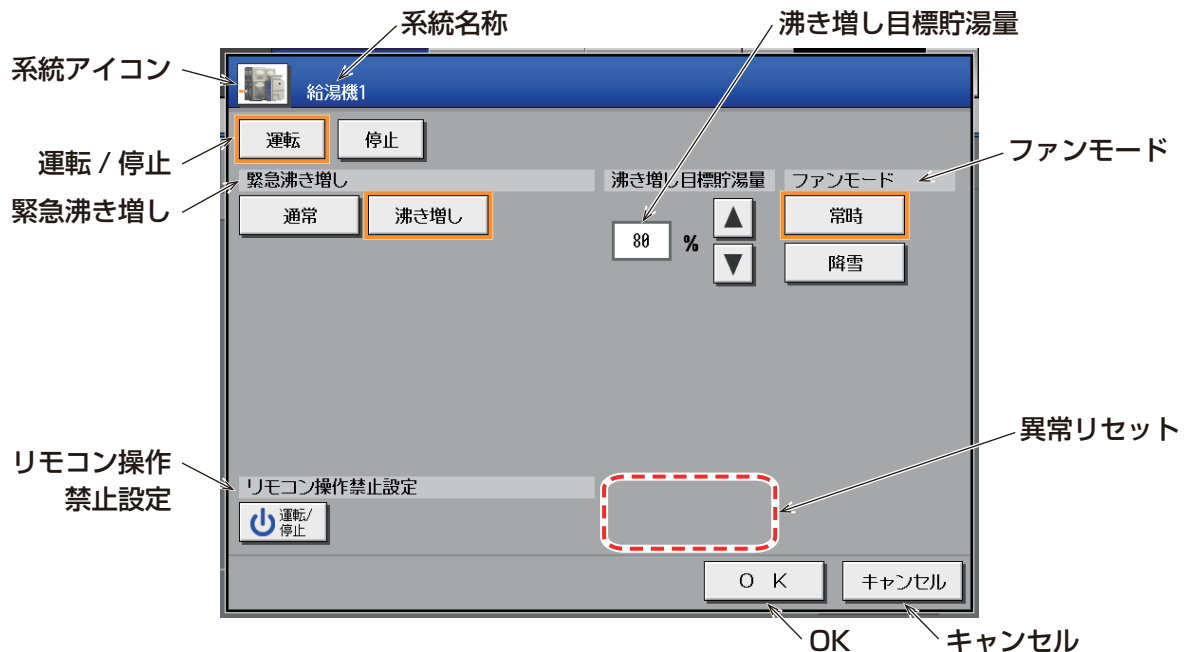
- ・ 通信異常が起きた場合、青文字で表示されます。青文字で表示された場合、通信異常が起きる直前の状態、値が表示されます。

3-1-7. 操作画面

操作したい給湯機の系統・グループアイコンをタッチし、**[操作]** をタッチすると、操作画面が表示されます。操作したい設定を変更し、**[OK]** をタッチして変更内容を決定します。設定を変更せずに前の画面に戻る場合は、**[キャンセル]** をタッチします。






(1) 操作画面 (開放型、密閉型6センサ)

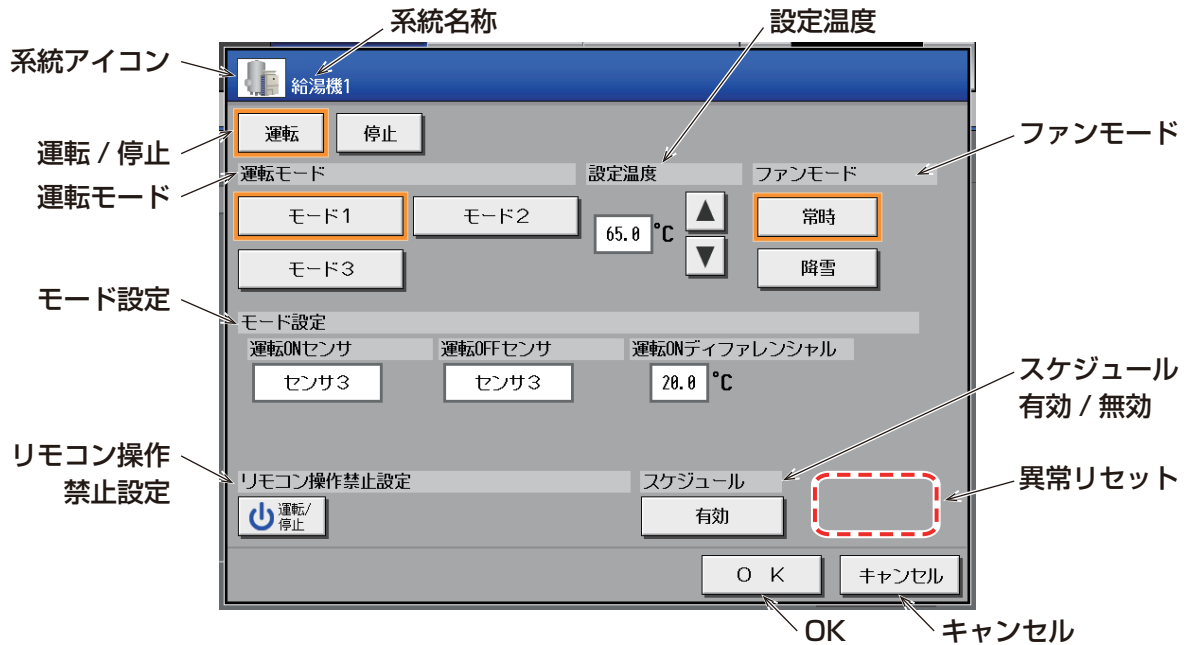




| 項目 | 内容 |
|--------|---|
| 系統アイコン | 系統の運転状態や異常状態等が表示されます。 |
| 系統名称 | 系統名称が表示されます。 お知らせ ・ 系統名称が設定されていない場合は、「給湯機」+ 系統番号で表示されます。 |
| 運転/停止 | [運転] または [停止] をタッチして、対象の系統に対して運転/停止を切り替えます。 |

3.使用方法（液晶画面）

| 項目 | 内容 |
|------------|---|
| 緊急沸き増し | <p>当日、予定以上のお湯が使用された場合、沸き増し操作を行うと、本画面で設定した沸き増し目標貯湯量まで貯湯します。沸き増しが完了するとスケジュール運転に戻ります。</p> <p>通常：スケジュールで計画した目標貯湯量で運転します。</p> <p>沸き増し：沸き増し目標貯湯量で運転します。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運転/停止が【運転】の場合のみ操作できます。 |
| 沸き増し目標貯湯量 | <p>緊急沸き増し時の目標貯湯量を設定します。</p> <p>▲ または ▼ をタッチすることで、最低確保湯量～100%まで設定可能です。</p> <p>※ 最低確保湯量については「7-3-7. (1)[4] 詳細設定(開放型)」または「7-3-7. (1)[5] 詳細設定(密閉型6センサ)」を参照してください。</p> |
| ファンモード | <p>【常時】 または 【降雪】 をタッチすることで、対象のシステムに対してファンモードの常時/降雪を切り替えます。</p> |
| リモコン操作禁止設定 | <p>タッチすることで運転/停止の操作許可  と操作禁止  が切り替わります。</p> <p>操作禁止に設定すると、リモコンからの運転/停止操作が無効になります。</p> |
| 異常リセット | <p>異常が発生している給湯機に対して、異常リセットを送信します。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボタン  は異常発生時のみ表示されます。 |
| OK | <p>【OK】 をタッチすると、設定を確定し、給湯機の一覧画面に戻ります。</p> |
| キャンセル | <p>【キャンセル】 をタッチすると、設定を設定前の状態に戻し、給湯機の一覧画面に戻ります。</p> |

(2) 操作画面 (密閉型3センサ)

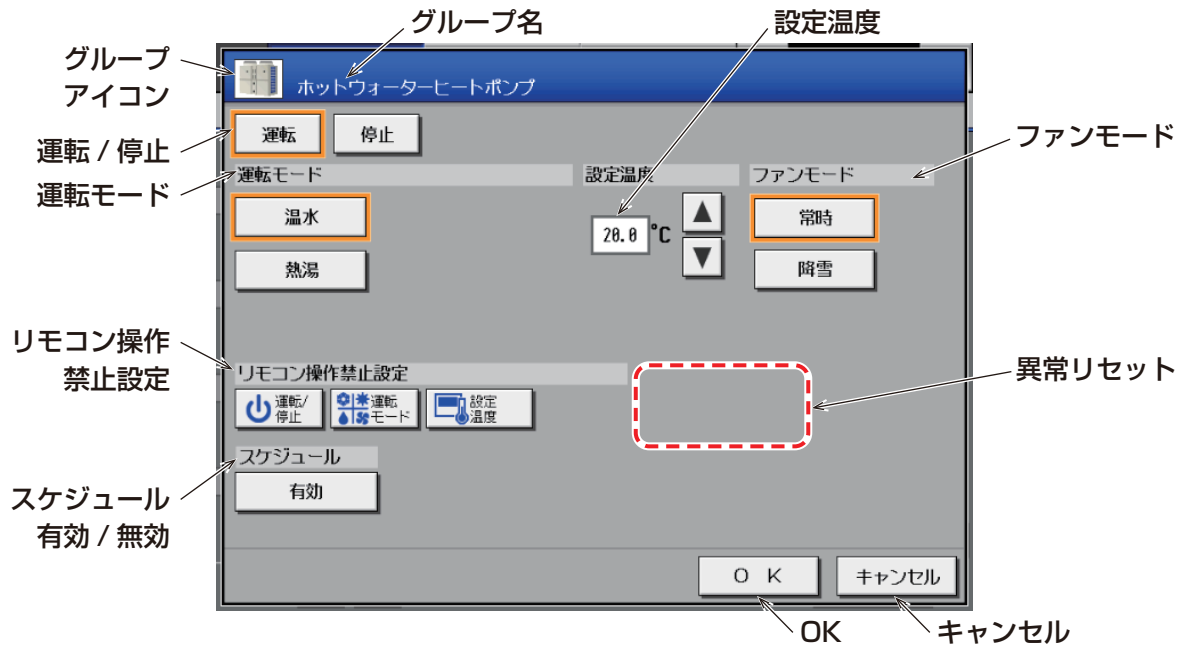


| 項目 | 内容 |
|-------------|--|
| 系統アイコン | 系統の運転状態や異常状態等が表示されます。 |
| 系統名称 | 系統名称が表示されます。 お知らせ ・ 系統名称が設定されていない場合は、「給湯機」+系統番号で表示されます。 |
| 運転/停止 | [運転] または [停止] をタッチして、対象の系統に対して運転/停止を切り替えます。 |
| 運転モード | [モード1] 、 [モード2] または [モード3] をタッチして、対象の系統の運転モードを切り替えます。運転モードの動作の詳細は、「7-3-7. (1)[6] 詳細設定 (密閉型3センサ)」を参照してください。 お知らせ ・ 給湯機により操作可能なモードは異なります。 |
| 設定温度 | タンクに入っているお湯の設定温度を表示します。 ▲ または ▼ をタッチすることで、40.0～沸き上げ温度-3.0℃まで設定可能です。 ※ 沸き上げ温度については、「7-3-7. (1)[6] 詳細設定 (密閉型3センサ)」を参照してください。 |
| ファンモード | [常時] または [降雪] をタッチすることで、対象の系統に対してファンモードの常時/降雪を切り替えます。 |
| モード設定 | 運転モードで選択したモードの [運転ONセンサ] 、 [運転OFFセンサ] および [運転ONディファレンシャル] を表示します。 [運転ONセンサ] 、 [運転OFFセンサ] および [運転ONディファレンシャル] の設定は、「7-3-7. (1)[6] 詳細設定 (密閉型3センサ)」を参照してください。 |
| リモコン操作禁止設定 | タッチすることで運転/停止の操作許可  と操作禁止  が切り替わります。操作禁止に設定すると、リモコンからの運転/停止操作が無効になります。 |
| スケジュール有効/無効 | ボタンをタッチするたびに、スケジュールの [有効] と [無効] が切り替わります。必ず [有効] に設定してください。 お知らせ ・ [無効] とした場合、スケジュールが設定されていても動作しません。 |










3. 使用方法 (液晶画面)

| 項目 | 内容 |
|--------|--|
| 異常リセット | 異常が発生している給湯機に対して、異常リセットを送信します。 お知らせ ・ ボタン <input type="button" value="リセット"/> は異常発生時のみ表示されます。 |
| OK | [OK] をタッチすると、設定を確定し、給湯機の一覧画面に戻ります。 |
| キャンセル | [キャンセル] をタッチすると、設定を設定前の状態に戻し、給湯機の一覧画面に戻ります。 |

(3) 操作画面 (ホットウォーターヒートポンプ)



| 項目 | 内容 |
|----------|---|
| グループアイコン | グループの運転状態や異常状態等が表示されます。 ※ 複数グループ選択している場合は、一番小さいグループ番号のアイコン種別・運転状態(運転/停止のみ)を表示します。 |
| グループ名 | グループ名が表示されます。 ※ 複数グループ選択している場合は、グループ名称は表示しません。 |
| 運転/停止 | [運転] または [停止] をタッチして、対象のグループに対して運転/停止を切り替えます。 ※ 複数グループ選択している場合は、操作画面が開いた際 [運転][停止] とも非選択の状態が表示されます。 |
| 運転モード | [温水] または [熱湯] をタッチして、対象のグループの運転モードを切り替えます。 ※ 運転モードのボタンは操作対象機種により表示されないものがあります。 ※ 複数グループ選択している場合は、操作画面が開いた際、どのモードも非選択の状態が表示されます。 ※ 複数グループ選択している場合は、操作対象の機種のいずれかが保持しているモードのボタンが表示されます。ただし選択したモードが操作不可の機種についてはモード設定を行わず、現状維持となります。 ※ [温水] は「設定水温1」と、[熱湯] は「設定水温2」と対応しています。 |

| 項目 | 内容 | | | | | | | | |
|-------------|---|---|---|------|------|-------|---|---|---|
| 設定温度 | <p>設定温度を表示します。</p> <p>▲ または ▼ をタッチすることで、設定温度を設定することが出来ます。</p> <p>※ 設定可能な範囲は機種により異なります。</p> <p>※ 複数グループ選択している場合は、操作画面が開いた際、温度が表示されません。</p> <p>※ 複数グループ選択している場合に、モード未選択の場合は、温度が表示されず、▲ と ▼ の操作は出来ません。</p> <p>※ 複数グループ選択している場合の設定可能な範囲は、選択している機種の温度範囲の、「最も大きい下限」から「最も小さい上限」の間となります。</p> | | | | | | | | |
| ファンモード | <p>[常時] または [降雪] をタッチすることで、対象のグループに対してファンモードの常時/降雪を切り替えます。</p> <p>※ 複数グループ選択している場合は、操作画面が開いた際、[常時][降雪]とも非選択の状態が表示されます。</p> <p>※ 複数グループ選択している場合は、[運転] または 運転/停止未選択の状態でも操作可能となります。</p> | | | | | | | | |
| リモコン操作禁止設定 | <p>リモコン操作禁止設定のそれぞれのボタンを押し、リモコン操作の許可/禁止を切り替えます。禁止項目は、運転/停止、運転モード、設定温度の3項目です。操作禁止に設定すると、リモコンからの操作が無効になります。</p> <p>リモコン操作禁止設定は下記のように切り替わります。</p> <p>※ 複数グループ選択している場合は、操作画面が開いた際、[現状維持]の状態が表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 運転/停止のみ、リモコン操作禁止設定の切り替えが可能です。 ・ 運転モード・設定温度は、表示に関わらずリモコン操作が禁止となります。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>現状維持</th> <th>操作許可</th> <th>操作禁止</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運転/停止</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | | 現状維持 | 操作許可 | 操作禁止 | 運転/停止 |  |  |  |
| | 現状維持 | 操作許可 | 操作禁止 | | | | | | |
| 運転/停止 |  |  |  | | | | | | |
| 異常リセット | <p>異常が発生しているホットウォーターヒートポンプに対して、異常リセットを送信します。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ボタン リセット は異常発生時のみ表示されます。 | | | | | | | | |
| スケジュール有効/無効 | <p>ボタンをタッチする度に、スケジュールの[有効]と[無効]が切り替わります。必ず[有効]に設定してください。</p> <p>※ 複数グループ選択している場合は、操作画面が開いた際、[--]と表示されます。[--]のままOKボタンを押下すると設定は現状維持となります。押下すると[有効]に切り替わりますが、一度[有効]に切り替えると[--]には戻りません。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [無効]とした場合、スケジュールが設定されていても動作しません。 | | | | | | | | |
| OK | [OK] をタッチすると、設定を確認し、給湯機一覧画面に戻ります。 | | | | | | | | |
| キャンセル | [キャンセル] をタッチすると、設定を設定前の状態に戻し、給湯機一覧画面に戻ります。 | | | | | | | | |

3-2. 異常状態の確認

AE-200Jの管理下の機器 (給湯機以外を含む) で異常が発生すると、画面の右上に [⚠] が表示されます。

3-2-1. 異常発生中画面


[⚠] をタッチ、またはメニューの [状態リスト] - [異常発生中] をタッチして異常内容表示画面を開きます。現在、異常が発生しているユニットの一覧が表示されます。

お願い

- ・ 異常が発生した場合、異常発生ユニットアドレスおよび、異常コード、異常内容を確認の上、お買い上げいただいた販売店、もしくはお近くのサービスセンターへお問い合わせください。

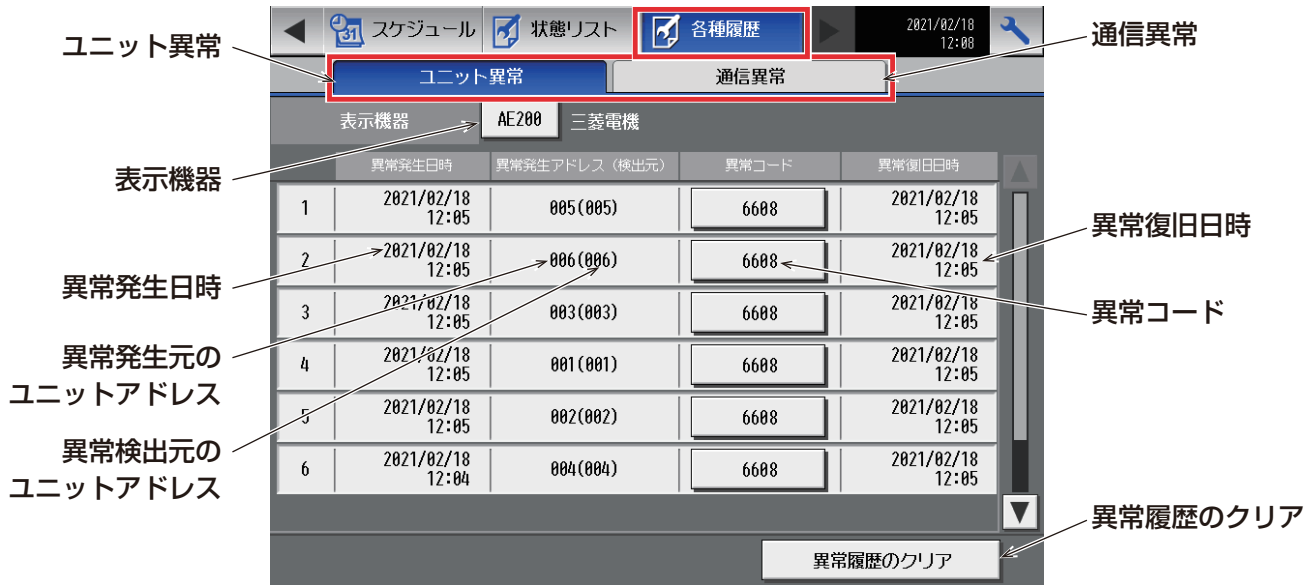


| 項目 | 内容 |
|---------------|--|
| 表示機器 | [AE200]、[Exp1]～[Exp3] を切り替えてAE-200Jと各AE-50J/EW-50Jに接続された機器のエラー表示を切り替えます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> ・ AE-200Jに「台数拡張」設定が [利用する] に設定されている場合に、「表示機器」が表示されます。 ・ 異常内容はAE-200J/AE-50J/EW-50J個別に表示されます。 |
| 系統・グループ名称 | 異常が発生しているユニットが属するグループの名称または系統の名称が表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> ・ 室外ユニットやシステムリモコンなどは、空欄で表示されます。 |
| ユニットアドレス | 異常が発生しているユニットのM-NETアドレスが表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> ・ 表示機器で選択した、AE-50J/EW-50Jの番号とユニットアドレスが表示されます。 (例: AE-50J/EW-50J番号が1、ユニットアドレスが012の場合 1-012) AE-200Jの場合は、ユニットアドレスのみ表示されます。(例: 001) |
| 異常発生中のユニットの台数 | 異常が発生しているユニットの台数が表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> ・ 異常が発生していない場合は表示されません。 |

| 項目 | 内容 |
|--------|---|
| 異常コード | <p>発生している異常の異常コードが表示されます。 ボタンをタッチすると、異常コードの内容が表示されます。</p>  <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 異常コードの詳細は、「AE-200J/AE-50J 取扱説明書 操作(詳細)編」、 「CAHV-P160AK2-H/CAHV-P250AK2-H/CAHV-P500AK2-H/ CAHV-P500VAK2-H 取扱説明書」および 「QAHV-N560D(-BS,-BSG)/QAHV-N560D-HWP(-BS,-BSG) 取扱説明書」を参照してください。 |
| 一括リセット | <p>タッチすると、異常が発生しているすべての機器の異常がリセットされます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 「表示機器」で表示されている AE-200J/AE-50J/EW-50J に対してリセットを行います。 給湯機以外のユニットで異常が発生している場合、ユニットが停止する場合があります。停止しても良いか確認のうえ、リセットしてください。 |

3-2-2. 異常履歴

メニューの[各種履歴] - [ユニット異常]をタッチすると、ユニット異常の履歴が表示されます。
また、[通信異常]をタッチすると、M-NET通信異常の履歴が表示されます。



| 項目 | 内容 |
|----------------|--|
| ユニット異常 | タッチすると、ユニット異常履歴が表示されます。 お知らせ ・ AE-200Jおよび各AE-50J/EW-50Jそれぞれに最大64件。先頭に最新の異常履歴が表示されます。 |
| 通信異常 | タッチすると、通信異常履歴が表示されます。 お知らせ ・ AE-200Jおよび各AE-50J/EW-50Jそれぞれに最大64件。先頭に最新の異常履歴が表示されます。 |
| 表示機器 | [AE200]、[Exp1]～[Exp3]を切り替えてAE-200Jと各AE-50J/EW-50Jに接続された機器のユニット異常や通信異常の履歴表示を切り替えます。 お知らせ ・ AE-200Jに「台数拡張」設定が[利用する]に設定されている場合に、「表示機器」が表示されます。 ・ 異常履歴の内容はAE-200J/AE-50J/EW-50J個別に表示されます。 ・ AE-50Jの画面では、AE-200Jや他のAE-50J/EW-50Jの異常は表示できません。 |
| 異常発生日時 | 異常が発生した日時が表示されます。 |
| 異常復旧日時 | 異常が復旧した日時が表示されます。 |
| 異常発生元のユニットアドレス | 異常が発生したユニットのアドレスが表示されます。 お知らせ ・ 表示機器で選択した、AE-50J/EW-50Jの番号とユニットアドレスが表示されます。 (例：1-012) AE-200Jの場合は、ユニットアドレスのみ表示されます。(例：001) |

| 項目 | 内容 |
|----------------|---|
| 異常検出元のユニットアドレス | <p>異常を検出したユニットのアドレスが表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 表示機器で選択した、AE-50J/EW-50Jの番号とユニットアドレスが表示されます。 (例：1-012) AE-200Jの場合は、ユニットアドレスのみ表示されます。(例：001) |
| 異常コード | <p>発生している異常の異常コードが表示されます。 ボタンをタッチすると、異常コードの内容が表示されます。</p> <div data-bbox="464 533 938 907" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px;">異常コード表示</p> <div style="background-color: #cccccc; padding: 5px; border: 1px solid black;"> <p style="margin: 0;">6608</p> <p style="margin: 0; font-size: small;">通信異常 応答フレーム無返送エラー</p> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <input type="button" value="OK"/> </div> </div> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 異常コードの詳細は、「AE-200J/AE-50J 取扱説明書 操作 (詳細) 編」、 「CAHV-P160AK2-H/CAHV-P250AK2-H/CAHV-P500AK2-H/ CAHV-P500VAK2-H 取扱説明書」および 「QAHV-N560D(-BS,-BSG)/QAHV-N560D-HWP(-BS,-BSG) 取扱説明書」を参照してください。 |
| 異常履歴のクリア | <p>タッチすると、異常履歴が消去されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ユニット異常履歴の消去はユニット異常の表示画面で、通信異常履歴の消去は通信異常の表示画面で行います。 |

3-3. スケジュール (開放型、密閉型 6 センサ)

3-3-1. 概要

週間スケジュール、年間スケジュールの設定ができます。当日スケジュールの設定はできません。接続している給湯機の系統ごとに、週間スケジュール (1 種類、日曜～土曜)、年間スケジュール (5 パターン、50 日分) の設定ができます。また、1 日に 8 回の運転スケジュールを設定できます。

スケジュールの優先度は、高い方から、年間スケジュール>週間スケジュールの順となります。

お知らせ

- スケジュールが設定されていない時間帯は、貯湯量が最低確保湯量となるように運転を行います。
- 開放型、密閉型 6 センサの週間スケジュールでは、期間 (季節) ごとのスケジュール設定はできません。期間 (季節) ごとのスケジュール設定については、「3-4-1. 概要」を参照してください。

3-3-2. 週間スケジュールの設定

週間スケジュール設定では、曜日ごとにスケジュールを設定できます。

[1] 週間スケジュールパターンを設定する

手順

1. メニューの [スケジュール] をタッチする。
必要に応じて ▶ をタッチして、サブメニューの [給湯機] をタッチする。
2. [週間] をタッチして、週間スケジュール一覧画面を開く。
3. 週間スケジュール一覧画面の週間選択をタッチし、[週間 1] のスケジュールパターンを選択する。

お知らせ

- 業務用エコキュート (開放型、密閉型 6 センサ) の週間スケジュールは [週間 1] のみです。



[2] 設定対象を選択する

手順

1. スケジュール一覧画面の [週間] 表示で、スケジュールを設定する系統アイコンをタッチし、[設定] をタッチする。



[3] 曜日を選択する

手順


1. スケジュールを設定したい曜日をタッチする。
スケジュール内容ボタンをタッチすると、スケジュール内容設定画面が表示されます。

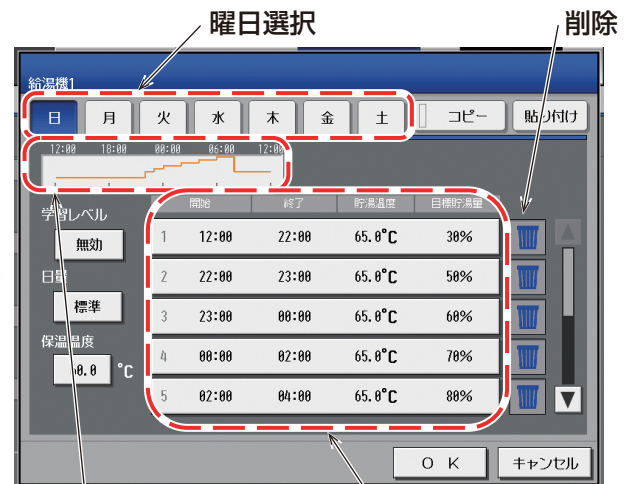
貯湯量簡易表示部には、スケジュール内容ボタンで設定した貯湯量の変化がオレンジ色の折れ線で表示されます。

お知らせ

- 別リモコンでパワーセーブスケジュールを設定している場合には、スケジュール設定画面の左下に赤字でパワーセーブスケジュールメッセージが表示されます。
別リモコンで設定したパワーセーブスケジュールの設定内容によっては、AE-200Jで設定した目標貯湯量に到達できない場合があります。
パワーセーブスケジュール設定については、「QAHV-N560D(-BS,-BSG)/QAHV-N560D-HWP(-BS,-BSG) 取扱説明書」を参照してください。

お願い

- 設定したスケジュールを消去する場合は、対象の行の削除 [] を下の行から順にタッチしてください。



貯湯量簡易表示部



パワーセーブスケジュールメッセージ
別リモコンでパワーセーブスケジュールが設定されている場合に表示されます。

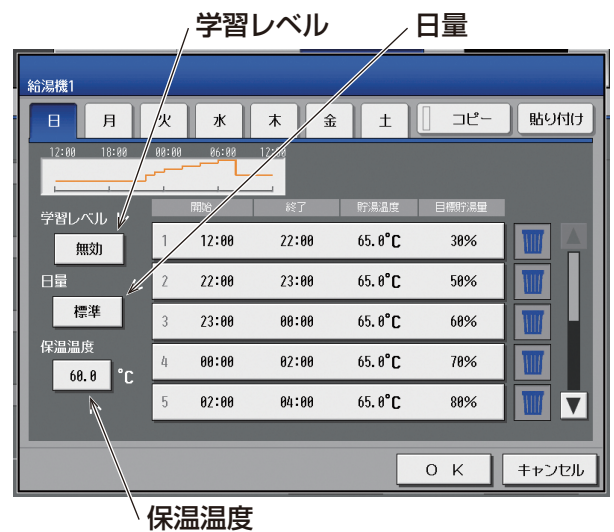
[4] 学習レベル、日量および保温温度を設定する

手順

1. 学習レベルボタンをタッチし、[無効]、[低い]、[普通]、[高い]のいずれかを設定する(初期値は[無効])。学習レベルは、業務用エコキュートの学習機能により貯湯量の目標値修正を行うための設定です。
2. 日量ボタンをタッチし、業務用エコキュートの貯湯量を[極少]、[少ない]、[標準]、[多い]のいずれかの日量に設定する(初期値は[標準])。日量は、業務用エコキュートの貯湯量を貯湯割合に応じて変化させるための設定です。
[極少]、[少ない]、[標準]、[多い]に関する設定は、「7-3-7. (1)[4] 詳細設定(開放型)」または「7-3-7. (1)[5] 詳細設定(密閉型6センサ)」を参照してください。
3. 保温温度ボタンをタッチし、保温温度を40.0～61.0℃の範囲で設定する(初期値は60.0℃)。保温温度まで貯湯温度が低下すると、業務用エコキュートが循環加温(保温運転)を行います。

お知らせ

- 保温温度ボタンは、給湯機が業務用エコキュート(開放型)の場合でのみ表示されます。
- 保温温度は貯湯温度より低い温度の設定となります。



[5] スケジュール内容を設定する

手順

1. スケジュール内容ボタンで、設定するスケジュールの行をタッチし、スケジュール内容設定画面を表示する。

お願い

- スケジュールは時刻通りに順番に設定してください。

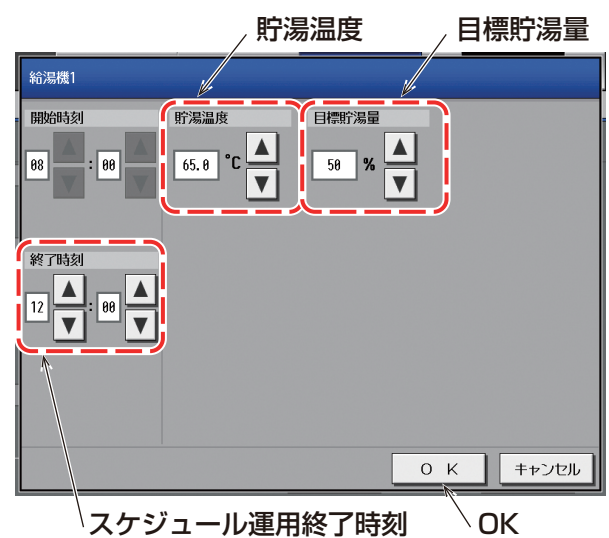
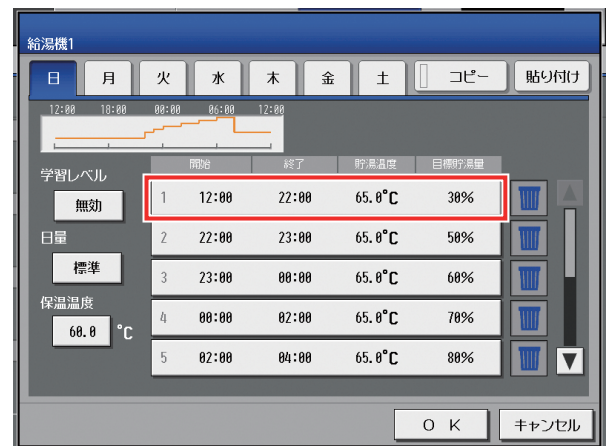
2. 給湯機が業務用エコキュート(開放型)の場合はスケジュール運用終了時刻、貯湯温度および目標貯湯量を設定し、[OK]をタッチする。

お知らせ

- スケジュール運用開始時刻には、日区切り時刻または1行上のスケジュール運用終了時刻が表示されるため、設定できません。
- 日区切り時刻をまたぐ、または他のスケジュールの行と時間帯が重なるスケジュール運用終了時刻の設定はできません。
- スケジュール設定後、スケジュールを削除しない限りスケジュール運用終了時刻の再設定ができなくなります(1番下に設定されたスケジュールの行を除く)。
- 貯湯温度は保温温度より高い温度の設定となります。
- 実際の貯湯温度は、貯湯運転開始時のタンク内残湯量、残湯温度、および配管、貯湯槽の放熱などの影響により変化しますので、設定値通りにならない場合があります。

お願い

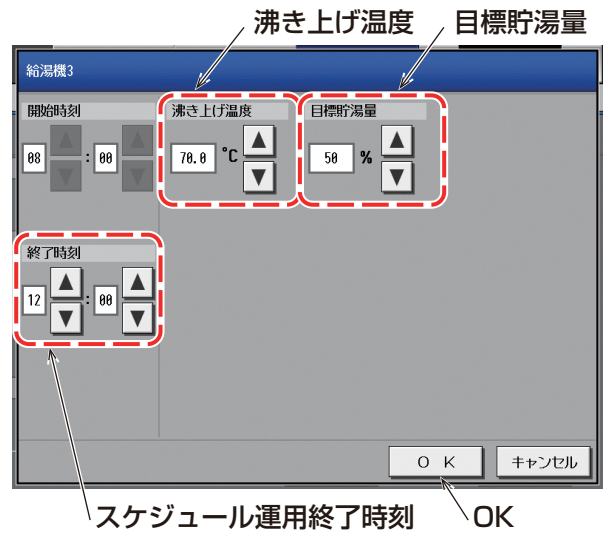
- 対象給湯システムが火傷の恐れのある仕様の場合、65℃を超える貯湯温度の設定はしないでください。



3. 業務用エコキュートが密閉型6センサの場合はスケジュール運用終了時刻、沸き上げ温度および目標貯湯量を設定し、[OK]をタッチする。

お知らせ

- スケジュール運用開始時刻には、日区切り時刻または1行上のスケジュール運用終了時刻が表示されるため、設定できません。
- 日区切り時刻をまたぐ、または他のスケジュールの行と時間帯が重なるスケジュール運用終了時刻の設定はできません。
- スケジュール設定後、スケジュールを削除しない限りスケジュール運用終了時刻の再設定ができなくなります(1番下に設定されたスケジュールの行を除く)。
- 沸き上げ温度は有効貯湯温度より高い温度の設定となります。有効貯湯温度の設定は、「7-3-7.(1)[5] 詳細設定(密閉型6センサ)」を参照してください。
- 実際の貯湯温度は、業務用エコキュートの保護制御の影響により設定値通りにならない場合があります。



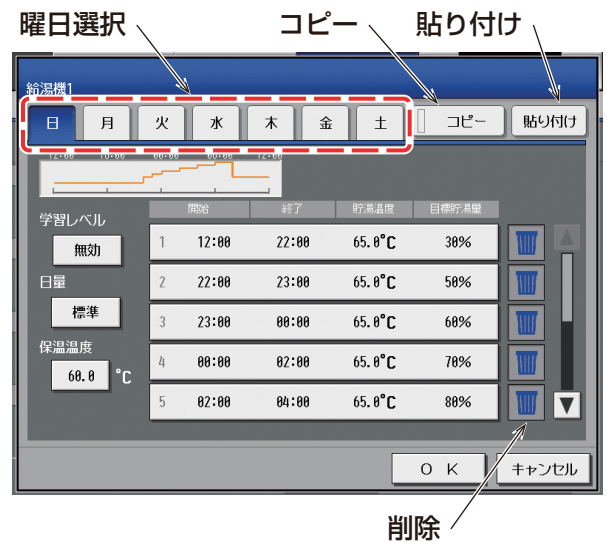
[6] スケジュールを別の曜日にコピーする

手順

1. 曜日間でスケジュール内容をコピーする場合は、曜日選択からコピーしたい曜日をタッチし、[コピー]をタッチして選択状態とし、他の曜日で[貼り付け]をタッチする。

お願い

- 設定したスケジュールを消去する場合は、対象の行の削除 [] を下の行から順にタッチしてください。




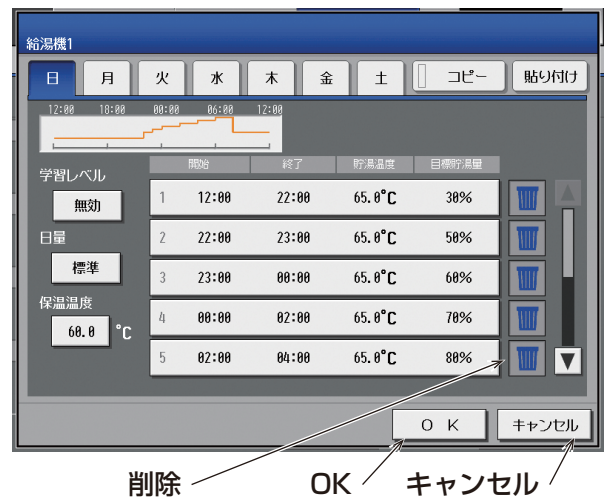
[7] スケジュールを保存する

手順

1. スケジュール内容をすべて設定した後、[OK] をタッチしてスケジュール設定を保存する。前回保存時からスケジュール設定内容を変更した場合、[キャンセル] をタッチすると前回保存時の設定状態に戻すことができます。

お願い

- 設定したスケジュールを消去する場合は、対象の行の削除 [] を下の行から順にタッチしてください。



[8] スケジュールを別の系統にコピーする

手順

1. 系統間でスケジュール内容をコピーする場合は、週間スケジュール一覧画面から系統アイコンをタッチして、[コピー] をタッチし選択状態とし、他の系統アイコンを選択してから [貼り付け] をタッチする。

お知らせ

- 機種異なる系統間でのスケジュールのコピーはできません。
- 日区切り時刻異なる系統間でのコピーはできません。



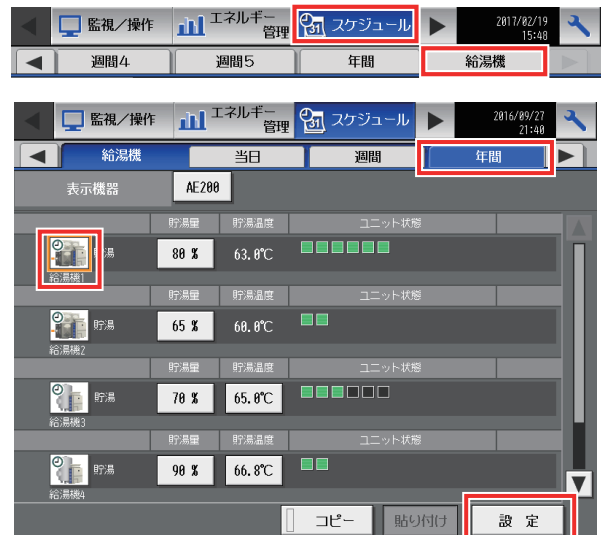
3-3-3. 年間スケジュールの設定

年間スケジュールでは祝日や夏期休暇など、週間スケジュールに当てはまらない日のスケジュールを系統ごとに、24ヶ月先(今月含む)までの範囲で50日分設定できます(前日以前の年間スケジュールは自動的に削除されます)。

[1] 設定対象を選択する

手順

1. メニューの【スケジュール】をタッチする。
2. 必要に応じて ▶ をタッチして、サブメニューの【給湯機】をタッチする。
3. 【年間】をタッチして、年間スケジュール一覧画面を開く。
4. 年間スケジュール一覧画面の【年間】表示で、スケジュールを設定するアイコンをタッチし、【設定】をタッチする。



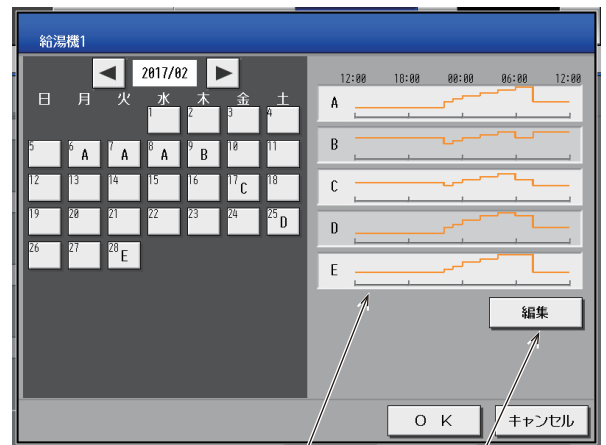
[2] パターンを選択する

手順

1. パターン設定画面で、パターン (A～E) をタッチするか、**【編集】** をタッチしてスケジュール設定画面を表示する。

お知らせ

- 別リモコンでパワーセーブスケジュールを設定している場合には、パターン設定画面の左下に赤字でパワーセーブスケジュールメッセージが表示されます。
別リモコンで設定した [🌳] のマークがついた該当日のパワーセーブスケジュールの設定内容によっては、AE-200J で設定した目標貯湯量に到達できない場合があります。
パワーセーブスケジュール設定については、「QAHV-N560D(-BS,-BSG)/QAHV-N560D-HWP(-BS,-BSG) 取扱説明書」を参照してください。



パターン (A～E)

編集

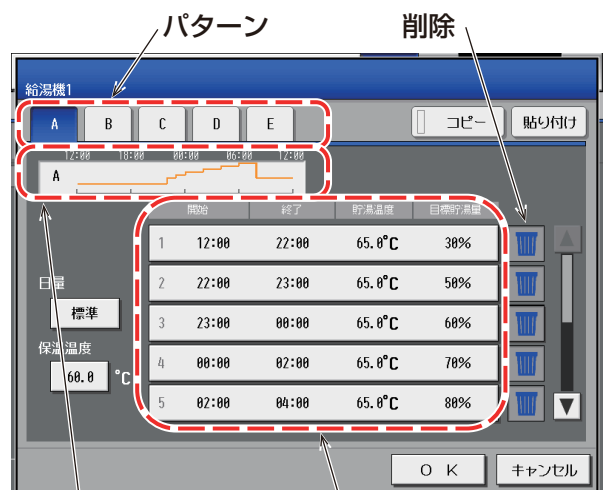


パワーセーブスケジュールメッセージ
別リモコンでパワーセーブスケジュールが設定されている場合に表示されます。

2. スケジュールを設定したいパターンをタッチする。

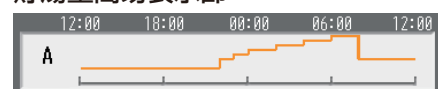
お願い

- 設定したスケジュールを消去する場合は、対象の行の削除 [🗑️] を下の行から順にタッチしてください。



貯湯量簡易表示部

スケジュール内容



[3] 日量および保温温度を設定する

手順

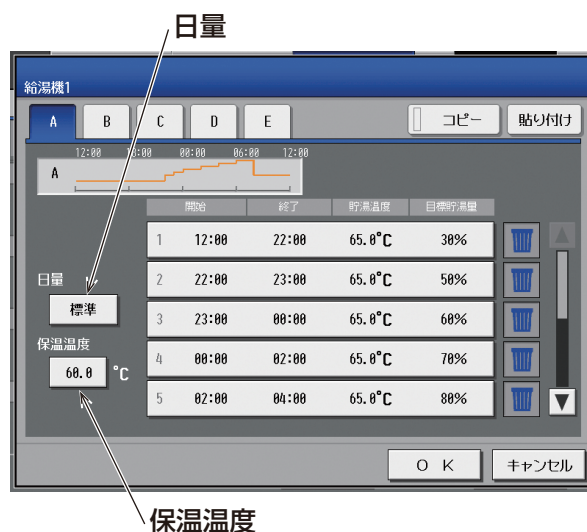
1. 日量ボタンをタッチし、業務用エコキュートの貯湯量を[極少]、[少ない]、[標準]、[多い]のいずれかの日量に設定する(初期値は[標準])。日量は、業務用エコキュートの貯湯量を貯湯割合に応じて変化させるための設定です。

[極少]、[少ない]、[標準]、[多い]に関する設定は、「7-3-7. (1)[4] 詳細設定 (開放型)」または「7-3-7. (1)[5] 詳細設定 (密閉型6センサ)」を参照してください。

2. 保温温度ボタンをタッチし、保温温度を40.0～61.0℃の範囲で設定する(初期値は50.0℃)。保温温度まで貯湯温度が低下すると、業務用エコキュートが循環加温(保温運転)を行います。

お知らせ

- 保温温度ボタンは、給湯機が業務用エコキュート(開放型)の場合でのみ表示されます。
- 保温温度は貯湯温度より低い温度の設定となります。



[4] スケジュール内容を設定する

手順

1. スケジュール内容の設定したいスケジュールの行をタッチする。スケジュール内容設定画面が表示されます。
2. スケジュール運用終了時刻、貯湯温度(給湯機が業務用エコキュート(開放型)の場合)、沸き上げ温度(給湯機が業務用エコキュート(密閉型6センサ)の場合)および目標貯湯量を設定し、[OK]をタッチする。「3-3-2. [5] スケジュール内容を設定する」を参照してください。

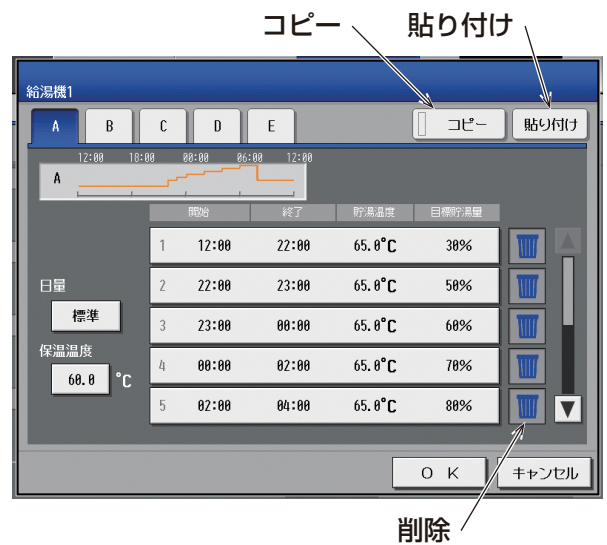
[5] スケジュールを別のパターンにコピーする

手順

1. パターン間でスケジュール内容をコピーする場合は、コピーしたいパターンをタッチしてから[コピー]をタッチし、コピー先のパターンをタッチして[貼り付け]をタッチする。

お願い

- 設定したスケジュールを消去する場合は、対象の行の削除 [] を下の行から順にタッチしてください。



[6] パターン割り当て日を設定する

設定したスケジュールパターンを、祝日や夏期休暇など、週間スケジュールに当てはまらない日に割り当てます。

手順

1. パターンを割り当てるには、カレンダーの日付ボタンをタッチすると、日付ボタンにパターンが表示されるので、割り当てたいパターンが表示されるまでタッチする。
(パターンの表示は、A → B → C → D → E → 空白 → A → … の順です。解除したい場合は、空白を選択します。)



[7] スケジュールを保存する

手順

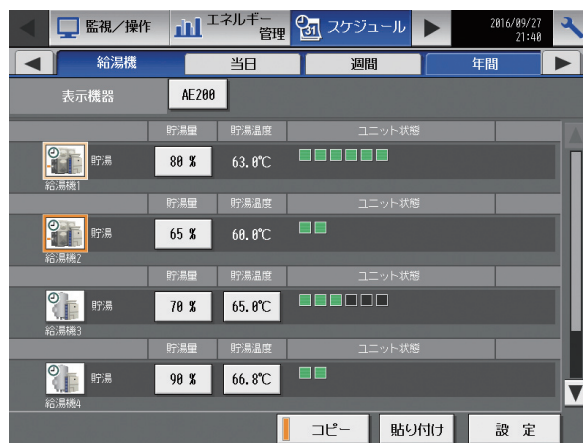
1. スケジュール内容をすべて設定した後、[OK]をタッチしてスケジュール設定を保存する。
前回保存時からスケジュール設定内容を変更した場合、[キャンセル]をタッチすると前回保存時の設定状態に戻すことができます。



[8] スケジュールを別の系統にコピーする

手順

1. 系統間でスケジュール内容をコピーする。
「3-3-2. [8] スケジュールを別の系統にコピーする」を参照してください。



3-4. スケジュール (業務用エコキュート (密閉型3センサ)・ホットウォーターヒートポンプ)

3-4-1. 概要

週間スケジュール、年間スケジュール、当日スケジュールの設定ができます。

接続している給湯機の系統・グループごとに、週間スケジュール (5種類、日曜～土曜)、年間スケジュール (5パターン、50日分)、当日スケジュール (当日のみ有効) の設定ができます。また、1日に24回の運転スケジュールを設定できます。

週間スケジュールでは、以下のように最大5つのスケジュール期間 (季節) 「週間スケジュール1」～「週間スケジュール5」を設定することができ、期間 (季節) ごとの週間スケジュールの設定ができます。

| 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|-----------------|----|----|----|----|----------------|----------------|----|----------------|-----|----------------|-----|
| | | | | | | 週間スケジュール1 (特別) | | | | | |
| 週間スケジュール4 (冬期) | | | | | 週間スケジュール2 (夏期) | | | | | 週間スケジュール4 (冬期) | |
| | | | | | | | | 週間スケジュール3 (秋期) | | | |
| 週間スケジュール5 (全期間) | | | | | | | | | | | |

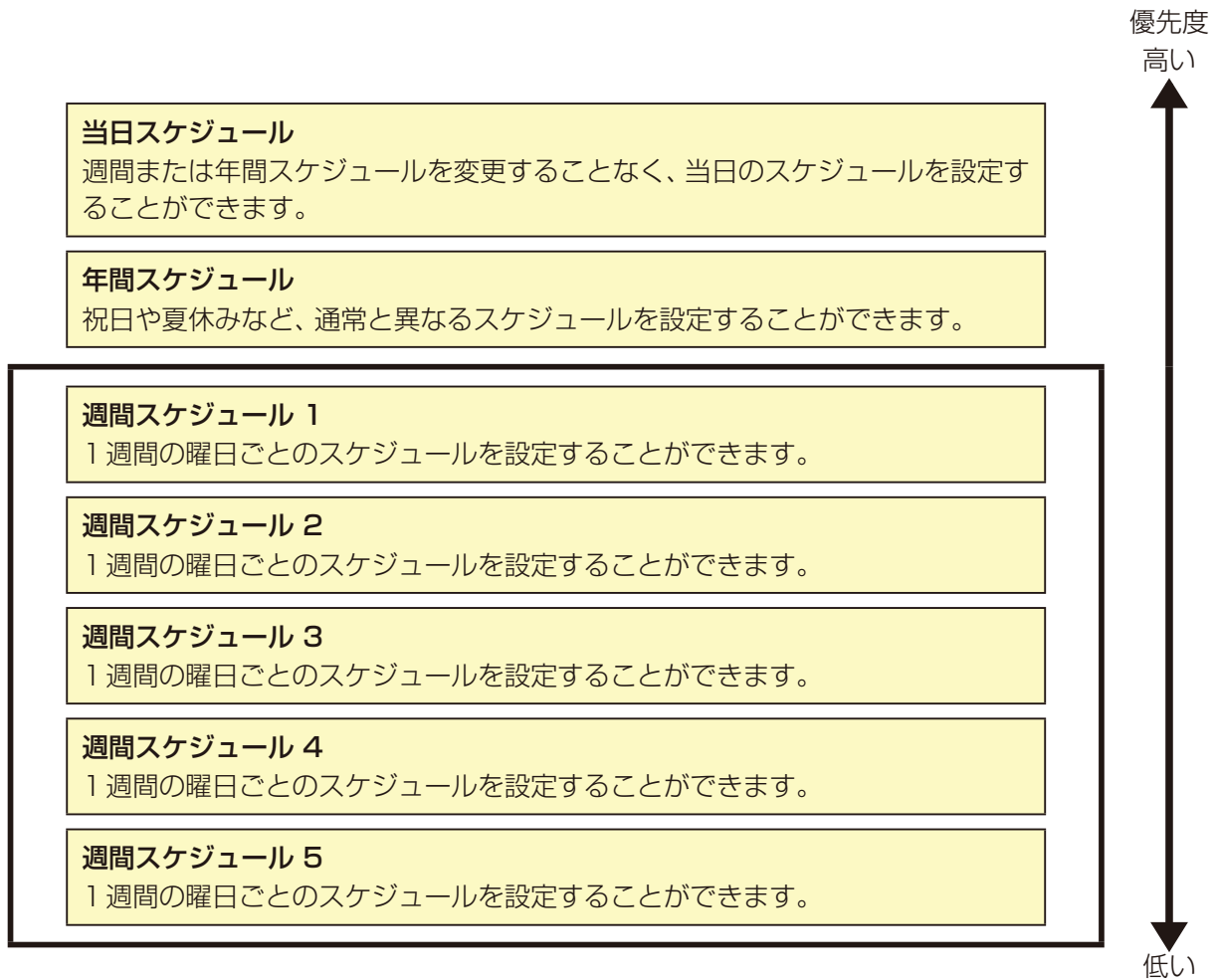
お知らせ

- 上記の図は、各週間スケジュールの設定期間が以下の日付に設定されている場合の例を示したものです。
 - 週間スケジュール1：7月16日～8月20日
 - 週間スケジュール2：6月16日～9月15日
 - 週間スケジュール3：9月16日～11月15日
 - 週間スケジュール4：11月16日～3月15日
 - 週間スケジュール5：1月1日～12月31日
- 週間スケジュール1～5のいずれかの期間が重なる場合は、番号の小さいスケジュールが優先されます。例えば、週間スケジュール1と週間スケジュール2が重なる場合は、週間スケジュール1が優先されます。
- 操作設定画面の「スケジュール」設定が【無効】に設定されている場合、スケジュールは実行されません。必ずいずれかのスケジュールを【有効】に設定してください。(「3-1-7. 操作画面」を参照してください。)
- スケジュールが設定されていない時間帯は、その直前の運転状態で運転が行われます。

お願い

- 業務用エコキュート (密閉型3センサ)・ホットウォーターヒートポンプの給湯機においては、スケジュールの設定されていない日を設けないよう、365日いずれかのスケジュール設定を行ってください。
- 週間スケジュールの季節設定は、AE-200J内で共通の設定です。したがって、AE-200Jに給湯機と他の空調機、低温機器、DT-R、ブラインクーラが接続されている場合、季節設定での週間スケジュール期間は同じ設定になるため、**週間スケジュール5を全期間でかつ【有効】**に設定してください。また、AE-200Jに給湯機のみが接続されている場合は、週間スケジュール1を全期間に設定してください。例えば、空調機の場合は夏期、冬期のみ運転となるため、上記の図では週間スケジュール1、2、4のみが設定されます。週間スケジュール5を全期間でかつ【有効】に設定しておくことで、空調機のスケジュール設定で週間スケジュール2、4を【無効】に設定した場合でも、給湯機を全期間でスケジュール運転させることが可能です。

- スケジュールの期間が重なる場合は下図の通り、優先度の最も高いスケジュールが実行されます。



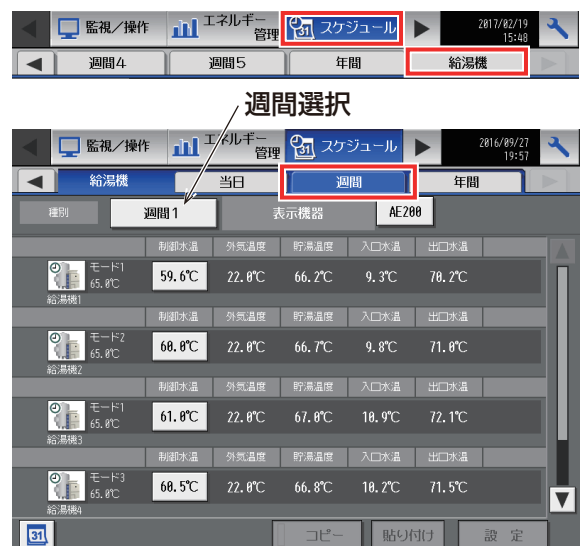
3-4-2. 週間スケジュールの設定

週間スケジュール設定では、曜日ごと、期間 (季節) ごとにスケジュールを設定できます。

[1] 週間スケジュールパターンを設定する

手順

- メニューの [スケジュール] をタッチする。
必要に応じて ▶ をタッチして、サブメニューの [給湯機] をタッチする。
- [週間] をタッチして、週間スケジュール一覧画面を開く。
- 週間スケジュール一覧画面の週間選択をタッチし、[週間 1]、[週間 2]、[週間 3]、[週間 4]、[週間 5] のいずれかのスケジュールパターンを選択する。



[2] 設定対象を選択する

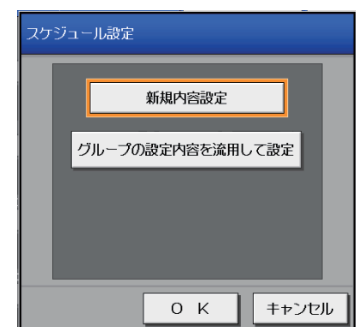
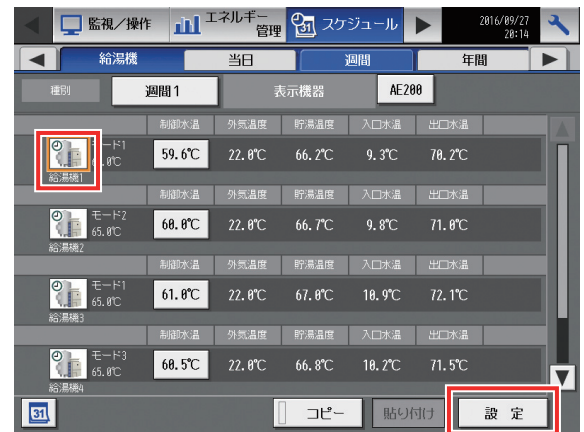
手順

1. 週間スケジュール一覧画面で、スケジュールを設定する系統・グループアイコンをタッチし、[設定]をタッチする。

お知らせ

- 業務用エコキュートの場合は同時に1つのアイコンのみ選択できます。
- ホットウォーターヒートポンプの場合は同時に複数アイコンを選択できます。

2. ホットウォーターヒートポンプの複数グループを選択している場合は、スケジュール設定方法を[新規内容設定]するか、[グループの設定内容を流用して設定]するかを選択する画面が表示されます。今までの設定に追加したい場合などは流用を選択し、流用元のグループを選択後、[OK]を押してください。新規を選択した場合はスケジュール内容欄が全て空欄で表示されます。流用を選択した場合は、流用元グループに設定されているスケジュール内容が、スケジュール内容欄に表示されます。



[3] 曜日を選択する

手順

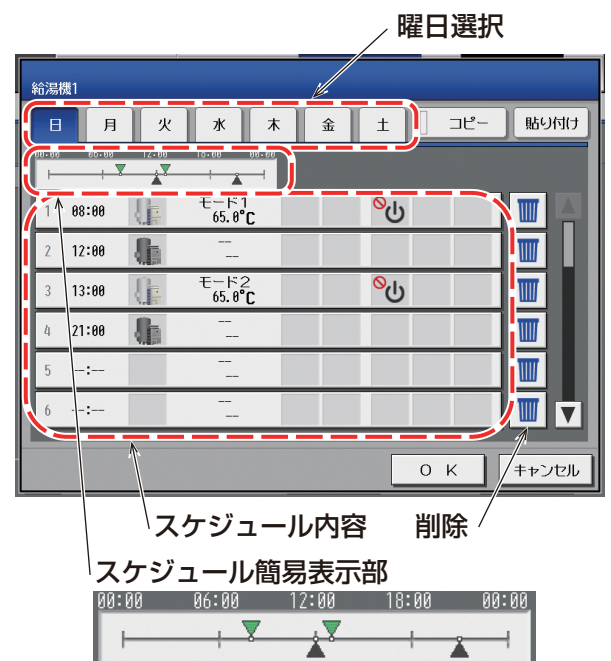
1. スケジュールを設定したい曜日をタッチする。スケジュール内容ボタンをタッチすると、スケジュール内容設定画面が表示されます。

スケジュール簡易表示部のアイコン

- ▼ : 運転
- ▲ : 停止
- 🔑 : その他のイベント

お願い

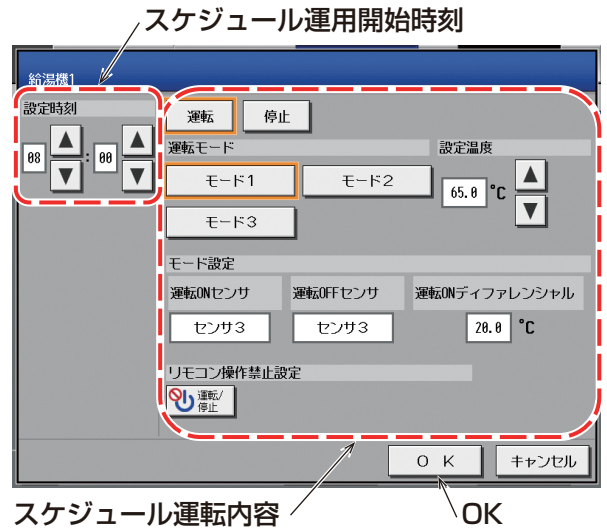
- 設定したスケジュールを消去する場合は、対象の行の削除 [🗑️] をタッチしてください。



[4] スケジュール内容を設定する

手順

1. スケジュール内容欄で、設定するスケジュールの行をタッチし、スケジュール設定画面を表示する。
2. スケジュール運用開始時刻、およびスケジュール運転内容を設定し、[OK]をタッチする。
スケジュール運転内容における業務用エコキュート(密閉型3センサ)の運転モードの詳細は、「7-3-7. (1)[6] 詳細設定(密閉型3センサ)」を参照してください。
ホットウォーターヒートポンプの運転モードは、「温水」もしくは「熱湯」を選択出来ます。



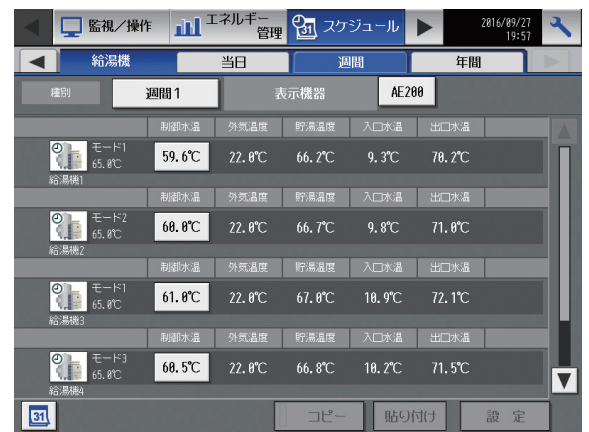
[5] 適用期間を設定する (季節設定)

手順

1. 週間スケジュール一覧画面で、季節設定 [31] をタッチする。

お知らせ

- ・「スケジュール 季節設定」が [無効] に設定されている場合は、季節設定 [31] は非表示となり、季節設定は使用できません。

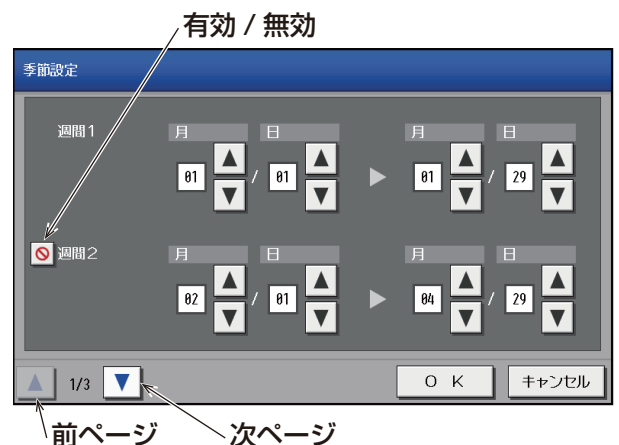


2. 各週間スケジュールを有効とする期間を入力する。画面左の有効/無効ボタンをタッチすることで、その週間スケジュール設定の有効、無効を切り替えます。

- : 有効
- : 無効 (初期値)

お知らせ

- ・ 11/01～03/31 のように、年をまたいだ期間を設定することもできます。



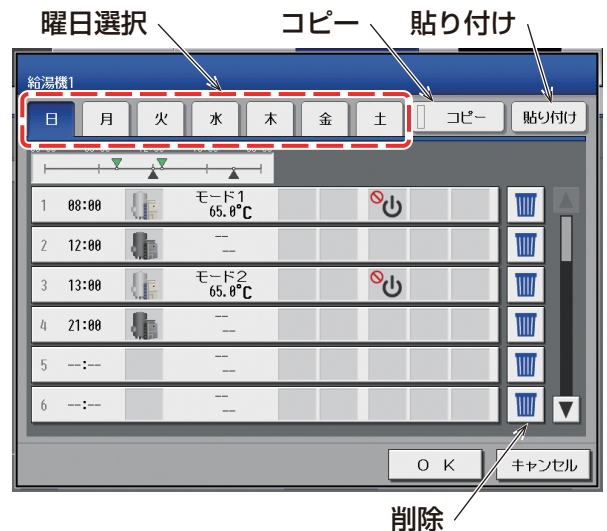
[6] スケジュールを別の曜日にコピーする

手順

1. 曜日間でスケジュール内容をコピーする場合は、曜日選択からコピーしたい曜日をタッチし、[コピー]をタッチして選択状態とし、他の曜日で[貼り付け]をタッチする。

お願い

- ・ 設定したスケジュールを消去する場合は、対象の行の削除 [] をタッチしてください。



[7] スケジュールを保存する

手順

1. スケジュール内容をすべて設定した後、[OK]をタッチしてスケジュール設定を保存する。前回保存時からスケジュール設定内容を変更した場合、[キャンセル]をタッチすると前回保存時の設定状態に戻すことができます。

お願い

- ・ 設定したスケジュールを消去する場合は、対象の行の削除 [] をタッチしてください。



[8] スケジュールを別の系統・グループにコピーする

手順

1. 系統・グループ間でスケジュール内容をコピーする場合は、週間スケジュール一覧画面から系統・グループアイコンをタッチして、[コピー]をタッチし選択状態とし、他の系統アイコンをタッチしてから[貼り付け]をタッチする。

お知らせ

- ・ [週間 1] ~ [週間 5] の異なるスケジュール間でのコピーはできません。
- ・ 機種異なる系統・グループ間でのスケジュールのコピーはできません。
- ・ ホットウォーターヒートポンプの場合は、コピー先として複数のアイコンを選択できます。



3-4-3. 年間スケジュールの設定

年間スケジュールでは祝日や夏期休暇など、週間スケジュールに当てはまらない日のスケジュールを系統・グループごとに、24ヶ月先(今月含む)までの範囲で50日分設定できます(前日以前の年間スケジュールは自動的に削除されます)。

[1] 設定対象を選択する

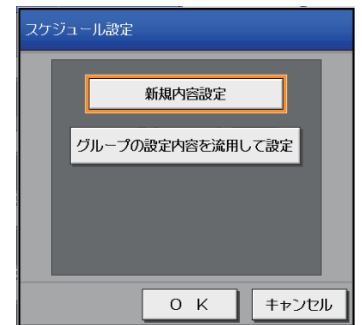
手順

1. メニューの[スケジュール]をタッチする。
必要に応じて▶をタッチして、サブメニューの[給湯機]をタッチする。
2. [年間]をタッチして、年間スケジュール一覧画面を開く。
3. 年間スケジュール一覧画面で、スケジュールを設定するアイコンをタッチし、[設定]をタッチする。

お知らせ

- ・ 業務用エコキュートの場合は同時に1つのアイコンのみ選択できます。
- ・ ホットウォーターヒートポンプの場合は同時に複数アイコンを選択できます。

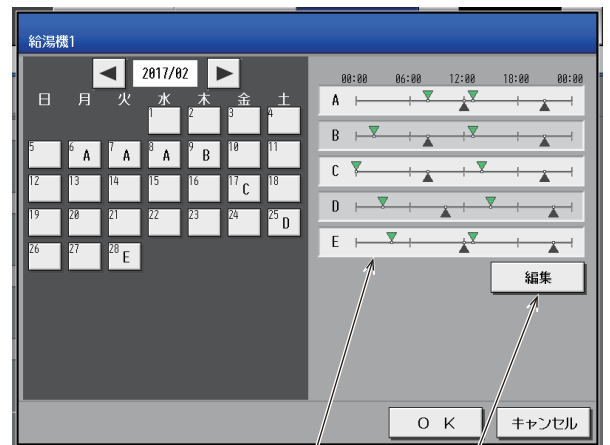
4. ホットウォーターヒートポンプの複数グループを選択している場合は、スケジュール設定方法を[新規内容設定]するか、[グループの設定内容を流用して設定]するかを選択する画面が表示されます。今までの設定に追加したい場合などは流用を選択し、流用元のグループを選択後、[OK]を押してください。新規を選択した場合はスケジュール内容欄が全て空欄で表示されます。流用を選択した場合は、流用元グループに設定されているスケジュール内容が、スケジュール内容欄に表示されます。



[2] パターンを選択する

手順

1. パターン設定画面で、パターン(A~E)をタッチするか、[編集]をタッチしてスケジュール設定画面を表示する。




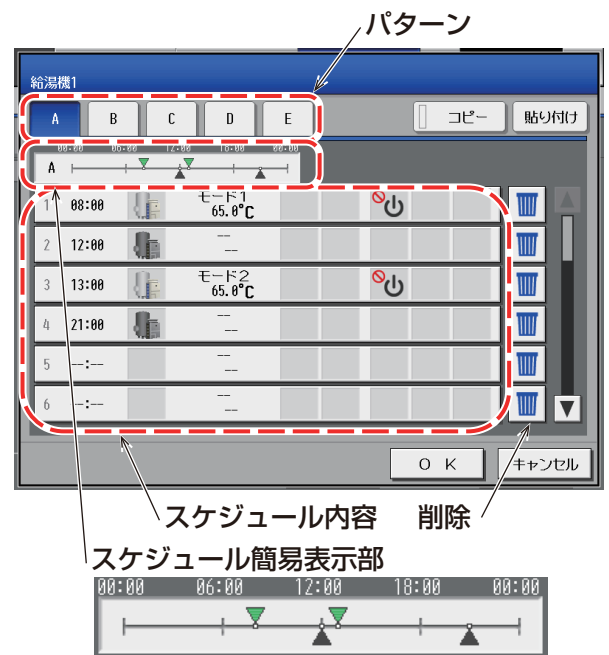
パターン (A~E)

編集

2. スケジュールを設定したいパターンをタッチする。

お願い

- 設定したスケジュールを消去する場合は、対象の行の削除 [] をタッチしてください。



[3] スケジュール内容を設定する

手順


- スケジュール内容の設定したいスケジュールの行をタッチする。
スケジュール内容設定画面が表示されます。
- スケジュール運用開始時刻、およびスケジュール運転内容を設定し、[OK] をタッチする。
「3-4-2. [4] スケジュール内容を設定する」を参照してください。

[4] スケジュールを別のパターンにコピーする

手順

- パターン間でスケジュール内容をコピーする場合は、コピーしたいパターンをタッチしてから [コピー] をタッチし、コピー先のパターンをタッチして [貼り付け] をタッチする。

お願い

- 設定したスケジュールを消去する場合は、対象の行の削除 [] をタッチしてください。



[5] パターン割り当て日を設定する

設定したスケジュールパターンを、祝日や夏期休暇など、週間スケジュールに当てはまらない日に割り当てます。

手順

1. パターンを割り当てるには、カレンダーの日付ボタンをタッチすると、日付ボタンにパターンが表示されるので、割り当てたいパターンが表示されるまでタッチする。
(パターンの表示は、A → B → C → D → E → 空白 → A → … の順です。解除したい場合は、空白を選択します。)



[6] スケジュールを保存する

手順

1. スケジュール内容をすべて設定した後、[OK] をタッチしてスケジュール設定を保存する。
前回保存時からスケジュール設定内容を変更した場合、[キャンセル] をタッチすると前回保存時の設定状態に戻すことができます。



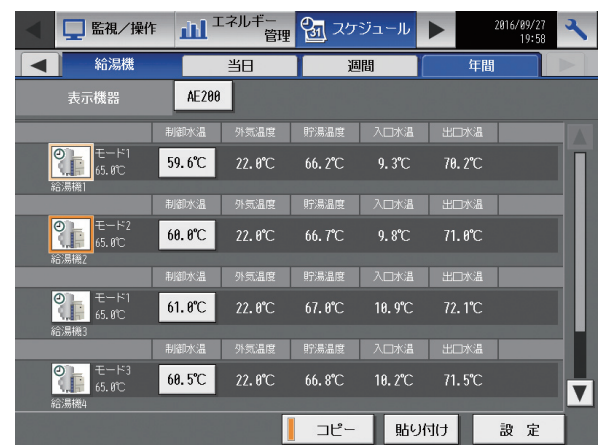
[7] スケジュールを別の系統・グループにコピーする

手順

1. 系統・グループ間でスケジュール内容をコピーする。
「3-4-2. [8] スケジュールを別の系統・グループにコピーする」を参照してください。

お知らせ

- ホットウォーターヒートポンプの場合は、コピー先として複数のアイコンを選択できます。



3-4-4. 当日スケジュールの設定

当日スケジュール設定では、週間スケジュールや年間スケジュールを変更せずに、当日のみ有効なスケジュールに設定することができます。

お知らせ

- 当日スケジュールを設定した後に、当日スケジュール設定内容をすべて削除した場合、当日スケジュールは設定なしの状態として残ります。この場合、スケジュールの最優先は当日スケジュールであるため、年間スケジュール、週間スケジュールは実施されません。

お願い

- スケジュールを設定する際は、その内容が翌日の運転に影響しないように設定してください。

[1] 設定対象を選択する

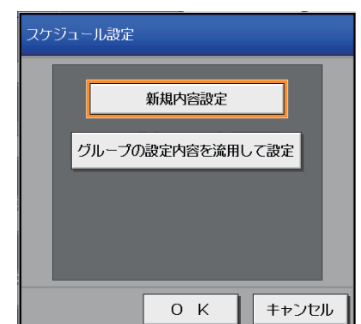
手順

- メニューの[スケジュール]をタッチする。
必要に応じて▶をタッチして、サブメニューの[給湯機]をタッチする。
- [当日]をタッチして、当日スケジュール一覧画面を開く。
- 当日スケジュール一覧画面で、スケジュールを設定するアイコンをタッチし、[設定]をタッチする。

お知らせ

- 業務用エコキュートの場合は同時に1つのアイコンのみ選択できます。
- ホットウォーターヒートポンプの場合は同時に複数アイコンを選択できます。

- ホットウォーターヒートポンプの複数グループを選択している場合は、スケジュール設定方法を[新規内容設定]するか、[グループの設定内容を流用して設定]するかを選択する画面が表示されます。今までの設定に追加したい場合などは流用を選択し、流用元のグループを選択後、[OK]を押してください。新規を選択した場合はスケジュール内容欄が全て空欄で表示されます。流用を選択した場合は、流用元グループに設定されているスケジュール内容が、スケジュール内容欄に表示されます。



[2] スケジュール内容を設定する

手順

- スケジュール内容の設定したいスケジュールの行をタッチする。
スケジュール内容設定画面が表示されます。
- スケジュール運用開始時刻、およびスケジュール運転内容を設定し、[OK]をタッチする。
[3-4-2.[4] スケジュール内容を設定する]を参照してください。

[3] スケジュールを保存する


手順

1. スケジュール内容をすべて設定した後、[OK] をタッチしてスケジュール設定を保存する。前回保存時からスケジュール設定内容を変更した場合、[キャンセル] をタッチすると前回保存時の設定状態に戻すことができます。

お知らせ

- スケジュール未設定で [OK] をタッチしても、空のスケジュールが保存されます。

お願い

- 設定したスケジュールを消去する場合は、対象の行の削除 [] をタッチしてください。



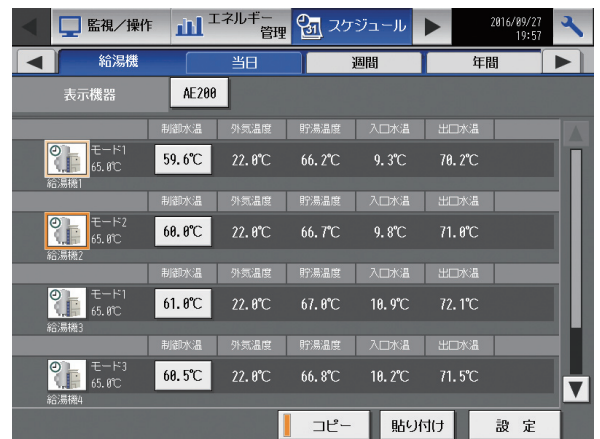
[4] スケジュールを別の系統・グループにコピーする

手順

1. 系統・グループ間でスケジュール内容をコピーする。
「3-4-2. [8] スケジュールを別の系統・グループにコピーする」を参照してください。

お知らせ

- ホットウォーターヒートポンプの場合は、コピー先として複数のアイコンを選択できます。



4. 使用方法 (統合管理ブラウザ)

4-1. 監視 / 操作

この章では、AE-200Jに接続された給湯機の状態監視、操作を統合管理ブラウザ画面で行う場合の使用方法を説明します。給湯機の状態監視・操作は管理者権限でログインした場合のみ行えます。統合管理ブラウザの起動・ログイン方法およびユーザー管理については、「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 統合管理ブラウザ編」を参照してください。

4-1-1. 通常の監視

基本的な状態監視・操作を行うときは、以下の表に示す画面を使用します。給湯機の機種によって操作可能な画面が異なります。

| 画面 | 内容 | 業務用エコキュート | | | ホット ウォー ターヒ ートポ ンプ |
|-------------------|--|-----------|--------------|--------------|--------------------------------|
| | | 開放型 | 密閉型 6 センサ | 密閉型 3 センサ | |
| 給湯機一覧画面 | 給湯機の運転状態が一覧表示されます。 通常、本機はこの画面で運用します。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| センサー一覧表示画面 | センサ温度を表示します。 業務用エコキュート(密閉型6センサ)の場合には、タンクの貯湯状態も表示します。 | — | ○ | ○ | — |
| 貯湯量グラフ表示画面 | 業務用エコキュートの運転状況(目標貯湯量、実績貯湯量)のグラフを表示します。1日表示では指定した日付のグラフを、指定日比較では本日のグラフを過去の指定日または翌日のグラフと重ねて表示できます。 | ○ | ○ | — | — |
| 表示日付選択画面 | 業務用エコキュートの運転状況が記録された日付をカレンダー形式で選択することができます。 | ○ | ○ | — | — |
| 給湯機操作画面 | 給湯機の操作を系統・グループ単位で行います。 操作項目は給湯機によって、以下の通りとなります。 【共通項目】 運転/停止、ファンモード、リモコン操作禁止設定※1、異常リセット 【業務用エコキュート(開放型、密閉型6センサ)のみの項目】 緊急沸き増し、沸き増し目標貯湯量 【業務用エコキュート(密閉型3センサ)、ホットウォーターヒートポンプのみの項目】 運転モード、設定温度、スケジュール有効/無効 【業務用エコキュート(密閉型3センサ)のみの項目】 モード設定の表示 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 異常発生中画面 異常履歴画面 | 異常発生時に異常状態が表示されます。 | ○ | ○ | ○ | ○ |

※1 運転/停止のみ、リモコン操作禁止設定の切り替えが可能です。
ホットウォーターヒートポンプでは運転モード・設定温度が表示されますが、表示に関わらずリモコン操作が禁止となります。

4-1-2. 画面の遷移

(1) 給湯機が業務用エコキュート (開放型、密閉型6センサ) の場合



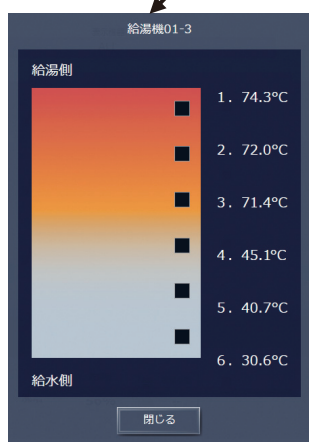
異常発生中の画面
 (「4-2-1. 異常発生中画面」参照)



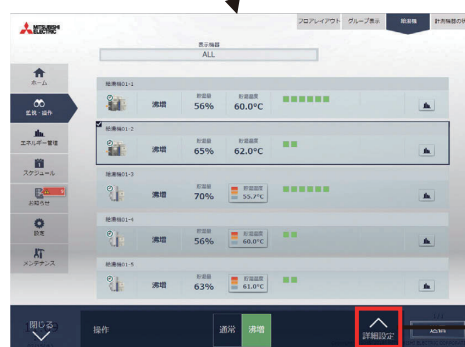
貯湯量グラフ表示画面
 (「4-1-5. 貯湯量グラフ表示画面」参照)



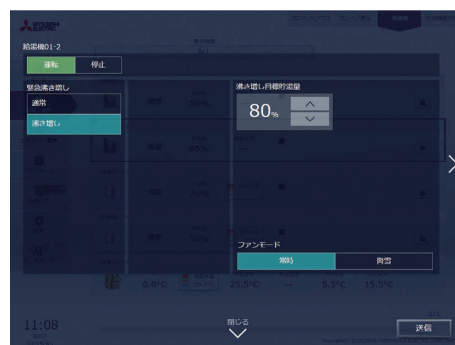
給湯機の一覧画面
 (「4-1-4. 運転状態のモニター」参照)



センサー一覧表示画面
 (「4-1-6. センサー一覧表示画面」参照)



給湯機の一覧画面 (タスクバー表示)

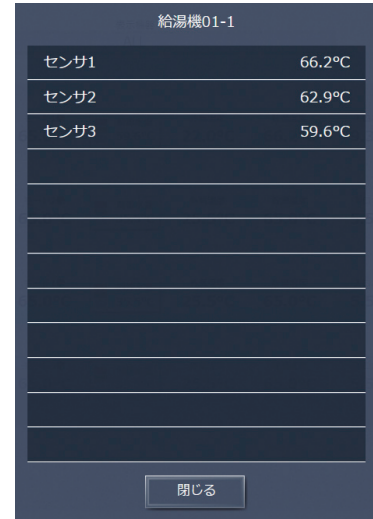


操作画面
 (「4-1-7. 操作画面」参照)

(2) 給湯機が業務用エコキュート (密閉型3センサ) の場合



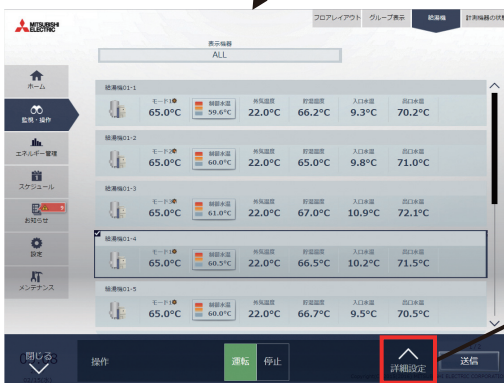
異常発生中の画面
 (「4-2-1. 異常発生中画面」参照)



センサー一覧表示画面
 (「4-1-6. センサー一覧表示画面」参照)



給湯機の一覧画面
 (「4-1-4. 運転状態のモニター」参照)



給湯機の一覧画面 (タスクバー表示)

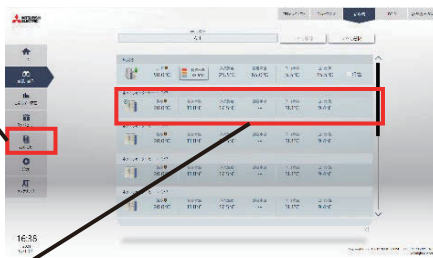


操作画面
 (「4-1-7. 操作画面」参照)

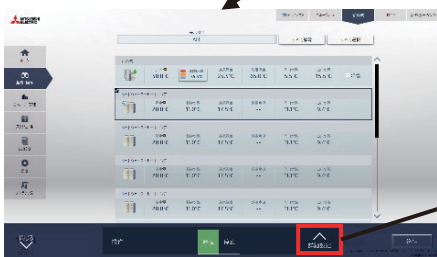
(3) ホットウォーターヒートポンプの場合



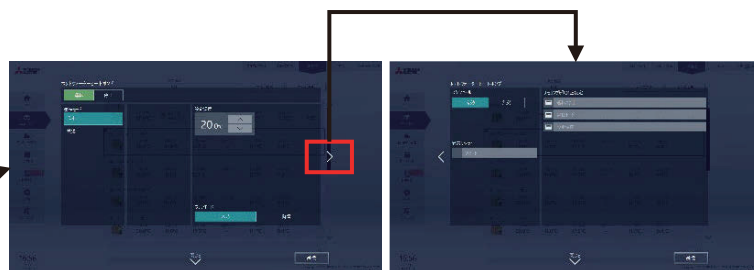
異常発生中の画面
(「4-2-1. 異常発生中画面」参照)



給湯機の一覧画面
(「4-1-4. 運転状態のモニター」参照)



給湯機の一覧画面(タスクバー表示)



ホットウォーターヒートポンプ操作画面
(「4-1-7. 操作画面」参照)

4-1-3. アイコンの表示

統合管理ブラウザ画面の【監視／操作】の給湯機画面で、給湯機の運転状態がアイコンとして表示されます。アイコンをクリックした後、【詳細設定】をクリックすると給湯機の実操作画面が表示されます。

[給湯機が業務用エコキュート(開放型または密閉型6センサ)の場合(アイコンは開放型の例を示す)]

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 運転 | 停止 | 異常発生中 | スケジュールあり | 機器不明※ ¹ |
|  |  |  |  |  |
| パワーセーブ 運転中 | 清掃中※ ² | | | |
|  |  | | | |

[給湯機が業務用エコキュート(密閉型3センサ)の場合]

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 運転 | 停止 | 異常発生中 | スケジュールあり | スケジュール無効 |
|  |  |  |  |  |
| 機器不明※ ¹ | パワーセーブ 運転中 | | | |
|  |  | | | |

[ホットウォーターヒートポンプの場合]

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 運転 | 停止 | 異常発生中 | スケジュールあり | スケジュール無効 |
|  |  |  |  |  |

※¹ AE-200Jの立ち上げ後、機器が認識できない場合、このアイコンが表示され続けますので、給湯機の接続と給湯機設定を確認してください。給湯機の設定については、「7-3-7. ユニットの登録」を参照してください。

※² 清掃中(給湯機の清掃スイッチ入力中)のアイコンが表示されている間は、運転操作を行っても給湯機は運転しません。

4-1-4. 運転状態のモニター

給湯機の運転状態を系統・グループ単位で、運転/停止/異常発生中のいずれかが表示されます。メニューの[監視/操作] - [給湯機]をクリックすると、給湯機の一覧画面が表示されます。給湯機のアイコンが系統・グループごとに表示され、運転状態を確認することができます。また、系統・グループ選択エリアをクリックした後に表示される画面下部のタスクバーの[詳細設定]をクリックすると、操作画面を表示させることができます。操作画面の詳細は、「4-1-7. 操作画面」を参照してください。

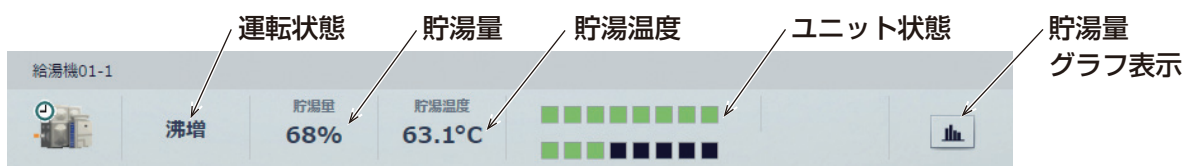
お願い

- 系統・グループアイコンはAE-200Jの液晶画面の初期設定画面で設定した系統・グループ番号順に表示されます。機種をそろえて表示したい場合は、機種に応じた表示順となるように設定を行ってください。詳細な設定方法は、「7-3-7. ユニットの登録」を参照してください。

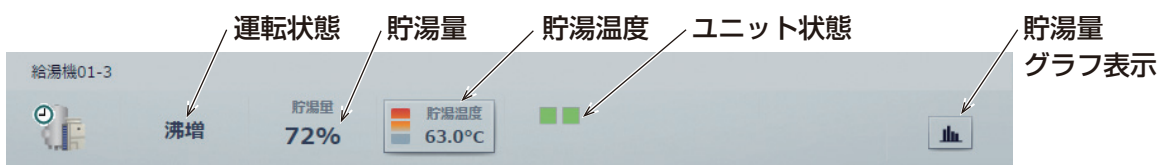
給湯機一覧画面 (全体)



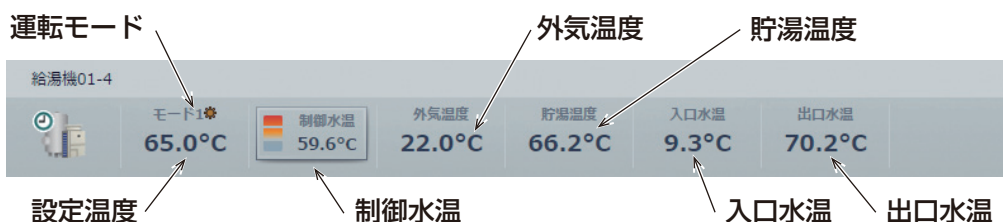
系統選択エリア (開放型)



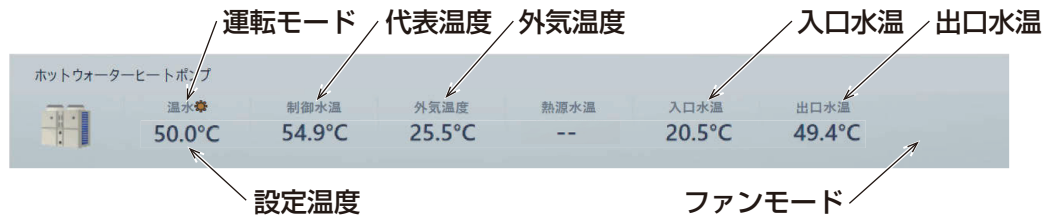
系統選択エリア (密閉型6センサ)



系統選択エリア (密閉型3センサ)



グループ選択エリア (ホットウォーターヒートポンプ)



| 区分 | 項目 | 内容 | | | | | | | |
|----------------------------|--------------|---|-----|--------|--------|-----|-----------|--|--|
| 共通 | 系統・グループアイコン | 系統・グループの運転/停止/異常の状態を表示します。 | | | | | | | |
| | 系統・グループ名称 | 設定した系統・グループの名称が表示されます。 お知らせ ・ 系統・グループ名称が設定されていない場合は、「給湯機」+ 系統・グループ番号が表示されます。 | | | | | | | |
| | ファンモード | 降雪：給湯機の冷却ファンへの積雪氷結を防止するため、圧縮機停止中でもファンを回転させている状態を示します。 | | | | | | | |
| | 系統・グループ選択エリア | クリックすると、給湯機一覧画面の下部にタスクバーが表示されます。タスクバー内の [詳細設定] をクリックすると、操作画面が表示されます。 | | | | | | | |
| 開放型 または 密閉型 6 センサ | 運転状態 | 系統の運転状態を表示します。表示される文字は以下の通りです。 停止：停止中の状態です。 貯湯：スケジュール設定した量までお湯を作っている状態です。 保温：設定した湯温を保っている状態です。 沸増：緊急沸き増し操作により、操作画面で設定した沸き増し目標貯湯量まで貯湯している状態です。沸き増しが完了すると、スケジュール運転に戻ります。 | | | | | | | |
| | 貯湯量 | 現在タンクに入っているお湯の量を表示します。 お知らせ ・ 給湯機が業務用エコキュート (開放型) の場合、センサ異常時は -- と表示されます。 ・ 給湯機が業務用エコキュート (密閉型 6 センサ) の場合、6 つのセンサの内、センサ異常がある時、異常のセンサを除いて計算した値となります。6 つのセンサ全て異常時は、-- と表示されます。 | | | | | | | |
| | 貯湯温度 | 現在タンクに入っているお湯の温度を表示します。 給湯機が業務用エコキュート (密閉型 6 センサ) の場合、ボタンをタッチすると、センサー一覧表示画面が表示されます。 お知らせ ・ 給湯機が業務用エコキュート (開放型) の場合、センサ異常時は、-- と表示されます。 ・ 給湯機が業務用エコキュート (密閉型 6 センサ) の場合、6 つのセンサの内、センサ異常がある時、異常のセンサを除いて計算した値となります。6 つのセンサ全て異常時は、-- と表示されます。 | | | | | | | |
| | 貯湯量グラフ表示 | ボタンをクリックすると、貯湯量グラフ表示画面が表示されます (詳細は、「4-1-5. 貯湯量グラフ表示画面」を参照してください)。 | | | | | | | |
| | ユニット状態 | タンクに接続されている全ての業務用エコキュート (左側、上側からアドレスの小さい順) の圧縮機運転状態を示します。 <table border="1" data-bbox="529 1915 1436 2022"> <thead> <tr> <th></th> <th>圧縮機運転中</th> <th>圧縮機停止中</th> <th>異常中</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>業務用エコキュート</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | | 圧縮機運転中 | 圧縮機停止中 | 異常中 | 業務用エコキュート | | |
| | 圧縮機運転中 | 圧縮機停止中 | 異常中 | | | | | | |
| 業務用エコキュート | | | | | | | | | |

お知らせ

- ・ 通信異常が起きた場合、青文字で表示されます。青文字で表示された場合、通信異常が起きる直前の状態、値が表示されます。

4. 使用方法 (統合管理ブラウザ)

| 区分 | 項目 | 内容 |
|----------------------------|-------|--|
| 密閉型 3 センサ | 運転モード | 系統の運転モードを表示します。表示される文字は、操作画面で設定した [モード1] 、 [モード2] 、 [モード3] のいずれかとなります。 |
| | 設定温度 | タンクに入っているお湯の設定温度を表示します。 |
| | 制御水温 | 運転しているモードの運転OFF センサのセンサ値を表示します。 ボタンをタッチすると、センサー一覧表示画面が表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> 操作画面で設定したモードの運転OFF センサにセンサ異常がある場合、-- と表示されます。 |
| | 外気温度 | 外気温度を表示します。 |
| | 貯湯温度 | タンク内にあるセンサの中で、一番上に位置するセンサの温度を表示します。 |
| | 入口水温 | センサ代表機の業務用エコキュート入口水温を表示します。 |
| | 出口水温 | センサ代表機の業務用エコキュート出口水温を表示します。 |
| ホット ウォーター ヒート ポンプ | 運転モード | グループの運転モードを表示します。表示される文字は、操作画面で設定した [温水] または [熱湯] のいずれかとなります。 |
| | 設定温度 | 制御水温の設定温度を表示します。 |
| | 制御水温 | 代表水温センサ接続されている場合に親ユニットの制御水温を表示します。 ※制御水温とは、代表水温センサの値を指します。代表水温センサに関しては「三菱電機ホットウォーターヒートポンプ CAHV 据付工事説明書 CAHV-P160AK2-H/CAHV-P250AK2-H/CAHV-P500AK2-H/CAHV-P500VAK2-H」を参照してください。 ※代表水温センサが接続されていない場合は、「-」を表示します。 |
| | 外気温度 | 外気温度を表示します。 |
| | 熱源水温 | 親ユニットの熱源水温を表示します。 ただし、熱源水温に対応していない機種は空白表示になります。 |
| | 入口水温 | 親ユニットの入口水温を表示します。 |
| | 出口水温 | 親ユニットの出口水温を表示します。 |

お知らせ

- 通信異常が起きた場合、青文字で表示されます。青文字で表示された場合、通信異常が起きる直前の状態、値が表示されます。


4-1-5. 貯湯量グラフ表示画面

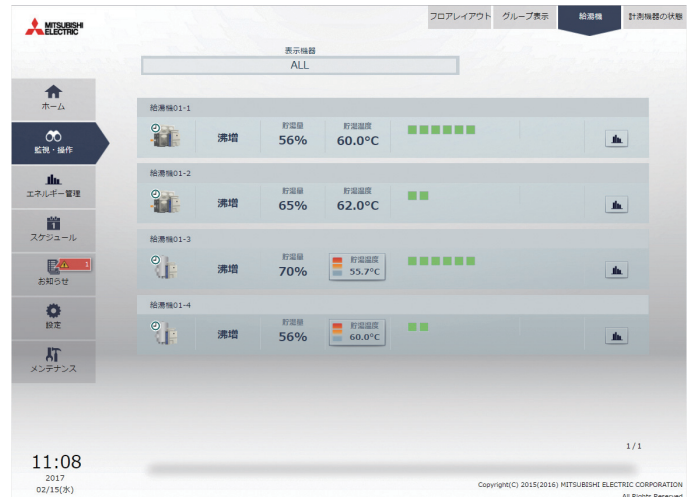
貯湯量グラフ表示画面では、業務用エコキュート（開放型、密閉型6センサ）の実績貯湯量と目標貯湯量をグラフで表示します。また、当日のデータを過去400日分または翌日のデータと比較して見ることもできます。

お知らせ

- 翌日のデータについては、目標貯湯量のみがグラフで表示されます。
- ホットウォーターヒートポンプと業務用エコキュート（密閉型3センサ）では表示されません。

手順



1. 給湯機系統の  をクリックする。



2. 貯湯量グラフ表示画面が表示される。
当日の貯湯量を棒グラフで目標貯湯量を1時間単位で確認することができます。
3. 当日の貯湯量と指定した日付の貯湯量を比較して見たい場合には、表示日付選択ボタンをクリックする。

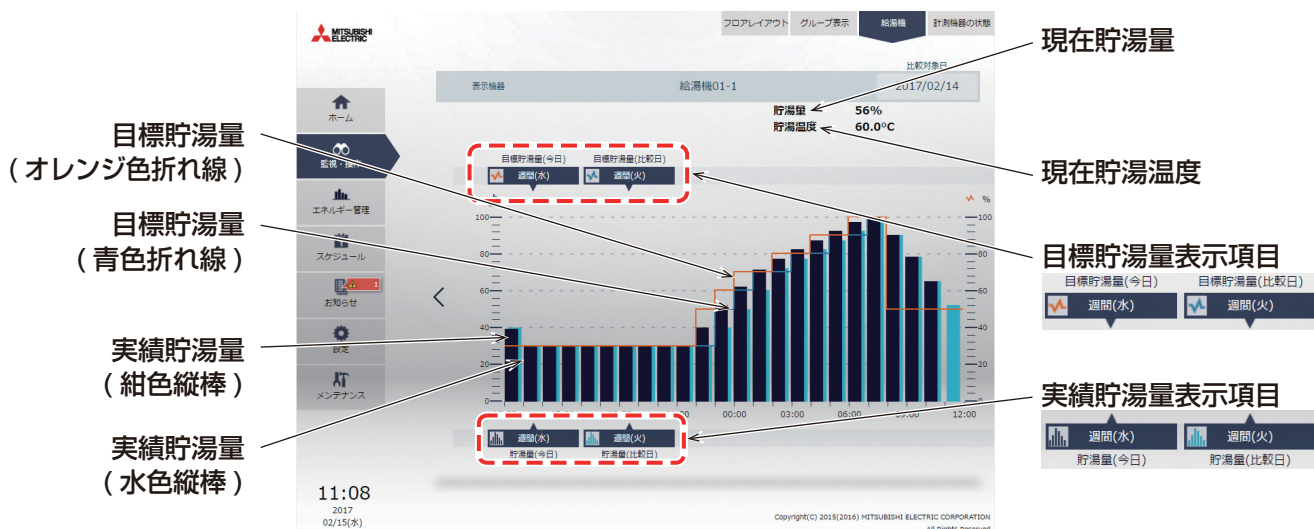


4. 表示日付選択ボタンをクリックすると、日付選択画面が表示される。

 または  をクリックし、表示したい日付に設定し、[OK] をクリックする。



5. 指定した日付を含む貯湯量グラフが表示される。



| 項目 | 内容 |
|---------------------|---|
| 目標貯湯量 (オレンジ色折れ線) | 当日の目標貯湯量を折れ線グラフ(1時間単位)で表示します。 |
| 目標貯湯量 (青色折れ線) | 指定した日付の目標貯湯量を折れ線グラフ(1時間単位)で表示します。 お知らせ ・翌日を指定した場合、日量係数、学習レベルが考慮されていない値の目標貯湯量が表示されます。 |
| 実績貯湯量 (紺色縦棒) | 当日の実績貯湯量を棒グラフ(1時間単位)で表示します。 |
| 実績貯湯量 (水色縦棒) | 過去の指定した日付の実績貯湯量を棒グラフ(1時間単位)で表示します。 |
| 現在貯湯量 | 現在タンクに入っているお湯の量を表示します。 お知らせ ・給湯機が業務用エコキュート(開放型)の場合、センサ異常時は--と表示されます。 ・給湯機が業務用エコキュート(密閉型6センサ)の場合、6つのセンサの内、センサ異常がある時、異常のセンサを除いて計算した値となります。6つのセンサ全て異常時は、--と表示されます。 |
| 現在貯湯温度 | 現在タンクに入っているお湯の温度を表示します。 お知らせ ・給湯機が業務用エコキュート(開放型)の場合、センサ異常時は、--と表示されます。 ・給湯機が業務用エコキュート(密閉型6センサ)の場合、6つのセンサの内、センサ異常がある時、異常のセンサを除いて計算した値となります。6つのセンサ全て異常時は、--と表示されます。 |
| 目標貯湯量表示項目 | クリックすると目標貯湯量の折れ線グラフの表示/非表示を切り替えることができます。 お知らせ ・指定した日付の目標貯湯量のみを表示させたい場合、指定した日付の目標貯湯量表示項目のみを表示とするように切り替えてください。 |

| 項目 | 内容 |
|-----------|--|
| 実績貯湯量表示項目 | クリックすると実績貯湯量の棒グラフの表示/非表示を切り替えることができます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none">過去の指定した日付の実績貯湯量のみを表示させたい場合、過去の指定した日付の実績貯湯量表示項目のみを表示とるように切り替えてください。 |

お知らせ

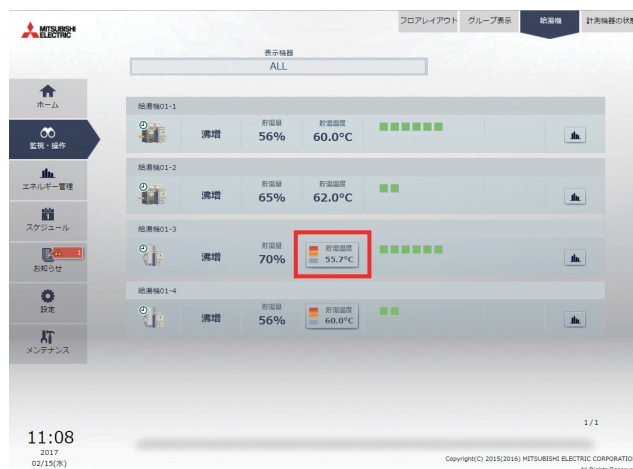
- 通信異常が起きた場合、青文字で表示されます。青文字で表示された場合、通信異常が起きる直前の状態、値が表示されます。
- 目標貯湯量、実績貯湯量に関して、取得できていない時間帯については、表示されません。

4-1-6. センサー一覧表示画面

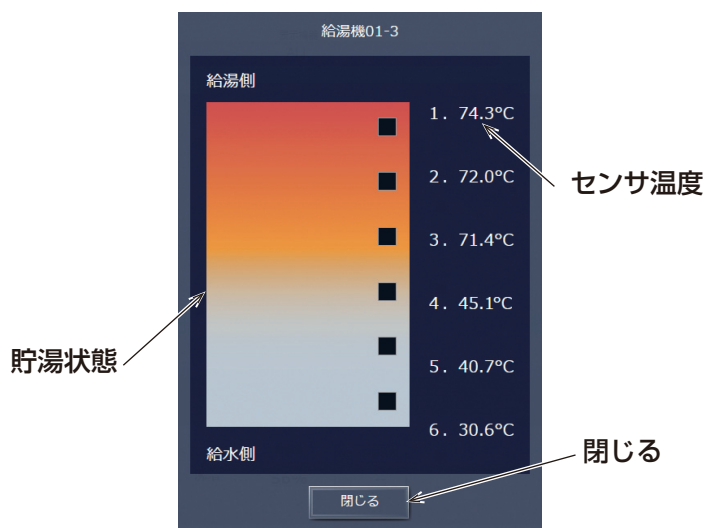
(1) 給湯機が密閉型6センサの場合







手順

1. 給湯機系統の [貯湯温度] のボタンをクリックする。



2. センサー一覧表示画面が表示される。
タンク内にある6つのセンサ毎の温度と貯湯状態を確認することができます。



| 項目 | 内容 | | | | |
|---|--|----|---|---|---|
| センサ温度 | <p>タンク内にある6つのセンサ毎の温度を表示します。</p> <p>■ は各センサの位置を示します。 上からセンサ位置が高い(給湯側)～低い(給水側)の順にそれぞれの温度を表示します。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> センサ異常時は、--と表示されます。 | | | | |
| 貯湯状態 | <p>タンク内における「お湯」、「水」の量を表示します。</p> <p>有効貯湯温度(「7-3-7. [5] 詳細設定(密閉型6センサ)」参照)以上となった位置から高い位置を「お湯」として、それより低い位置を「水」として表示します。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>お湯</th> <th>水</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">  赤色～オレンジ色 </td> <td style="text-align: center;">  薄い青色 </td> </tr> </tbody> </table> | お湯 | 水 |  赤色～オレンジ色 |  薄い青色 |
| お湯 | 水 | | | | |
|  赤色～オレンジ色 |  薄い青色 | | | | |
| 閉じる | タッチするとセンサー一覧表示画面を閉じます。 | | | | |

お知らせ

- 通信異常が起きた場合、青文字で表示されます。青文字で表示された場合、通信異常が起きる直前の状態、値が表示されます。

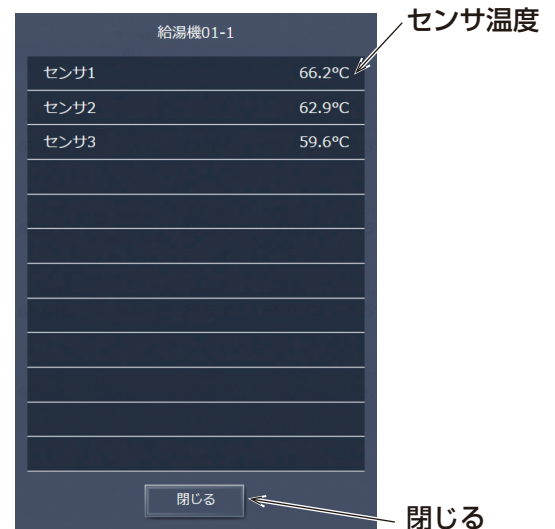
(2) 給湯機が密閉型3センサの場合

手順

1. 給湯機システムの [制御水温] のボタンをクリックする。



2. センサー一覧表示画面が表示される。
タンク内にあるセンサ毎の温度と貯湯状態を確認することができます。



| 項目 | 内容 |
|-------|--|
| センサ温度 | タンク内にあるセンサ毎の温度を表示します。 お知らせ ・ センサ異常時は、--と表示されます。 |
| 閉じる | クリックするとセンサー一覧表示画面を閉じます。 |

お知らせ

- ・ 通信異常が起きた場合、青文字で表示されます。青文字で表示された場合、通信異常が起きる直前の状態、値が表示されます。

4-1-7. 操作画面

給湯機の系統・グループ選択エリアをクリックすると、画面の下部にタスクバーが表示されます。
タスクバーの[詳細設定]をクリックすると、操作画面が表示されます。

[給湯機が業務用エコキュート(開放型、密閉型6センサ)の場合]



[給湯機が業務用エコキュート(密閉型3センサ)の場合]



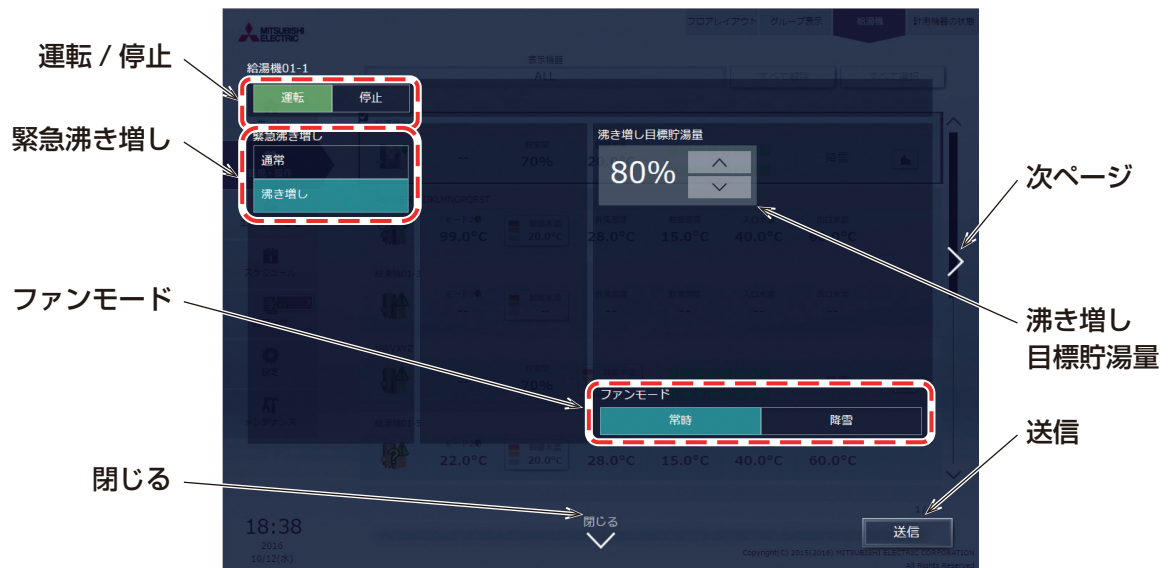
[給湯機がホットウォーターヒートポンプの場合]



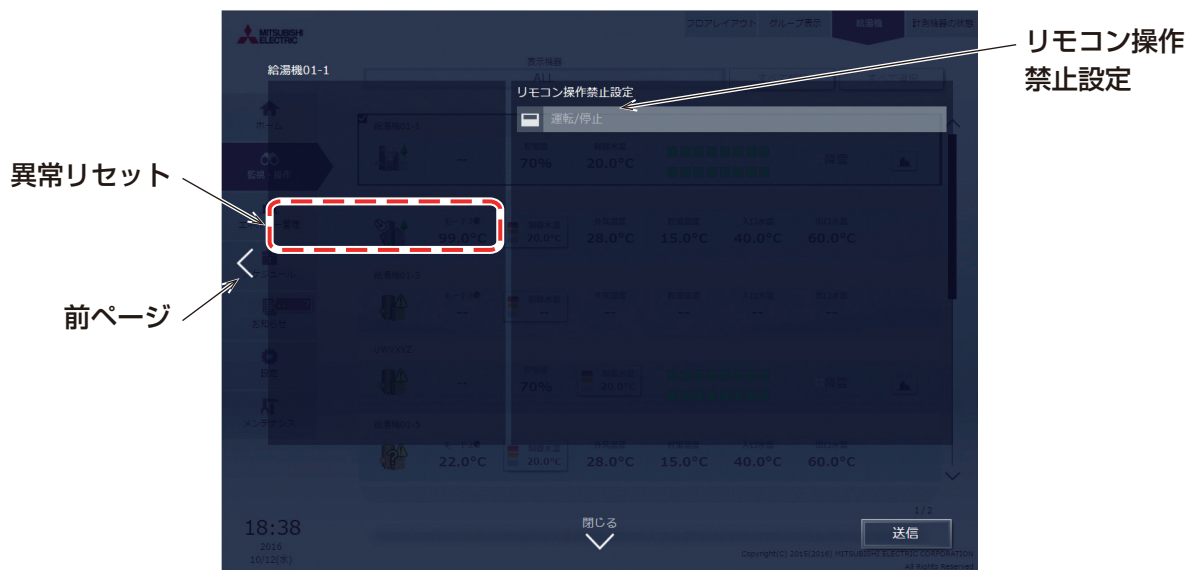
| 項目 | 内容 |
|------------------|---|
| 系統・グループ 選択エリア | クリックすると、タスクバーが表示されます。 |
| タスクバー | 給湯機が業務用エコキュート(開放型、密閉型6センサ)の場合、 [通常] または [沸増] をクリックして、対象の系統に対する緊急沸き増しの設定を切り替えます。 給湯機が業務用エコキュート(密閉型3センサ)またはホットウォーターヒートポンプの場合、 [運転] または [停止] をクリックして、対象の系統・グループに対して運転/停止を切り替えます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> 給湯機(開放型、密閉型6センサ)の緊急沸き増しの設定の切り替えは、操作画面における運転/停止の設定が、[運転]の場合のみ行えます。 |
| 送信 | [送信] をクリックすると、設定を確定し、タスクバーの表示が消えます。 |
| 閉じる | [閉じる] をクリックすると、設定を設定前の状態に戻し、タスクバーの表示が消えます。 |
| 詳細設定 | タスクバーの表示を消し、操作画面が表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> 以下の変更を操作画面で行えます。 【給湯機が業務用エコキュート(開放型、密閉型6センサ)の場合】 緊急沸き増し、沸き増し目標貯湯量、ファンモード、リモコン操作禁止設定、異常リセット 【給湯機が業務用エコキュート(密閉型3センサ)またはホットウォーターヒートポンプの場合】 運転モード、設定温度、ファンモード、リモコン操作禁止設定、スケジュール有効/無効、異常リセット |




(1) 操作画面 (開放型、密閉型 6 センサ)

操作画面 1 ページ目



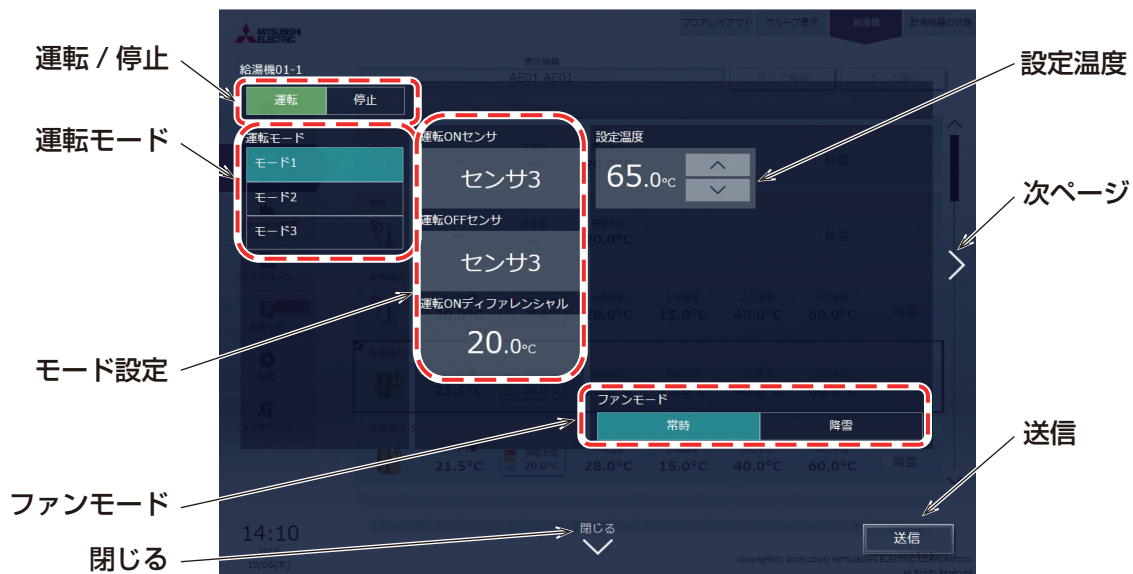
操作画面 2 ページ目



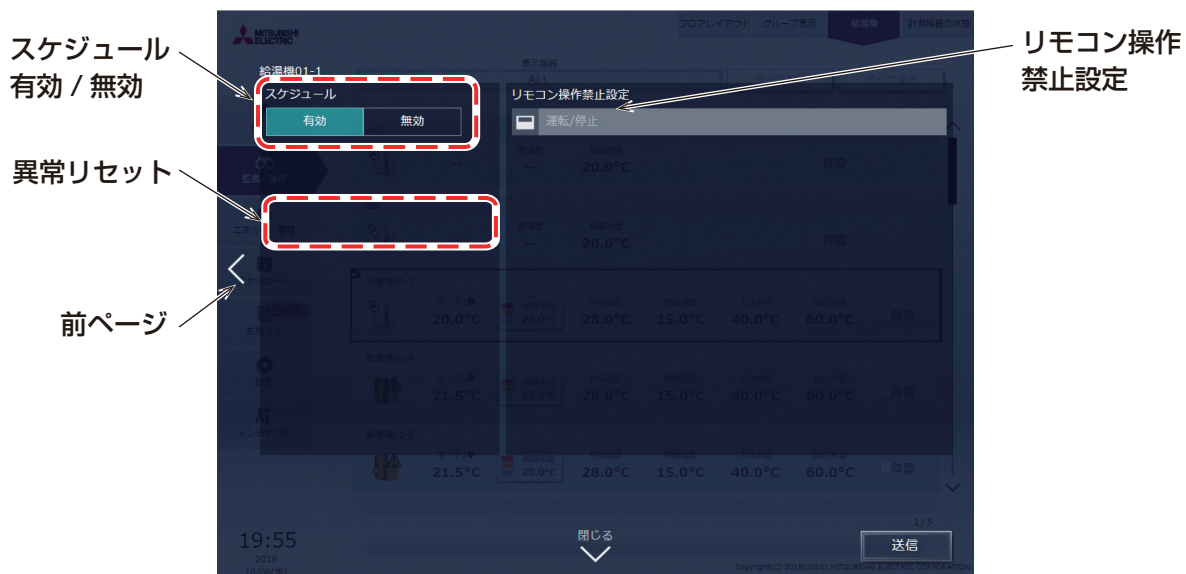
| 項目 | 内容 |
|------------|---|
| 運転/停止 | [運転] または [停止] をクリックして、対象の系統に対して運転/停止を切り替えます。 |
| 緊急沸き増し | 当日、予定以上のお湯の使用が見られた場合、沸き増し操作を行うと、本画面で設定した沸き増し目標貯湯量まで貯湯します。沸き増しが完了するとスケジュール運転に戻ります。 通常 : スケジュールで計画した目標貯湯量で運転します。 沸き増し : 沸き増し目標貯湯量で運転します。 お知らせ ・ 運転/停止が [運転] の場合のみ操作できます。 |
| 沸き増し目標貯湯量 | 緊急沸き増し時の目標貯湯量を設定します。 ▲ または ▼ をクリックすることで、最低確保湯量～100%まで設定可能です。 ※ 最低確保湯量については「7-3-7. (1)[4] 詳細設定(開放型)」または「7-3-7. (1)[5] 詳細設定(密閉型6センサ)」を参照してください。 |
| ファンモード | [常時] または [降雪] をクリックすることで、対象の系統に対してファンモードの常時/降雪を切り替えます。 |
| リモコン操作禁止設定 | クリックすることで運転/停止の操作許可  と操作禁止  が切り替わります。操作禁止に設定すると、リモコンからの運転/停止操作が無効になります。 |
| 異常リセット | 異常が発生している給湯機に対して、異常リセットを送信します。 お知らせ ・ ボタン  は異常発生時のみ表示されます。 |
| 次ページ | 操作画面の2ページ目を表示することができます。 |
| 前ページ | 操作画面の1ページ目を表示することができます。 |
| 送信 | [送信] をクリックすると設定を確定し、給湯機の一覧画面に戻ります。 |
| 閉じる | [閉じる] をクリックすると、設定を設定前の状態に戻し、給湯機の一覧画面に戻ります。 |




(2) 操作画面 (密閉型3センサ)

操作画面1 ページ目



操作画面2 ページ目



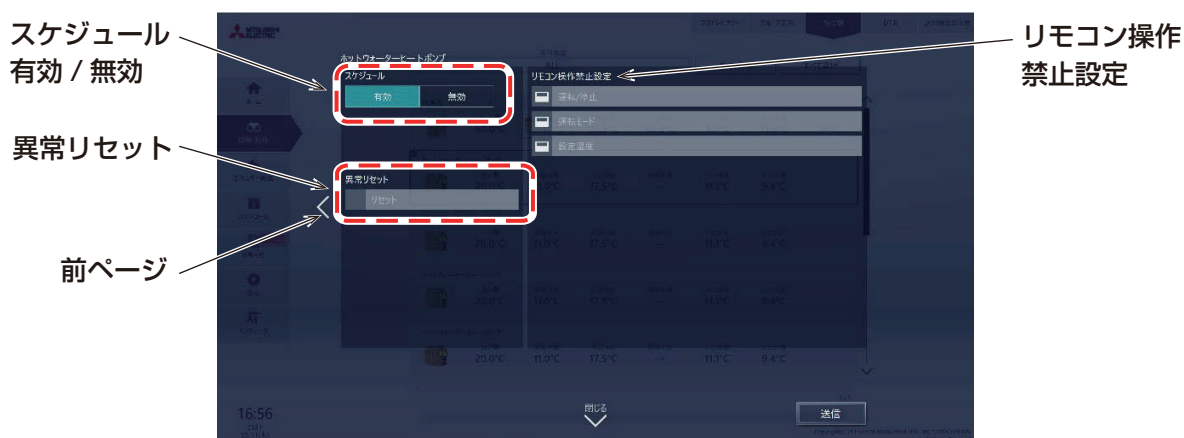
| 項目 | 内容 |
|-------------|--|
| 運転/停止 | [運転] または [停止] をクリックして、対象の系統に対して運転/停止を切り替えます。 |
| 運転モード | [モード1] 、 [モード2] または [モード3] をクリックして、対象の系統の運転モードを切り替えます。運転モードの動作の詳細は、「7-3-7. (1)[6] 詳細設定(密閉型3センサ)」を参照してください。 お知らせ ・ 給湯機により操作可能なモードは異なります。 |
| 設定温度 | タンクに入っているお湯の設定温度(貯湯運転終了温度)を設定します。 ▲ または ▼ をクリックすることで、40.0～沸き上げ温度-3.0℃まで設定可能です。 ※ 沸き上げ温度については、「7-3-7. (1)[6] 詳細設定(密閉型3センサ)」を参照してください。 |
| ファンモード | [常時] または [降雪] をクリックすることで、対象の系統に対してファンモードの常時/降雪を切り替えます。 |
| モード設定 | 運転モードで選択したモードの [運転ONセンサ] 、 [運転OFFセンサ] および [運転ONディファレンシャル] を表示します。 [運転ONセンサ] 、 [運転OFFセンサ] および [運転ONディファレンシャル] の設定は、「7-3-7. (1)[6] 詳細設定(密閉型3センサ)」を参照してください。 |
| リモコン操作禁止設定 | タッチすることで運転/停止の操作許可  と操作禁止  が切り替わります。操作禁止に設定すると、リモコンからの運転/停止操作が無効になります。 |
| スケジュール有効/無効 | ボタンをタッチするたびに、スケジュールの [有効] と [無効] が切り替わります。必ず [有効] に設定してください。 お知らせ ・ [無効] とした場合、スケジュールが設定されていても動作しません。 |
| 異常リセット | 異常が発生している給湯機に対して、異常リセットを送信します。 お知らせ ・ ボタン  は異常発生時のみ表示されます。 |
| 次ページ | 操作画面の2ページ目を表示することができます。 |
| 前ページ | 操作画面の1ページ目を表示することができます。 |
| 送信 | [送信] をクリックすると設定を確定し、給湯機の一覧画面に戻ります。 |
| 閉じる | [閉じる] をクリックすると、設定を設定前の状態に戻し、給湯機の一覧画面に戻ります。 |

(3) 操作画面(ホットウォーターヒートポンプ)











操作画面1 ページ目



操作画面2 ページ目



| 項目 | 内容 |
|--------|---|
| 運転/停止 | [運転] または [停止] をクリックして、対象のグループに対して運転/停止を切り替えます。 |
| 運転モード | [温水] または [熱湯] をクリックして、対象のグループの運転モードを切り替えます。 ※ [温水] は「設定水温 1」と、[熱湯] は「設定水温 2」と対応しています。 |
| 設定温度 | 設定温度を表示します。 ▲ または ▼ をタッチすることで、設定温度を設定することが出来ます。 ※ 設定可能な範囲は機種により異なります。 ※ 複数グループ選択している場合は、操作画面が開いた際、温度が表示されません。 ※ 複数グループ選択している場合に、モード未選択の場合は、温度が表示されず、▲ と ▼ の操作は出来ません。 ※ 複数グループ選択している場合の設定可能な範囲は、選択している機種の温度範囲の、「最も大きい下限」から「最も小さい上限」の間となります。 |
| ファンモード | [常時] または [降雪] をクリックすることで、対象のグループに対してファンモードの常時/降雪を切り替えます。 |

| 項目 | 内容 | | | | | | | | |
|-------------|--|---|---|------|------|-------|---|---|---|
| リモコン操作禁止設定 | <p>リモコン操作禁止設定のそれぞれのボタンを押し、リモコン操作の許可/禁止を切り替えます。禁止項目は、運転/停止、運転モード、設定温度の3項目です。操作禁止に設定すると、リモコンからの操作が無効になります。リモコン操作禁止設定は下記のように切り替わります。</p> <p>※ 複数グループ選択している場合は、操作画面が開いた際、[現状維持]の状態が表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 運転/停止のみ、リモコン操作禁止設定の切り替えが可能です。 ・ 運転モード・設定温度は、表示に関わらずリモコン操作が禁止となります。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>現状維持</th> <th>操作許可</th> <th>操作禁止</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運転/停止</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | | 現状維持 | 操作許可 | 操作禁止 | 運転/停止 |  |  |  |
| | 現状維持 | 操作許可 | 操作禁止 | | | | | | |
| 運転/停止 |  |  |  | | | | | | |
| スケジュール有効/無効 | <p>ボタンをタッチするたびに、スケジュールの[有効]と[無効]が切り替わります。必ず[有効]に設定してください。</p> <p>※ 複数グループ選択している場合は、操作画面が開いた際、[--]と表示されます。[--]のままOKボタンを押下すると設定は現状維持となります。押下すると[有効]に切り替わりますが、一度[有効]に切り替えると[--]には戻りません。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [無効]とした場合、スケジュールが設定されていても動作しません。 | | | | | | | | |
| 異常リセット | <p>異常が発生しているホットウォーターヒートポンプに対して、異常リセットを送信します。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ボタン  は異常発生時のみ表示されます。 | | | | | | | | |
| 次ページ | 操作画面の2ページ目を表示することができます。 | | | | | | | | |
| 前ページ | 操作画面の1ページ目を表示することができます。 | | | | | | | | |
| 送信 | [送信] をクリックすると設定を確定し、給湯機の一覧画面に戻ります。 | | | | | | | | |
| 閉じる | [閉じる] をクリックすると、設定を設定前の状態に戻し、給湯機の一覧画面に戻ります。 | | | | | | | | |

4-2. 異常状態の確認

4-2-1. 異常発生中画面

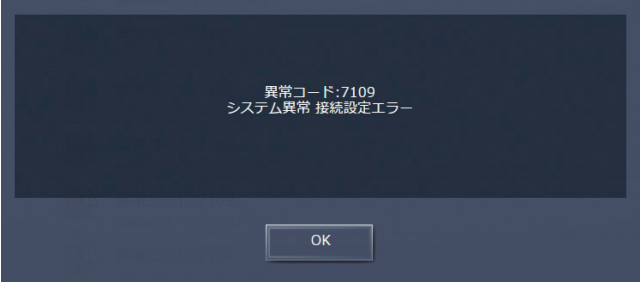
メニューの[お知らせ] - [異常発生中ユニット]をクリックして異常発生中ユニット画面を開きます。現在、異常が発生しているユニットの一覧が表示されます。

お願い

- 異常が発生した場合、異常発生ユニットアドレスおよび、異常コード、異常内容を確認の上、お買い上げいただいた販売店、もしくはお近くのサービスセンターへお問い合わせください。



| 項目 | 内容 |
|--------------|---|
| 表示機器 | クリックすると、管理システム内に接続されているすべてのAE-200J/AE-50J/EW-50Jが表示され、AE-200J/AE-50J/EW-50J単位で異常発生しているユニットを絞り込むことができます。 |
| 異常発生中のユニット台数 | AE-200Jの管理下の機器で、異常が発生しているユニットの台数が表示されます。 お知らせ ・ 異常が発生していない場合は表示されません。 |
| 系統・グループ名称 | 異常が発生しているユニットが属するグループの名称または系統の名称が表示されます。 お知らせ ・ 室外ユニットやシステムリモコンなどは、空欄で表示されます。 |
| ユニットアドレス | 異常が発生しているユニットの AE-200J/AE-50J/EW-50J 番号と M-NET アドレスが表示されます。 お知らせ ・ AE-200J/AE-50J/EW-50J の番号とユニットアドレスが表示されます。 (例：AE-200J 番号が 01、AE-50J/EW-50J 番号が 1、ユニットアドレスが 012 の場合 01-1-012) |

| 項目 | 内容 |
|--------|---|
| 異常コード | <p>発生している異常の異常コードが表示されます。 タッチすると、異常コードの内容が表示されます。</p>  <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 異常コードの詳細は、「AE-200J/AE-50J 取扱説明書 操作 (詳細) 編」、 「CAHV-P160AK2-H/CAHV-P250AK2-H/CAHV-P500AK2-H/ CAHV-P500VAK2-H 取扱説明書」および 「QAHV-N560D(-BS,-BSG)/QAHV-N560D-HWP(-BS,-BSG) 取扱説明書」 を参照してください。 |
| 一括リセット | <p>タッチすると、異常が発生しているすべての機器の異常がリセットされます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 「表示機器」で表示されている AE-200J/AE-50J/EW-50J に対してリセットを行います。 給湯機以外のユニットで異常が発生している場合、ユニットが停止する場合があります。停止しても良いか確認のうえ、リセットしてください。 |

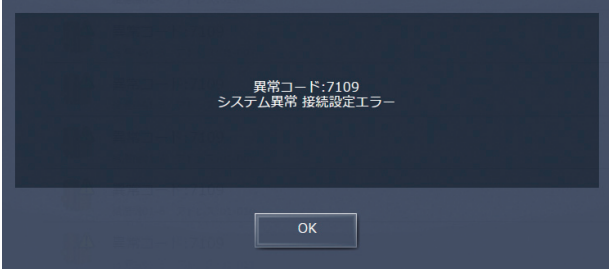
4-2-2. 異常履歴

メニューの[お知らせ] - [ユニット異常履歴]をクリックしてユニット異常履歴画面を開きます。ユニットの異常履歴が表示されます。

または、メニューの[お知らせ] - [通信異常履歴]をクリックして通信異常履歴画面を開きます。通信異常履歴が表示されます。



| 項目 | 内容 |
|-----------|---|
| ユニット異常履歴 | クリックすると、ユニット異常履歴が表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> AE-200Jおよび各AE-50J/EW-50Jそれぞれに最大64件。先頭に最新の異常履歴が表示されます。 |
| 通信異常履歴 | クリックすると、通信異常履歴が表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> AE-200Jおよび各AE-50J/EW-50Jそれぞれに最大64件。先頭に最新の異常履歴が表示されます。 |
| 表示機器 | クリックすると、管理システム内に接続されているすべてのAE-200J/AE-50J/EW-50Jが表示され、AE-200J/AE-50J/EW-50J単位で異常発生しているユニットを絞り込むことができます。 |
| 異常発生日時 | 異常が発生した日時が表示されます。 |
| 異常復旧日時 | 異常が復旧した日時が表示されます。 |
| 系統・グループ名称 | 異常が発生したユニットが属するグループの名称または系統の名称が表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> 室外ユニットやシステムリモコンなどは、空欄で表示されます。 |
| ユニットアドレス | 異常が発生したユニットのAE-200J/AE-50J/EW-50J番号とアドレスが表示されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> AE-200J/AE-50J/EW-50Jの番号とユニットアドレスが表示されます。(例:AE-200J番号が01、AE-50J/EW-50J番号が1、ユニットアドレスが012の場合01-1-012) |

| 項目 | 内容 |
|--------|---|
| 異常コード | <p>発生している異常の異常コードが表示されます。 タッチすると、異常コードの内容が表示されます。</p>  <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">異常コードの詳細は、「AE-200J/AE-50J 取扱説明書 操作 (詳細) 編」、 「CAHV-P160AK2-H/CAHV-P250AK2-H/CAHV-P500AK2-H/ CAHV-P500VAK2-H 取扱説明書」および 「QAHV-N560D(-BS,-BSG)/QAHV-N560D-HWP(-BS,-BSG) 取扱説明書」 を参照してください。 |
| 履歴のクリア | クリックすると、異常履歴が消去されます。 |

4-3. スケジュール (開放型、密閉型 6 センサ)

4-3-1. 概要

週間スケジュール、年間スケジュールの設定ができます。当日スケジュールの設定はできません。接続している給湯機の系統ごとに、週間スケジュール (1 種類、日曜～土曜)、年間スケジュール (5 パターン、50 日分) の設定ができます。また、1 日に 8 回の運転スケジュールを設定できます。

スケジュールの優先度は、高い方から、年間スケジュール>週間スケジュールの順となります。

お知らせ

- スケジュール設定はPCの日時を基準に設定しますが、スケジュールの実行はAE-200Jが持つ時刻で実行されます。必ずPCとAE-200Jの時刻は一致させてから設定を行ってください。一致させる方法は、「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 統合管理ブラウザ操作編」を参照してください。
- スケジュールが設定されていない時間帯は、貯湯量が最低確保湯量となるように運転を行います。
- 開放型、密閉型 6 センサの週間スケジュールでは、期間 (季節) ごとのスケジュール設定はできません。期間 (季節) ごとのスケジュール設定については、「4-4-1. 概要」を参照してください。

4-3-2. 週間スケジュールの設定

週間スケジュール設定では、曜日ごとにスケジュールを設定できます。

[1] スケジュール設定対象の選択

手順

1. メニューの [スケジュール] - [給湯機] をクリックし、スケジュール一覧画面を開く。
2. スケジュール一覧画面で対象の系統をクリックし、タスクバーの [スケジュール設定] をクリックする。その系統のスケジュール設定方法選択画面が表示されます。



3. スケジュールを新規作成または編集する場合、[スケジュール内容編集]をクリックし、[OK]をクリックする。

別の系統の設定を流用する場合、[給湯機の設定内容を流用]をクリックし、流用元の系統を選択して[OK]をクリックする。

選択した系統に設定されているスケジュールの内容が設定対象系統のスケジュール設定画面に反映されます。

お知らせ

- 流用元にスケジュール設定がされていないときは、スケジュール未設定の状態ですケジュール設定画面が表示されます。
- 機種異なる系統間でのスケジュール設定の流用はできません。
- 日区切り時刻異なる系統間でのスケジュール設定の流用はできません。



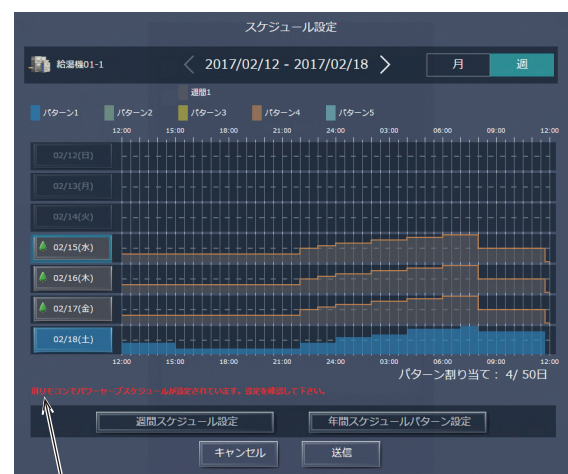
[2] 曜日を選択する

手順

1. スケジュール設定画面 (月または週表示) で、[週間スケジュール設定]をクリックする。

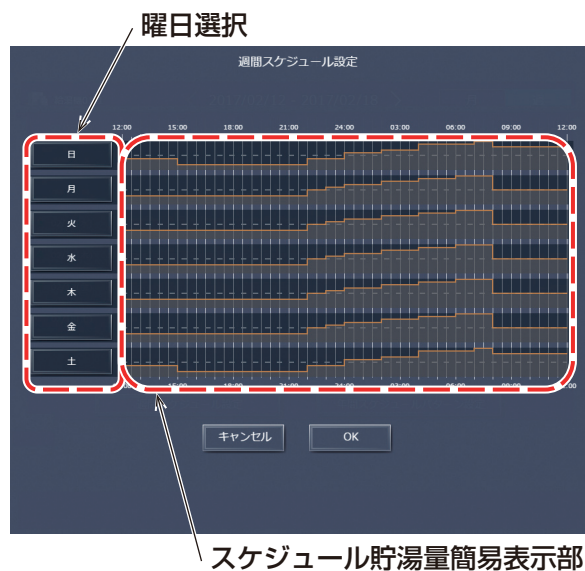
お知らせ

- 初期状態は、月表示で表示されます。週表示で表示したい場合には、**週** をクリックしてください。
- 別リモコンでパワーセーブスケジュールを設定している場合、赤字でパワーセーブスケジュールメッセージが表示されます。別リモコンで設定した[🌳]のマークがついた該当日のパワーセーブスケジュールの設定内容によっては、AE-200Jで設定した目標貯湯量に到達できない場合があります。パワーセーブスケジュール設定については、「QAHV-N560D(-BS,-BSG)/QAHV-N560D-HWP(-BS,-BSG) 取扱説明書」を参照してください。



パワーセーブスケジュールメッセージ
別リモコンでパワーセーブスケジュールが
設定されている場合に表示されます。

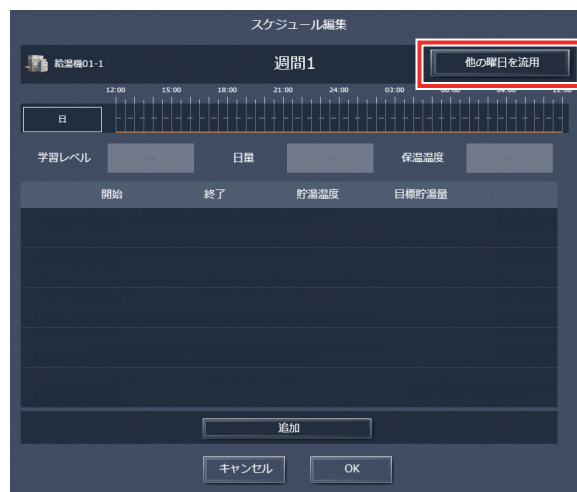
2. 週間スケジュール設定画面が表示されるので、スケジュール設定したい曜日をクリックすると、選択された週間スケジュールと曜日のスケジュール編集画面が表示される。



[3] スケジュールを別の曜日に流用する

手順

1. スケジュール編集画面で [他の曜日を流用] をクリックする。



2. 流用元選択画面にて、流用元の曜日をクリックする。



3. スケジュール編集画面に流用元のスケジュール内容が反映される。



[4] 学習レベル、日量および保温温度を設定する

手順

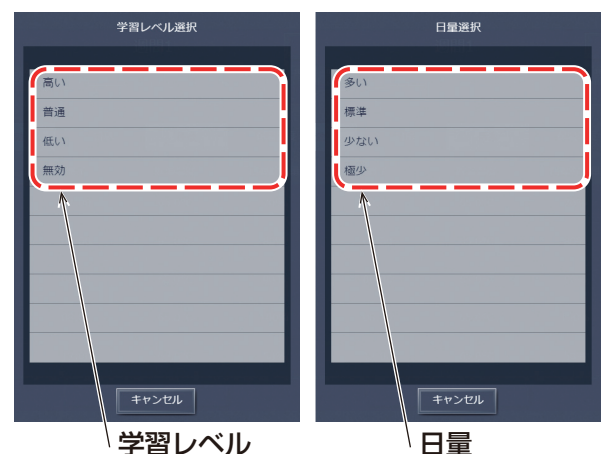
1. スケジュール編集画面で、学習レベル、日量、保温温度のそれぞれのボタンをクリックし、それぞれの設定画面を開く。

お知らせ

- 学習レベルは、給湯機の学習機能により貯湯量の目標値修正を行うための設定です。
- 日量は給湯機の貯湯量を貯湯割合に応じて変化させるための設定です。
- 保温温度まで貯湯温度が低下すると、給湯機が循環加温（保温運転）を行います。
- 保温温度ボタンは、給湯機が業務用エコキュート（開放型）の場合でのみ表示されます。



2. 学習レベル選択画面で、[無効]、[低い]、[普通]、[高い]のいずれかをクリックする。
3. 日量選択画面で、[極少]、[少ない]、[標準]、[多い]のいずれかを設定する。



4. 保温温度設定画面で、▲ または ▼ をクリックして保温温度 40.0～61.0°Cの範囲で設定し、[OK] をクリックする（初期値は 60.0°C）。

お知らせ

- 保温温度は貯湯温度より低い温度の設定となります。



[5] スケジュール内容を設定する

手順

1. スケジュール編集画面で、スケジュールを新規に設定する場合は **[追加]** をクリック、設定されているスケジュールを変更する場合は **[変更]** をクリックして、スケジュール運転設定画面を表示する。

お知らせ

- スケジュールの削除は、1番下に設定されたスケジュールの行でのみ行えます。

お願い

- スケジュールは時刻通りに順番に設定してください。



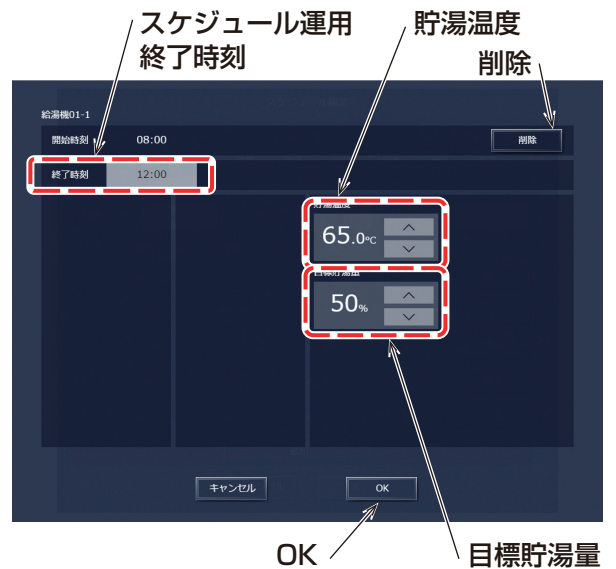
2. 給湯機が業務用エコキュート(開放型)の場合はスケジュール運転設定画面でスケジュール運用終了時刻、貯湯温度および目標貯湯量を設定し、**[OK]** をクリックする。

お知らせ

- スケジュール運用開始時刻には、日区切り時刻または1行上のスケジュール運用終了時刻が表示されるため、設定できません。
- 日区切り時刻をまたぐ、または他のスケジュールの行と時間帯が重なるスケジュール運用終了時刻の設定はできません。
- スケジュール設定後、スケジュールを削除しない限りスケジュール運用終了時刻の再設定ができなくなります(スケジュール編集画面で1番下に設定されたスケジュールの行を除く)。
- 貯湯温度は保温温度より高い温度の設定となります。
- 実際の貯湯温度は、貯湯運転開始時のタンク内残湯量、残湯温度、および配管、貯湯槽の放熱などの影響により変化しますので、設定値通りにならない場合があります。
- **[削除]** は、スケジュール編集画面で1番下に設定されたスケジュールの行でのみ表示されます。

お願い

- 対象給湯システムが火傷の恐れのある仕様の場合、65°Cを超える貯湯温度の設定はしないでください。

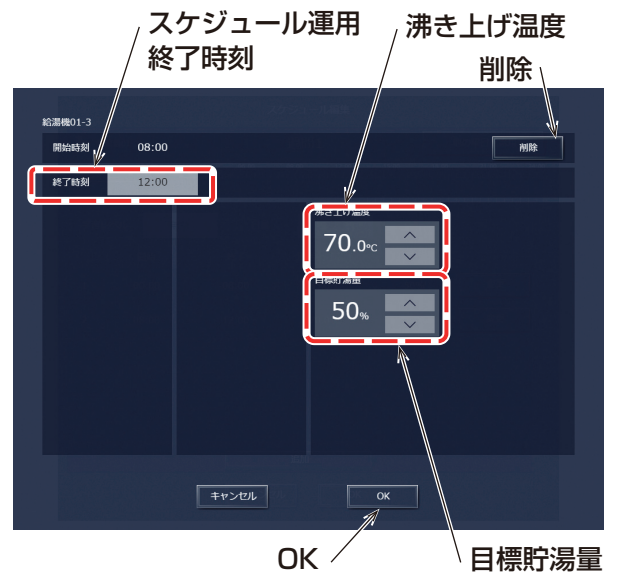


3. 給湯機が密閉型6センサの場合はスケジュール運転設定画面でスケジュール運用終了時刻、沸き上げ温度および目標貯湯量を設定し、[OK]をクリックする。

お知らせ

- スケジュール運用開始時刻には、日区切り時刻または1行上のスケジュール運用終了時刻が表示されるため、設定できません。
- 日区切り時刻をまたぐ、または他のスケジュールの行と時間帯が重なるスケジュール運用終了時刻の設定はできません。
- スケジュール設定後、スケジュールを削除しない限りスケジュール運用終了時刻の再設定ができなくなります(スケジュール編集画面で1番下に設定されたスケジュールの行を除く)。
- 沸き上げ温度は有効貯湯温度より高い温度の設定となります。
有効貯湯温度の設定は、「7-3-7. (1)[5] 詳細設定(密閉型6センサ)」を参照してください。
- 実際の貯湯温度は、給湯機の保護制御の影響により設定値通りにならない場合があります。
- [削除]は、スケジュール編集画面で1番下に設定されたスケジュールの行でのみ表示されず。

4. スケジュール設定を全て完了したら、スケジュール編集画面で[OK]をクリックする。



[6] スケジュール設定内容を保存する

手順

1. スケジュール内容を設定後、スケジュール設定画面で[送信]をクリックして、スケジュール設定を集中コントローラに送信・保存する。
前回保存時からスケジュール設定内容を変更した場合、[キャンセル]をクリックすると前回保存時の設定状態に戻すことができます。

お知らせ

- [送信]をクリックすると、スケジュール設定がAE-200Jに送信されます。スケジュールの設定数によって、送信が完了するまでに数分かかることがあります。



キャンセル 送信

[7] スケジュールを別の系統にコピーする

手順

1. 系統間でスケジュール内容をコピーする場合は、スケジュール画面からコピー元の系統アイコンをクリックして、[設定内容コピー]をクリックする。
2. コピー先となる系統アイコンをクリックし、[コピー内容反映]をクリックし、コピー元のスケジュール内容をコピーする。

お知らせ

- 機種異なる系統間でのスケジュールのコピーはできません。
- 日区切り時刻異なる系統間でのコピーはできません。
- スケジュールのコピーを行うと、年間スケジュールの内容も併せてコピーされます。



設定内容コピー コピー内容反映

4-3-3. 年間スケジュールの設定

年間スケジュールでは祝日や夏期休暇など、週間スケジュールに当てはまらない日のスケジュールを系統ごとに、24ヶ月先(今月含む)までの範囲で50日分設定できます(前日以前の年間スケジュールは自動的に削除されます)。

[1] スケジュール設定対象の選択

手順

1. メニューの[スケジュール] - [給湯機]をクリックしてスケジュール一覧画面を開き、スケジュール一覧画面にてスケジュールを設定する系統対象を選択する。
「4-4-2. [1] スケジュール設定対象の選択」を参照してください。

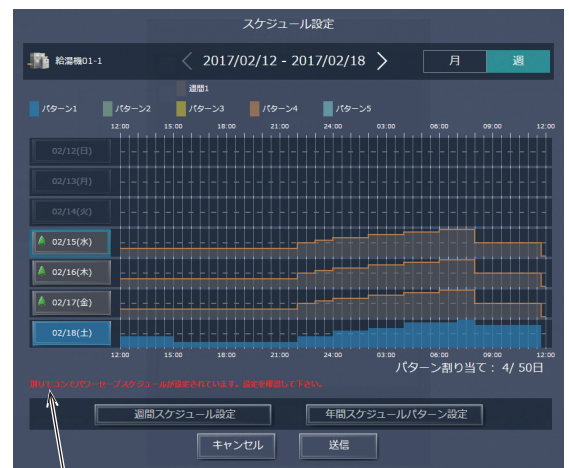
[2] 年間スケジュールパターンを設定する

手順

1. スケジュール設定画面(月または週表示)で、[年間スケジュールパターン設定]をクリックする。

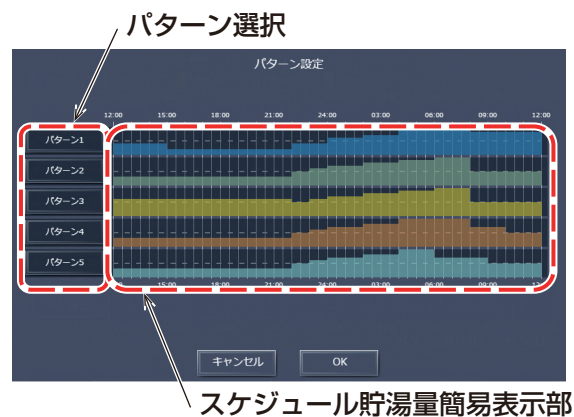
お知らせ

- 初期状態は、月表示で表示されます。週表示で表示したい場合には、**週** をクリックしてください。
- 別リモコンでパワーセーブスケジュールを設定している場合、赤字でパワーセーブスケジュールメッセージが表示されます。
別リモコンで設定した[🌳]のマークがついた該当日のパワーセーブスケジュールの設定内容によっては、AE-200Jで設定した目標貯湯量に到達できない場合があります。
パワーセーブスケジュール設定については、「QAHV-N560D(-BS,-BSG)/QAHV-N560D-HWP(-BS,-BSG) 取扱説明書」を参照してください。



パワーセーブスケジュールメッセージ
別リモコンでパワーセーブスケジュールが設定されている場合に表示されます。

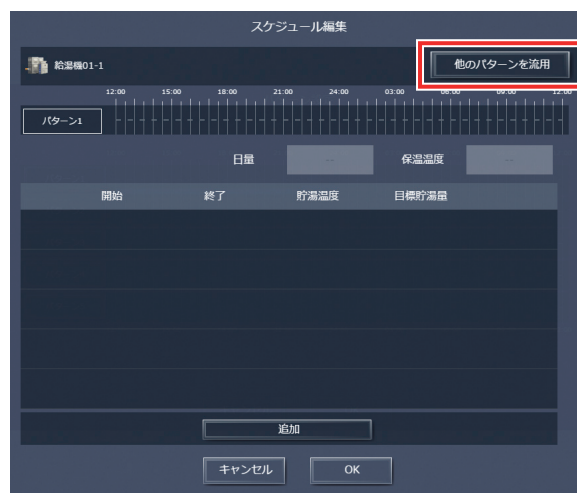
2. パターン設定画面で、スケジュールパターン設定を行うパターンをクリックし、スケジュール編集画面を表示する。



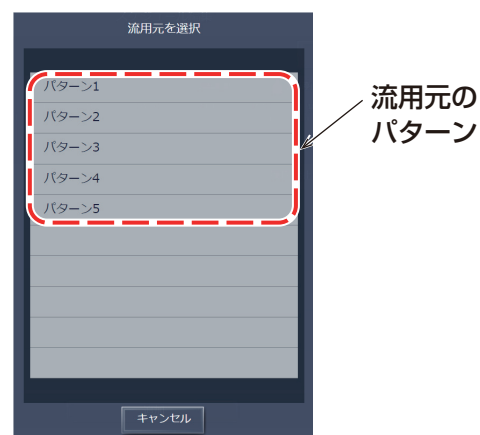
[3] スケジュールを別のパターンに流用する

手順

1. スケジュール編集画面で [他のパターンを流用] をクリックする。



2. 流用元選択画面にて、流用元のパターンをクリックする。



3. スケジュール編集画面に流用元のスケジュール内容が反映される。



[4] 日量および保温温度を設定する

手順

1. スケジュール編集画面で、日量、保温温度のそれぞれのボタンをクリックし、それぞれの設定画面を開く。

お知らせ

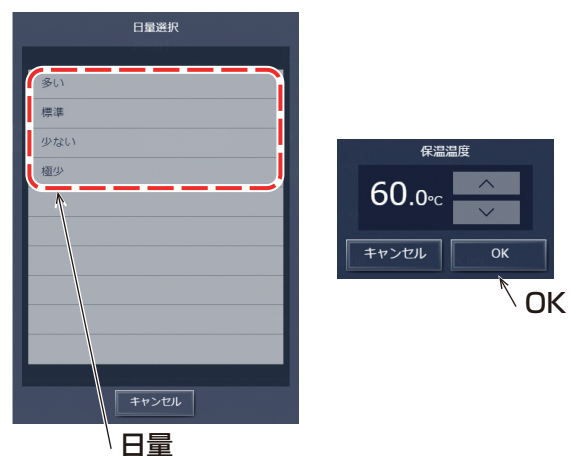
- 日量は、給湯機の貯湯量を貯湯割合に応じて変化させるための設定です。
- 保温温度まで貯湯温度が低下すると、給湯機が循環加温（保温運転）を行います。
- 保温温度ボタンは、給湯機が業務用エコキュート（開放型）の場合でのみ表示されます。



2. 日量選択画面で、[極少]、[少ない]、[標準]、[多い]のいずれかを設定する。
3. 保温温度設定画面で、▲ または ▼ をクリックして保温温度を40.0～61.0°Cの範囲で設定し、[OK] をクリックする（初期値は50.0°C）。

お知らせ

- 保温温度は貯湯温度より低い温度の設定となります。



[5] スケジュール内容を設定する

手順

1. スケジュール編集画面でスケジュール内容を設定する。
「4-3-2. [5] スケジュール内容を設定する」を参照してください。



[6] パターン割り当て日を設定する

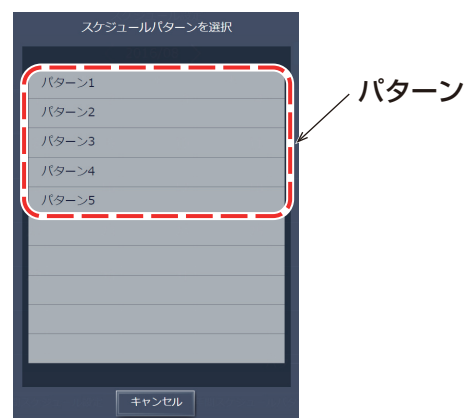
設定したスケジュールパターンを、祝日や夏期休暇など、週間スケジュールに当てはまらない日に割り当てます。

手順

1. スケジュール設定画面(月または週表示)で、年間スケジュールパターンを設定する日付をクリックする。



2. 設定する年間スケジュールパターンをクリックする。



[7] スケジュール設定内容を保存する

手順

1. スケジュール設定画面で **[送信]** をクリックして、スケジュール設定を AE-200J に送信・保存する。
「4-3-2. [6] スケジュール設定内容を保存する」を参照してください。

[8] スケジュールを別の系統にコピーする

手順

1. 系統間でスケジュール内容をコピーする。
「4-3-2. [7] スケジュールを別の系統にコピーする」を参照してください。



4-4. スケジュール (密閉型3センサ)・ホットウォーターヒートポンプ

4-4-1. 概要

週間スケジュール、年間スケジュール、当日スケジュールの設定ができます。

接続している給湯機の系統・グループごとに、週間スケジュール(5種類、日曜～土曜)、年間スケジュール(5パターン、50日分)、当日スケジュール(当日のみ有効)の設定ができます。また、1日に24回の運転スケジュールを設定できます。

週間スケジュールでは、以下のように最大5つのスケジュール期間(季節)「週間スケジュール1」～「週間スケジュール5」を設定することができ、期間(季節)ごとの週間スケジュールの設定ができます。

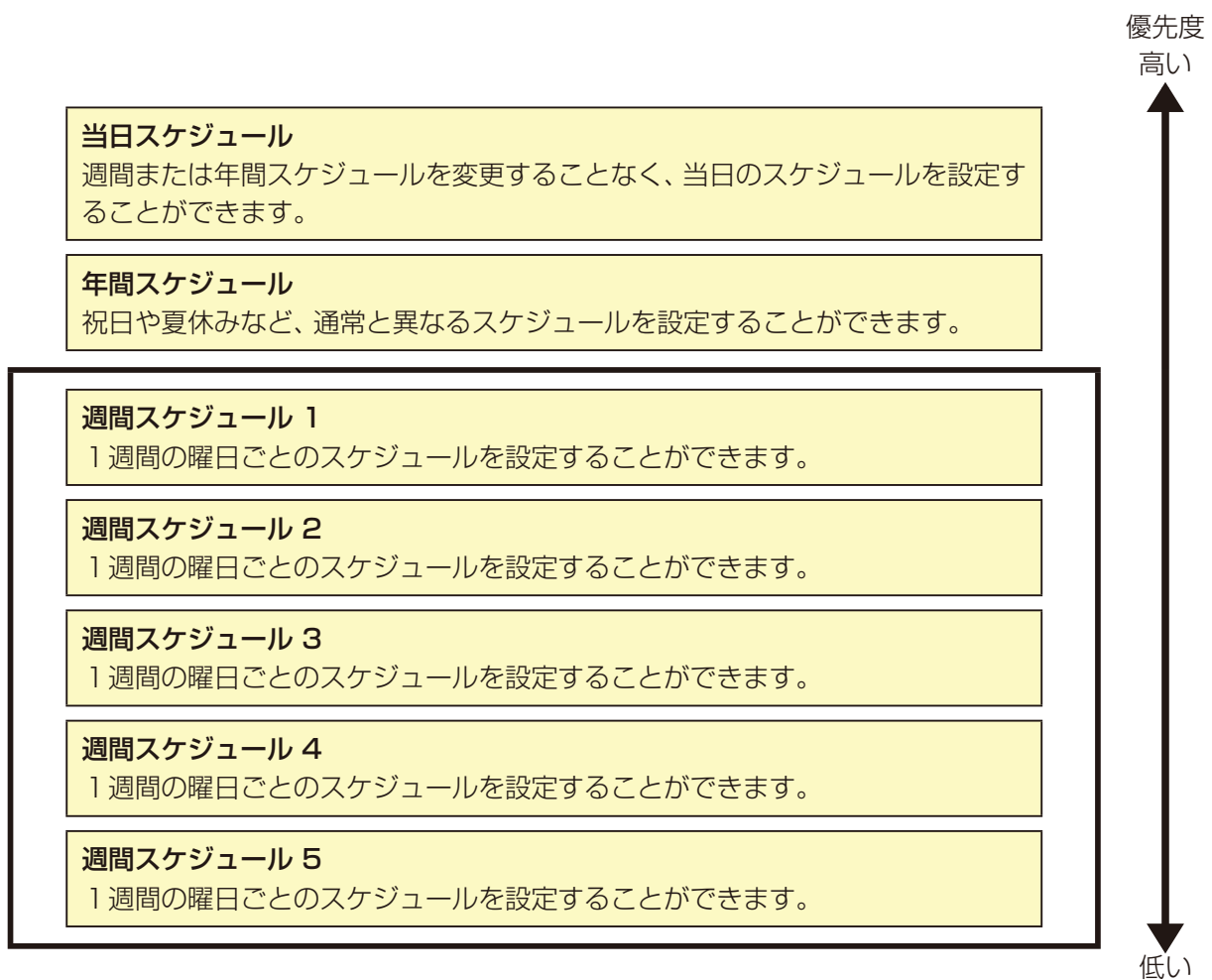
| 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|----------------|----|----|----|----|---------------|---------------|----|---------------|-----|-----|---------------|
| | | | | | | 週間スケジュール1(特別) | | | | | |
| | | | | | 週間スケジュール2(夏期) | | | | | | 週間スケジュール4(冬期) |
| 週間スケジュール4(冬期) | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | 週間スケジュール3(秋期) | | | |
| 週間スケジュール5(全期間) | | | | | | | | | | | |

お知らせ

- ・上記の図は、各週間スケジュールの設定期間が以下の日付に設定されている場合の例を示したものです。
 - 週間スケジュール1：7月16日～8月20日
 - 週間スケジュール2：6月16日～9月15日
 - 週間スケジュール3：9月16日～11月15日
 - 週間スケジュール4：11月16日～3月15日
 - 週間スケジュール5：1月1日～12月31日
- ・週間スケジュール1～5のいずれかの期間が重なる場合は、番号の小さいスケジュールが優先されます。例えば、週間スケジュール1と週間スケジュール2が重なる場合は、週間スケジュール1が優先されます。
- ・操作設定画面の「スケジュール」設定が【無効】に設定されている場合、スケジュールは実行されません。必ずいずれかのスケジュールを【有効】に設定してください。(「4-1-7. 操作画面」を参照してください。)
- ・スケジュールが設定されていない時間帯は、その直前の運転状態で運転が行われます。
- ・スケジュール設定はPCの日時を基準に設定しますが、スケジュールの実行はAE-200Jが持つ時刻で行われます。必ずPCとAE-200Jの時刻は一致させてから設定を行ってください。一致させる方法は、「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 統合管理ブラウザ操作編」を参照してください。

お願い

- 密閉型3センサの給湯機においては、スケジュールの設定されていない日を設けないよう、365日いずれかのスケジュール設定を行ってください。
- 週間スケジュールの季節設定は、AE-200J内で共通の設定です。
したがって、AE-200Jに給湯機と他の空調機、低温機器、DT-R、ブラインクーラが接続されている場合、季節設定での週間スケジュール期間は同じ設定になるため、**週間スケジュール5を全期間でかつ[有効]**に設定してください。また、AE-200Jに給湯機のみが接続されている場合は、週間スケジュール1を全期間に設定してください。
例えば、空調機の場合は夏期、冬期のみでの運転となるため、上記の図では週間スケジュール1、2、4のみが設定されます。週間スケジュール5を全期間でかつ**[有効]**に設定しておくことで、空調機のスケジュール設定で週間スケジュール2、4を**[無効]**に設定した場合でも、給湯機を全期間でスケジュール運転させることが可能です。
- スケジュールの期間が重なる場合は、下図のとおり、優先度が最も高いスケジュールが実行されます。



4-4-2. 週間スケジュールの設定

週間スケジュール設定では、曜日ごと、期間 (季節) ごとにスケジュールを設定できます。

[1] スケジュール設定対象の選択

手順

1. メニューの [スケジュール] - [給湯機] をクリックし、スケジュール一覧画面を開く。
2. スケジュール一覧画面で対象の系統・グループをクリックし、タスクバーの [スケジュール設定] をクリックすると、その系統・グループのスケジュール設定方法選択画面が表示される。
※ ホットウォーターヒートポンプの場合は、複数グループを選択出来ます。



3. スケジュールを新規作成または編集する場合、[スケジュール内容編集] をクリックし、[OK] をクリックする。
別の系統・グループの設定を流用する場合、業務用エコキュート (密閉型3センサ) の場合は [給湯機の設定内容を流用] を、ホットウォーターヒートポンプの場合は [グループの設定内容を流用] をクリックし、流用元の系統・グループを選択して [OK] をクリックする。
選択した系統・グループに設定されているスケジュールの内容が設定対象系統・グループのスケジュール設定画面に反映されます。

お知らせ

- 流用元にスケジュール設定がされていないときは、スケジュール未設定の状態ですケジュール設定画面が表示されます。
- 機種異なる系統・グループ間でのスケジュール設定の流用はできません。



[2] 曜日を選択する

手順

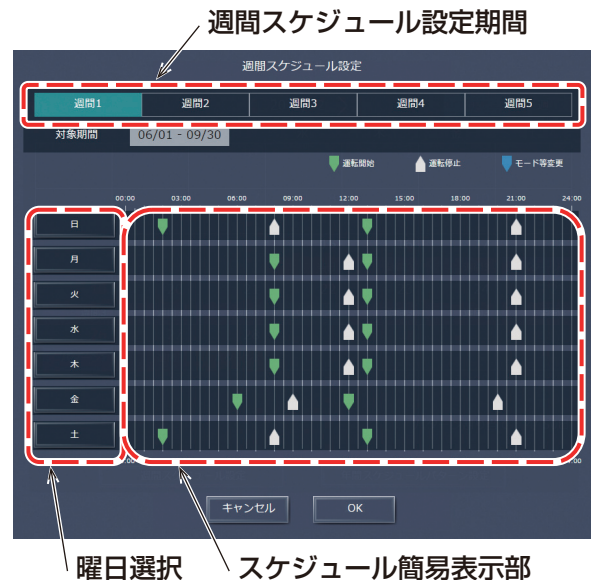
1. スケジュール設定画面 (月または週表示) で、[週間スケジュール設定] をクリックする。

お知らせ

- 初期状態は、月表示で表示されます。週表示で表示したい場合には、**週** をクリックしてください。



2. 週間スケジュール設定画面で、設定する週間スケジュール期間設定 ([週間 1] ~ [週間 5]) をクリックする。
3. スケジュールを設定したい曜日をクリックすると、選択された週間スケジュールと曜日のスケジュール編集画面が表示される。



[3] スケジュールを別の曜日に流用する

手順

1. スケジュール編集画面で [他の曜日を流用] をクリックする。



2. 流用元選択画面にて、流用元の曜日ををクリックする。



3. スケジュール編集画面に流用元のスケジュール内容が反映される。



[4] スケジュール内容を設定する

手順

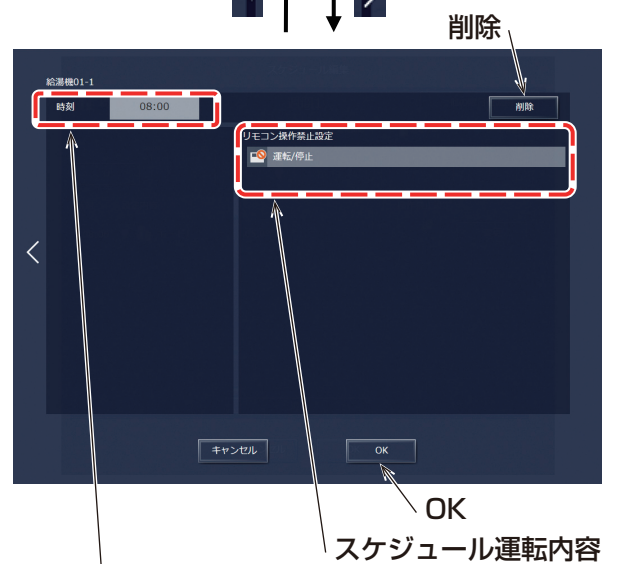
1. スケジュール編集画面で、スケジュールを新規に設定する場合は **[追加]** をクリック、設定されているスケジュールを変更する場合は **[変更]** をクリックして、スケジュール運転設定画面を表示する。



2. スケジュール運転設定画面でスケジュール運用開始時刻およびスケジュール運転内容を設定し、[OK]をクリックする。
業務用エコキュート(密閉型3センサ)の場合、スケジュール運転内容における運転モードの詳細は、「7-3-7. (1)[6] 詳細設定(密閉型3センサ)」を参照してください。
ホットウォーターヒートポンプの運転モードは、「温水」もしくは「熱湯」を選択出来ます。

お願い

- 設定したスケジュールを消去する場合は、[削除]をクリックしてください。



3. スケジュール設定を全て完了したら、スケジュール編集画面で[OK]をクリックする。



[5] スケジュールの対象期間を設定する

お知らせ

- スケジュールの対象期間は、AE-200Jごとに設定されます。
統合管理ブラウザでスケジュールの対象期間を設定した場合、管理対象のAE-200Jすべてに同一の設定内容が送信されます。

手順

1. スケジュール設定画面 (月または週表示) で、[週間スケジュール設定] をクリックする。



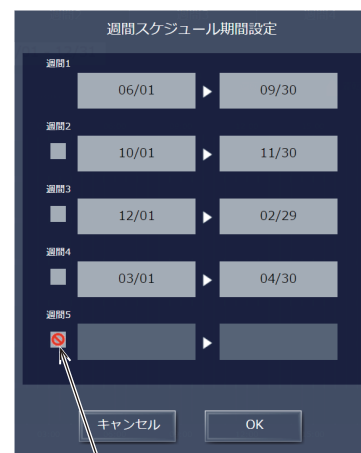
2. 週間スケジュール設定画面で、対象の[期間] をクリックする。



3. 週間スケジュール期間設定画面で、各週間スケジュールを有効とする期間を入力する。

お知らせ

- 週間スケジュール期間設定画面でチェックボックスにチェック [] を入れると、チェックされた週間スケジュールの期間設定は無効となります。



期間設定無効状態

[6] スケジュール設定内容を保存する

手順

1. スケジュール内容を設定後、スケジュール設定画面で**[送信]**をクリックして、スケジュール設定を集中コントローラに送信・保存する。
 前回保存時からスケジュール設定内容を変更した場合、**[キャンセル]**をクリックすると前回保存時の設定状態に戻すことができます。

お知らせ

- **[送信]**をクリックすると、スケジュール設定がAE-200Jに送信されます。
 スケジュールの設定数によって、送信が完了するまでに数分かかることがあります。



[7] スケジュールを別の系統・グループにコピーする

手順

1. 系統・グループ間でスケジュール内容をコピーする場合は、スケジュール画面からコピー元の系統・グループアイコンをクリックして、**[設定内容コピー]**をクリックする。
2. コピー先となる系統・グループアイコンをクリックし、**[コピー内容反映]**をクリックし、コピー元のスケジュール内容をコピーする。

お知らせ

- 機種異なる系統・グループ間でのスケジュールのコピーはできません。
- スケジュールのコピーを行うと、年間および当日スケジュールの内容も併せてコピーされます。
- ホットウォーターヒートポンプの場合は、コピー先を複数同時に選択できます。



4-4-3. 年間スケジュールの設定

年間スケジュールでは祝日や夏期休暇など、週間スケジュールに当てはまらない日のスケジュールを系統・グループごとに、24ヶ月先(今月含む)までの範囲で50日分設定できます(前日以前の年間スケジュールは自動的に削除されます)。

[1] スケジュール設定対象の選択

手順

1. メニューの[スケジュール] - [給湯機]をクリックしてスケジュール一覧画面を開き、スケジュール一覧画面にてスケジュールを設定する系統・グループ対象を選択する。
[4-4-2. [1] スケジュール設定対象の選択]を参照してください。

[2] 年間スケジュールパターンを設定する

手順

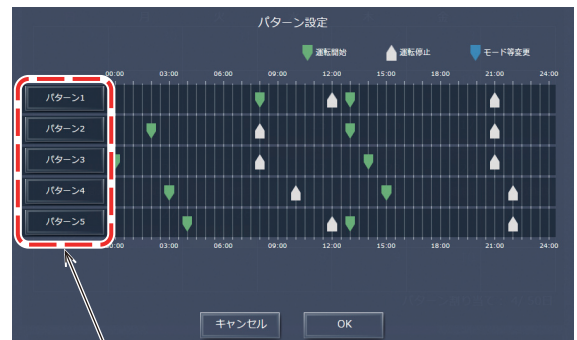
1. スケジュール設定画面(月または週表示)で、[年間スケジュールパターン設定]をクリックする。

お知らせ

- 初期状態は、月表示で表示されます。週表示で表示したい場合には、**週**をクリックしてください。



2. パターン設定画面で、スケジュールパターン設定を行うパターンをクリックし、スケジュール編集画面を表示する。

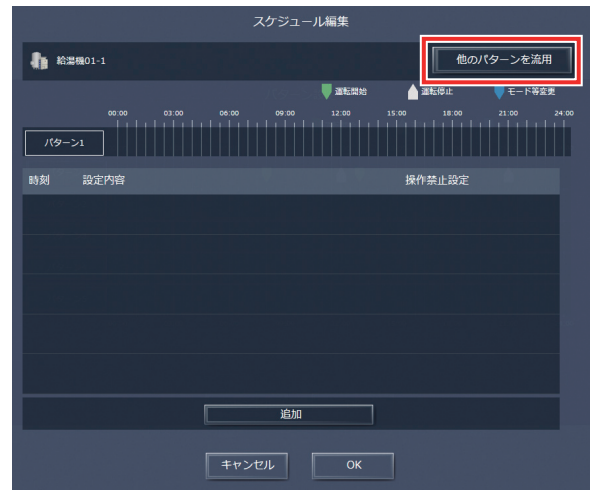


パターン選択

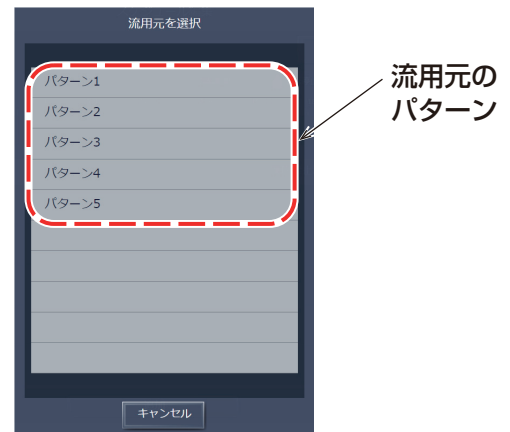
[3] スケジュールを別のパターンに流用する

手順

1. スケジュール編集画面で[他のパターンを流用]をクリックする。



2. 流用元選択画面にて、流用元のパターンをクリックする。



3. スケジュール編集画面に流用元のスケジュール内容が反映される。



[4] スケジュール内容を設定する

手順

1. スケジュール編集画面でスケジュール内容を設定する。
「4-4-2. [5] スケジュールの対象期間を設定する」を参照してください。



追加

変更

[5] パターン割り当て日を設定する

設定したスケジュールパターンを、祝日や夏期休暇など、週間スケジュールに当てはまらない日に割り当てます。

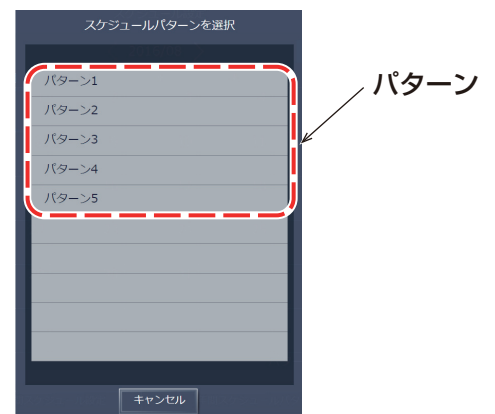
手順

1. スケジュール設定画面(月または週表示)で、年間スケジュールパターンを設定する日付をクリックする。



日付

2. 設定する年間スケジュールパターンをクリックする。



パターン

[6] スケジュール設定内容を保存する

手順

1. スケジュール設定画面で **[送信]** をクリックして、スケジュール設定を AE-200J に送信・保存する。
「4-4-2. [6] スケジュール設定内容を保存する」を参照してください。

[7] スケジュールを別の系統・グループにコピーする

手順

1. 系統・グループ間でスケジュール内容をコピーする。
「4-4-2. [7] スケジュールを別の系統・グループにコピーする」を参照してください。



4-4-4. 当日スケジュールの設定

当日スケジュール設定では、週間スケジュールや年間スケジュールを変更せずに、当日のみ有効なスケジュールに設定することができます。

お知らせ

- 当日スケジュールを設定した後に、当日スケジュール設定内容をすべて削除した場合、当日スケジュールは設定なしの状態として残ります。この場合、スケジュールの最優先は当日スケジュールであるため、年間スケジュール、週間スケジュールは実施されません。

お願い

- スケジュールを設定する際は、その内容が翌日の運転に影響しないように設定してください。

[1] スケジュール設定対象の選択

手順

1. メニューの[スケジュール] - [給湯機]をクリックしてスケジュール一覧画面を開き、スケジュール一覧画面にてスケジュールを設定する系統・グループ対象を選択する。
[4-4-2. [1] スケジュール設定対象の選択]を参照してください。

[2] スケジュール内容を設定する

手順

1. スケジュール設定画面 (月または週表示) で青色で囲われた当日の日付をクリックする。

お知らせ

- 初期状態は、月表示で表示されます。週表示で表示したい場合には、**週** をクリックしてください。

当日の日付



2. [当日スケジュール設定] をクリックする。



3. スケジュール編集画面でスケジュール内容を設定する。
「4-4-2. [4] スケジュール内容を設定する」を参照してください。

お知らせ

- 当日スケジュールが設定されると、スケジュール設定画面の本日の日付に【**当日**】と表示されます。
- スケジュール未設定で【OK】をタッチしても、空のスケジュールが保存されます。



[3] スケジュール設定内容を保存する

手順

1. スケジュール設定画面で【送信】をクリックして、スケジュール設定をAE-200Jに送信・保存する。
「4-4-2. [6] スケジュール設定内容を保存する」を参照してください。

[4] スケジュールを別の系統・グループにコピーする

手順

1. 系統・グループ間でスケジュール内容をコピーする。
「4-4-2. [7] スケジュールを別の系統・グループにコピーする」を参照してください。



5. 使用方法 (応用)

5-1. USB メモリへの設定データバックアップ

「AE-200J/AE-50J 取扱説明書」を参照してください。

5-2. USB メモリへの運用データの CSV 出力

USB メモリに給湯機の運用データを CSV 形式出力したい場合、メニューの[メンテナンス] – [CSV 出力]をタッチし、CSV 出力画面を表示します。

お知らせ

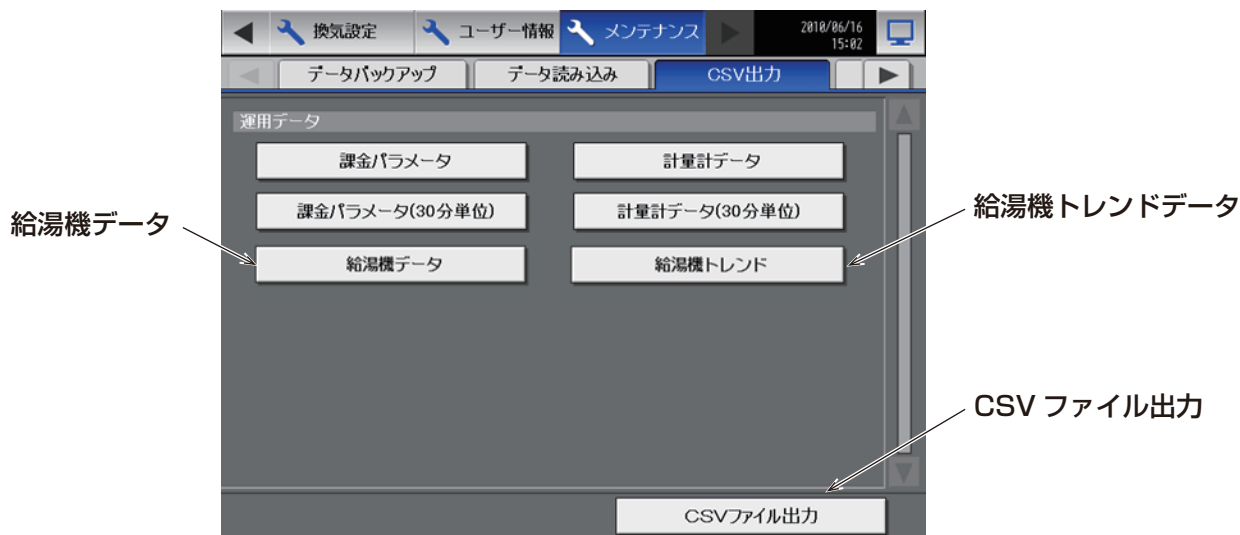
- USB メモリへの給湯機運用データの CSV 出力は、AE-200J の液晶画面でのみ行えます。
- 密閉型 3 センサおよびホットウォーターヒートポンプの給湯機運用データは出力されません。
- CSV 出力されるファイル名やファイル内の日付形式、区切り文字は初期設定で設定された形式で出力されます。設定方法は「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」を参照してください。
- 下記の表の USB メモリについて正常に動作することを確認しています。(2021 年 8 月時点)

| No. | メーカー | 型名 | 容量 |
|-----|---------------|--------------------|------|
| 1 | Transcend | TS16GJF590K | 16GB |
| 2 | Transcend | TS32GJF700 | 32GB |
| 3 | Transcend | TS32GJF710S | 32GB |
| 4 | Transcend | TS32GJF790KBE | 32GB |
| 5 | Transcend | TS64GJF790KBE | 64GB |
| 6 | Sony | USM16GRB | 16GB |
| 7 | Sony | USM8X B | 8GB |
| 8 | BUFFALO | RUF3-K8G | 8GB |
| 9 | BUFFALO | RUF3-K8GA | 8GB |
| 10 | BUFFALO | RUF3-KS32GA-BK.N | 32GB |
| 11 | TOSHIBA | THN-U202W0160A4 | 16GB |
| 12 | M-Commerce | Biocryptodisk-ISPX | 8GB |
| 13 | SanDisk | SDCZ33-016G-J57 | 15GB |
| 14 | Silicon Power | SP016GBUF2U02V1K | 16GB |
| 15 | Silicon Power | SP032GBUF3802V1K | 32GB |
| 16 | Silicon Power | SP032GBUF3180VITJA | 32GB |

- 上記の USB メモリが入手できない場合には下記条件を満たすものを選定し、運用前に正常に動作することを確認の上、使用してください。
 - 1) USB2.0 対応していること。
 - 2) FAT32、または FAT(FAT16) 形式でフォーマットされていること。
 - 3) セキュリティ機能がないもの。
(上記を満たす USB メモリでも、正しく動作しない可能性があります。データ書き込み異常が発生した後、別の USB メモリに変えても正常に書き込めないような場合は、AE-200J を再起動(電源切→入)してから最初に異常発生したもの以外の USB メモリで改めて出力を行ってください。)
- Microsoft は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft Office Excel は、米国 Microsoft Corporation の商品名称です。
- 文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

お願い

- CSV ファイルは、Microsoft® Excel 2013 以降で読み込んでください。
CSV ファイルは、文字コードに UTF-8 (ユニコード) を使用しているものや 256 列以上のものがあり、Microsoft® Excel 2010 以前の場合、データを正しく読み込むことができない場合があります。

**手順**

1. AE-200Jのカバーを外し、USB メモリ差込口にUSB メモリを差します。
2. [給湯機データ]、[給湯機トレンドデータ]のうち、出力するデータのボタンをタッチし、[CSVファイル出力]をタッチします。

お知らせ

- データの容量によっては、出力完了までに数分かかる場合があります。

お願い

- USB メモリへ書き込んでいる間は、USB メモリを抜き差ししないでください。
- USB メモリを短い時間で抜き差しした場合、本体がUSB メモリを認識しなくなる場合があります。その場合、本体の電源をリセットする必要があります。

| 項目 | 内容 | | |
|-----------------|---|----------------------------------|---|
| 給湯機データ | ■ファイル名 HWSD_[yyyy]-[mm]-[dd]S[系統番号].csv 例：HWSD_2017-12-31S24.csv | | |
| | ■ファイル出力先 ¥[製造番号]¥[OperationalData]¥[HotWater]¥ | | |
| | ■ファイル形式 | | |
| | 行 | 項目 | 形式 |
| | 1行目 | ファイル区分 | 給湯機が業務用エコキュート(開放型)の場合 : 305 給湯機が業務用エコキュート(密閉型6センサ)の場合 : 306 |
| | 2行目 | 日付範囲 | 5行目以降に出力されるデータの日付範囲を記載 開始日付+"-" + 終了日付 ※ 年月日はユニット情報画面で設定されたフォーマットで記載されます。 |
| 3行目 | 対象 | "Address" + M-NETアドレス(系統代表のアドレス) | |
| 4行目 | 項目タイトル | ■ファイル例参照 | |
| 5~400 (最大)行目 | データ | yyyy/mm/dd,***,*.. (■ファイル例参照) | |

5. 使用方法 (応用)

| 項目 | 内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|--|----------------|---------------------------------------|----|----|---|----|---|-------------|---|--------|----------------|---------------------------------------|---|--------|------|--------------------------------|---|--------|------|--------------------------------|---|-------|-----|--------------------------|---|-------------|-----|--------------------------------------|---|------|---------|---------------------|---|------|---------|----------------------|---|------|---------|----------------------|----|-------------|---------|--------------------------|
| 給湯機データ | <p>■ファイル例</p> <p>【給湯機が業務用エコキュート (開放型) の場合】</p> <pre> 305 2016/07/23-2016/07/23 Address04 日付,基準貯湯容量,貯湯加熱時間,保温加熱時間,最低貯湯量,30分貯湯量減少最大値,外気温度,給水温度,出湯温度,前日 22:00貯湯温度,前日22:00貯湯量,8:00貯湯温度,8:00貯湯量,最低貯湯量時刻,貯湯量減少最大時刻,満蓄時刻,積算 電力量,積算出湯量,日区切り時刻,最低確保湯量,運転パターン,学習レベル,日量,保温温度,終了時刻1,目標貯湯温度1, 目標貯湯量1,終了時刻2,目標貯湯温度2,目標貯湯量2,終了時刻3,目標貯湯温度3,目標貯湯量3,終了時刻4,目標貯 湯温度4,目標貯湯量4,終了時刻5,目標貯湯温度5,目標貯湯量5,終了時刻6,目標貯湯温度6,目標貯湯量6,終了時刻 7,目標貯湯温度7,目標貯湯量7,終了時刻8,目標貯湯温度8,目標貯湯量8 ,m3,Hour,Hour,%,%,°C,°C,°C,°C,%,%,kWh,%,%,%,%,° 2016/7/23,80.0,10.0,14.0,30.0,5.0,31.2,23.4,75.0,45.0,30.0,60.0,100.0,19:00,17:30,07:00,300.6 8,150.0,00:00,15.0,週間(土),普通,標準,60.0,14:00,65.0,100.0,17:00,60.0,80.0,20:00,60.0,70.0,00:0 0,65.0,100.0,..... </pre> <p>【給湯機が業務用エコキュート (密閉型6センサ) の場合】</p> <pre> 306 2016/07/23-2016/07/23 Address04 日付,基準貯湯容量,貯湯加熱時間,保温加熱時間,最低貯湯量,30分貯湯量減少最大値,外気温度,給水温度,出湯温度,前日 22:00貯湯温度,前日22:00貯湯量,8:00貯湯温度,8:00貯湯量,最低貯湯量時刻,貯湯量減少最大時刻,満蓄時刻,積算 電力量,積算出湯量,日区切り時刻,最低確保湯量,運転パターン,学習レベル,日量,有効貯湯温度,終了時刻1,沸き上げ温 度1,目標貯湯量1,終了時刻2,沸き上げ温度2,目標貯湯量2,終了時刻3,沸き上げ温度3,目標貯湯量3,終了時刻4, 沸き上げ温度4,目標貯湯量4,終了時刻5,沸き上げ温度5,目標貯湯量5,終了時刻6,沸き上げ温度6,目標貯湯量6,終 了時刻7,沸き上げ温度7,目標貯湯量7,終了時刻8,沸き上げ温度8,目標貯湯量8 ,m3,Hour,Hour,%,%,°C,°C,°C,°C,%,%,kWh,%,%,%,%,° 2016/7/23,80.0,10.0,14.0,30.0,5.0,31.2,23.4,75.0,45.0,30.0,60.0,100.0,19:00,17:30,07:00,300.6 8,150.0,00:00,15.0,週間(土),普通,標準,55.0,14:00,65.0,100.0,17:00,60.0,80.0,20:00,60.0,70.0,00:0 0,65.0,100.0,..... </pre> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 各数値は、運転開始時刻と運転終了時刻の間の累積値です。 各ファイルには、最大400日分のデータが含まれます。 <p>■データ項目と出力列番号の一覧表</p> <p>【給湯機が業務用エコキュート (開放型) の場合】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>列</th> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>日付</td> <td>—</td> <td>記録されたデータの日付</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>基準貯湯容量</td> <td>m³</td> <td>貯湯量が100%のときのタンク内の湯量 (m³)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>貯湯加熱時間</td> <td>Hour</td> <td>記録された日付において給湯機が貯湯運転した時間の系統内合計値</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>保温加熱時間</td> <td>Hour</td> <td>記録された日付において給湯機が保温運転した時間の系統内合計値</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>最低貯湯量</td> <td>%※1</td> <td>記録された日付において最も少なかったときの貯湯量</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>30分貯湯量減少最大値</td> <td>%※1</td> <td>記録された日付において、30分間での貯湯量の減少が最も大きいときの減少量</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>外気温度</td> <td>°C、°F※2</td> <td>記録された日付の圧縮機運転中の平均気温</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>給水温度</td> <td>°C、°F※2</td> <td>記録された日付の貯湯運転中の平均給水温度</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>出湯温度</td> <td>°C、°F※2</td> <td>記録された日付の貯湯運転中の平均出湯温度</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>前日22:00貯湯温度</td> <td>°C、°F※2</td> <td>記録された日付の前日の22:00における貯湯温度</td> </tr> </tbody> </table> | 列 | 項目 | 単位 | 説明 | 1 | 日付 | — | 記録されたデータの日付 | 2 | 基準貯湯容量 | m ³ | 貯湯量が100%のときのタンク内の湯量 (m ³) | 3 | 貯湯加熱時間 | Hour | 記録された日付において給湯機が貯湯運転した時間の系統内合計値 | 4 | 保温加熱時間 | Hour | 記録された日付において給湯機が保温運転した時間の系統内合計値 | 5 | 最低貯湯量 | %※1 | 記録された日付において最も少なかったときの貯湯量 | 6 | 30分貯湯量減少最大値 | %※1 | 記録された日付において、30分間での貯湯量の減少が最も大きいときの減少量 | 7 | 外気温度 | °C、°F※2 | 記録された日付の圧縮機運転中の平均気温 | 8 | 給水温度 | °C、°F※2 | 記録された日付の貯湯運転中の平均給水温度 | 9 | 出湯温度 | °C、°F※2 | 記録された日付の貯湯運転中の平均出湯温度 | 10 | 前日22:00貯湯温度 | °C、°F※2 | 記録された日付の前日の22:00における貯湯温度 |
| 列 | 項目 | 単位 | 説明 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 日付 | — | 記録されたデータの日付 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 基準貯湯容量 | m ³ | 貯湯量が100%のときのタンク内の湯量 (m ³) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 貯湯加熱時間 | Hour | 記録された日付において給湯機が貯湯運転した時間の系統内合計値 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 保温加熱時間 | Hour | 記録された日付において給湯機が保温運転した時間の系統内合計値 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 最低貯湯量 | %※1 | 記録された日付において最も少なかったときの貯湯量 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 30分貯湯量減少最大値 | %※1 | 記録された日付において、30分間での貯湯量の減少が最も大きいときの減少量 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | 外気温度 | °C、°F※2 | 記録された日付の圧縮機運転中の平均気温 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | 給水温度 | °C、°F※2 | 記録された日付の貯湯運転中の平均給水温度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 | 出湯温度 | °C、°F※2 | 記録された日付の貯湯運転中の平均出湯温度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10 | 前日22:00貯湯温度 | °C、°F※2 | 記録された日付の前日の22:00における貯湯温度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | |
|------------|------------|--------------|---|---------------------------|
| 給湯機 データ | 列 | 項目 | 単位 | 説明 |
| | 11 | 前日 22:00 貯湯量 | %*1 | 記録された日付の前日の 22:00 における貯湯量 |
| 12 | 8:00 貯湯温度 | ℃、°F*2 | 記録された日付の 8:00 における貯湯温度 | |
| 13 | 8:00 貯湯量 | %*1 | 記録された日付の 8:00 における貯湯量 | |
| 14 | 最低貯湯量時刻 | — | 記録された日付において貯湯量が最も少ない時刻 | |
| 15 | 貯湯量減少最大時刻 | — | 記録された日付において、30 分間での貯湯量の減少量が最も大きい時刻 | |
| 16 | 満蓄時刻 | — | 記録された日付において、最後に貯湯量が 100% になったときの時刻 | |
| 17 | 積算電力量 | kWh | 給湯機の運転で消費した 1 日の電力量の系統内合計値 | |
| 18 | 積算出湯量 | %*1 | 給湯機から出る 1 日の湯量の系統内合計値 | |
| 19 | 日区切り時刻 | — | 給湯機を制御する上での 1 日の開始・終了時間 | |
| 20 | 最低確保湯量 | %*1 | 貯湯タンクに貯めておく最低限の湯量 | |
| 21 | 運転パターン | — | 記録された日付の運転パターン(週間(日)～週間(土)または年間(A)～年間(E))を表示 | |
| 22 | 学習レベル | — | 給湯機の学習機能により貯湯量の目標値修正を行うための項目。「無効」、「低い」、「普通」、「高い」のいずれかを表示。 | |
| 23 | 日量 | — | 給湯機の貯湯量を貯湯割合に応じて変化させるための項目。「極少」、「少ない」、「標準」、「多い」のいずれかを表示。 | |
| 24 | 保温温度 | ℃、°F*2 | 給湯機が循環加温(保温運転)を開始する温度 | |
| 25 | 終了時刻 1*3 | — | 記録された日付の最初に設定したスケジュール運用終了時刻 | |
| 26 | 目標貯湯温度 1*3 | ℃、°F*2 | 記録された日付の最初に設定した目標貯湯温度 | |
| 27 | 目標貯湯量 1*3 | %*1 | 記録された日付の最初に設定した目標貯湯量 | |
| 28 | 終了時刻 2*3 | — | 記録された日付の 2 番目に設定したスケジュール運用終了時刻 | |
| 29 | 目標貯湯温度 2*3 | ℃、°F*2 | 記録された日付の 2 番目に設定した目標貯湯温度 | |
| 30 | 目標貯湯量 2*3 | %*1 | 記録された日付の 2 番目に設定した目標貯湯量 | |
| 31 | 終了時刻 3*3 | — | 記録された日付の 3 番目に設定したスケジュール運用終了時刻 | |
| 32 | 目標貯湯温度 3*3 | ℃、°F*2 | 記録された日付の 3 番目に設定した目標貯湯温度 | |
| 33 | 目標貯湯量 3*3 | %*1 | 記録された日付の 3 番目に設定した目標貯湯量 | |
| 34 | 終了時刻 4*3 | — | 記録された日付の 4 番目に設定したスケジュール運用終了時刻 | |
| 35 | 目標貯湯温度 4*3 | ℃、°F*2 | 記録された日付の 4 番目に設定した目標貯湯温度 | |
| 36 | 目標貯湯量 4*3 | %*1 | 記録された日付の 4 番目に設定した目標貯湯量 | |
| 37 | 終了時刻 5*3 | — | 記録された日付の 5 番目に設定したスケジュール運用終了時刻 | |
| 38 | 目標貯湯温度 5*3 | ℃、°F*2 | 記録された日付の 5 番目に設定した目標貯湯温度 | |
| 39 | 目標貯湯量 5*3 | %*1 | 記録された日付の 5 番目に設定した目標貯湯量 | |
| 40 | 終了時刻 6*3 | — | 記録された日付の 6 番目に設定したスケジュール運用終了時刻 | |
| 41 | 目標貯湯温度 6*3 | ℃、°F*2 | 記録された日付の 6 番目に設定した目標貯湯温度 | |
| 42 | 目標貯湯量 6*3 | %*1 | 記録された日付の 6 番目に設定した目標貯湯量 | |
| 43 | 終了時刻 7*3 | — | 記録された日付の 7 番目に設定したスケジュール運用終了時刻 | |
| 44 | 目標貯湯温度 7*3 | ℃、°F*2 | 記録された日付の 7 番目に設定した目標貯湯温度 | |
| 45 | 目標貯湯量 7*3 | %*1 | 記録された日付の 7 番目に設定した目標貯湯量 | |

5. 使用方法 (応用)

| 項目 | 内容 | | | |
|---|----|---------------|----------------|---|
| 給湯機データ | 列 | 項目 | 単位 | 説明 |
| | 46 | 終了時刻 8※3 | — | 記録された日付の 8 番目に設定したスケジュール運用終了時刻 |
| | 47 | 目標貯湯温度 8※3 | ℃、°F※2 | 記録された日付の 8 番目に設定した目標貯湯温度 |
| | 48 | 目標貯湯量 8※3 | %※1 | 記録された日付の 8 番目に設定した目標貯湯量 |
| <p>※1 基準貯湯容量を 100% とした時の割合を示します。</p> <p>※2 温度表示単位 (℃、°F) は、初期設定画面で設定された形式で表示されます (詳細は、「7-3-5. ユニット情報の設定」を参照してください)。</p> <p>※3 記録された日付において実行された運転パターンでのデータが出力されます。</p> | | | | |
| 【給湯機が業務用エコキュート (密閉型 6 センサ) の場合】 | | | | |
| | 列 | 項目 | 単位 | 説明 |
| | 1 | 日付 | — | 記録されたデータの日付 |
| | 2 | 基準貯湯容量 | m ³ | 貯湯量が 100% のときのタンク内の湯量 (m ³) |
| | 3 | 貯湯加熱時間 | Hour | 記録された日付において給湯機が貯湯運転した時間の系統内合計値 |
| | 4 | 保温加熱時間 | Hour | 記録された日付において給湯機が保温運転した時間の系統内合計値 |
| | 5 | 最低貯湯量 | %※1 | 記録された日付において最も少なかったときの貯湯量 |
| | 6 | 30 分貯湯量減少最大値 | %※1 | 記録された日付において、30 分間での貯湯量の減少が最も大きいときの減少量 |
| | 7 | 外気温度 | ℃、°F※2 | 記録された日付の圧縮機運転中の平均気温 |
| | 8 | 給水温度 | ℃、°F※2 | 記録された日付の貯湯運転中の平均給水温度 |
| | 9 | 出湯温度 | ℃、°F※2 | 記録された日付の貯湯運転中の平均出湯温度 |
| | 10 | 前日 22:00 貯湯温度 | ℃、°F※2 | 記録された日付の前日の 22:00 における貯湯温度 |
| | 11 | 前日 22:00 貯湯量 | %※1 | 記録された日付の前日の 22:00 における貯湯量 |
| | 12 | 8:00 貯湯温度 | ℃、°F※2 | 記録された日付の 8:00 における貯湯温度 |
| | 13 | 8:00 貯湯量 | %※1 | 記録された日付の 8:00 における貯湯量 |
| | 14 | 最低貯湯量時刻 | — | 記録された日付において貯湯量が最も少ない時刻 |
| | 15 | 貯湯量減少最大時刻 | — | 記録された日付において、30 分間での貯湯量の減少量が最も大きい時刻 |
| | 16 | 満蓄時刻 | — | 記録された日付において、最後に貯湯量が 100% になったときの時刻 |
| | 17 | 積算電力量 | kWh | 給湯機の運転で消費した 1 日の電力量の系統内合計値 |
| | 18 | 積算出湯量 | %※1 | 給湯機から出る 1 日の湯量の系統内合計値 |
| | 19 | 日区切り時刻 | — | 給湯機を制御する上での 1 日の開始・終了時間 |
| | 20 | 最低確保湯量 | %※1 | 貯湯タンクに貯めておく最低限の湯量 |
| | 21 | 運転パターン | — | 記録された日付の運転パターン (週間 (日) ~ 週間 (土) または年間 (A) ~ 年間 (E)) を表示 |
| | 22 | 学習レベル | — | 給湯機の学習機能により貯湯量の目標値修正を行うための項目。「無効」、「低い」、「普通」、「高い」のいずれかを表示。 |
| | 23 | 日量 | — | 給湯機の貯湯量を貯湯割合に応じて変化させるための項目。「極少」、「少ない」、「標準」、「多い」のいずれかを表示。 |
| | 24 | 有効貯湯温度 | ℃、°F※2 | 給湯機がこの温度以上の場合を「お湯」、この温度より低い場合を「水」とみなす温度 |
| | 25 | 終了時刻 1※3 | — | 記録された日付の最初に設定したスケジュール運用終了時刻 |
| | 26 | 沸き上げ温度 1※3 | ℃、°F※2 | 記録された日付の最初に設定した沸き上げ温度 |

| 項目 | 内容 | | | |
|------------|------------------------|------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 給湯機 データ | 列 | 項目 | 単位 | 説明 |
| | 27 | 目標貯湯量 1 ^{*3} | % ^{*1} | 記録された日付の最初に設定した目標貯湯量 |
| | 28 | 終了時刻 2 ^{*3} | — | 記録された日付の 2 番目に設定したスケジュール運用終了時刻 |
| | 29 | 沸き上げ温度 2 ^{*3} | ℃、°F ^{*2} | 記録された日付の 2 番目に設定した沸き上げ温度 |
| | 30 | 目標貯湯量 2 ^{*3} | % ^{*1} | 記録された日付の 2 番目に設定した目標貯湯量 |
| | 31 | 終了時刻 3 ^{*3} | — | 記録された日付の 3 番目に設定したスケジュール運用終了時刻 |
| | 32 | 沸き上げ温度 3 ^{*3} | ℃、°F ^{*2} | 記録された日付の 3 番目に設定した沸き上げ温度 |
| | 33 | 目標貯湯量 3 ^{*3} | % ^{*1} | 記録された日付の 3 番目に設定した目標貯湯量 |
| | 34 | 終了時刻 4 ^{*3} | — | 記録された日付の 4 番目に設定したスケジュール運用終了時刻 |
| | 35 | 沸き上げ温度 4 ^{*3} | ℃、°F ^{*2} | 記録された日付の 4 番目に設定した沸き上げ温度 |
| | 36 | 目標貯湯量 4 ^{*3} | % ^{*1} | 記録された日付の 4 番目に設定した目標貯湯量 |
| | 37 | 終了時刻 5 ^{*3} | — | 記録された日付の 5 番目に設定したスケジュール運用終了時刻 |
| | 38 | 沸き上げ温度 5 ^{*3} | ℃、°F ^{*2} | 記録された日付の 5 番目に設定した沸き上げ温度 |
| | 39 | 目標貯湯量 5 ^{*3} | % ^{*1} | 記録された日付の 5 番目に設定した目標貯湯量 |
| | 40 | 終了時刻 6 ^{*3} | — | 記録された日付の 6 番目に設定したスケジュール運用終了時刻 |
| | 41 | 沸き上げ温度 6 ^{*3} | ℃、°F ^{*2} | 記録された日付の 6 番目に設定した沸き上げ温度 |
| | 42 | 目標貯湯量 6 ^{*3} | % ^{*1} | 記録された日付の 6 番目に設定した目標貯湯量 |
| | 43 | 終了時刻 7 ^{*3} | — | 記録された日付の 7 番目に設定したスケジュール運用終了時刻 |
| | 44 | 沸き上げ温度 7 ^{*3} | ℃、°F ^{*2} | 記録された日付の 7 番目に設定した沸き上げ温度 |
| | 45 | 目標貯湯量 7 ^{*3} | % ^{*1} | 記録された日付の 7 番目に設定した目標貯湯量 |
| 46 | 終了時刻 8 ^{*3} | — | 記録された日付の 8 番目に設定したスケジュール運用終了時刻 | |
| 47 | 沸き上げ温度 8 ^{*3} | ℃、°F ^{*2} | 記録された日付の 8 番目に設定した沸き上げ温度 | |
| 48 | 目標貯湯量 8 ^{*3} | % ^{*1} | 記録された日付の 8 番目に設定した目標貯湯量 | |

※1 基準貯湯容量を 100%とした時の割合を示します。

※2 温度表示単位 (°C、°F) は、初期設定画面で設定された形式で表示されます (詳細は、「7-3-5. ユニット情報の設定」を参照してください)。

※3 記録された日付において実行された運転パターンでのデータが出力されます。

お知らせ

- 該当するデータが存在しない場合、数値は表示されません。

5. 使用方法 (応用)

| 項目 | 内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|--|----|------|--------|--|------|------|--|------|----|------------------------------------|------|--------|----------|----------------------|-----|-----------------------------------|--|
| 給湯機 トレンド データ | <p>■ファイル名 HWS_[yyyy]-[mm]-[dd]S[系統番号].csv 例：HWS_2017-04-01S01.csv</p> <p>■ファイル出力先 ¥[製造番号]¥[OperationalData]¥[HotWater]¥</p> <p>■ファイル形式</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>行</th> <th>項目</th> <th>形式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 行目</td> <td>ファイル区分</td> <td>給湯機が業務用エコキュート(開放型)の場合 : 303 給湯機が業務用エコキュート(密閉型6センサ)の場合 : 304</td> </tr> <tr> <td>2 行目</td> <td>日付範囲</td> <td>5 行目以降に出力されるデータの日付範囲を記載 開始日付+"-" + 終了日付 ※ 年月日はユニット情報画面で設定されたフォーマットで記載 されます。</td> </tr> <tr> <td>3 行目</td> <td>対象</td> <td>"Address" + M-NET アドレス (系統代表のアドレス)</td> </tr> <tr> <td>4 行目</td> <td>項目タイトル</td> <td>■ファイル例参照</td> </tr> <tr> <td>5 ~ 19204 (最大) 行目</td> <td>データ</td> <td>yyyy/mm/dd,*,*,*,. . . (■ファイル例参照)</td> </tr> </tbody> </table> | 行 | 項目 | 形式 | 1 行目 | ファイル区分 | 給湯機が業務用エコキュート(開放型)の場合 : 303 給湯機が業務用エコキュート(密閉型6センサ)の場合 : 304 | 2 行目 | 日付範囲 | 5 行目以降に出力されるデータの日付範囲を記載 開始日付+"-" + 終了日付 ※ 年月日はユニット情報画面で設定されたフォーマットで記載 されます。 | 3 行目 | 対象 | "Address" + M-NET アドレス (系統代表のアドレス) | 4 行目 | 項目タイトル | ■ファイル例参照 | 5 ~ 19204 (最大) 行目 | データ | yyyy/mm/dd,*,*,*,. . . (■ファイル例参照) | <p>■ファイル例</p> <p>【給湯機が業務用エコキュート(開放型)の場合】</p> <pre> 303 2016/04/01-2016/04/30 Address01 年月日時刻,積算出湯量,積算電力量,30分間給湯量,ユニット運転台数,運転パターン,学習レベル,日量,貯湯量,貯湯温度, 目標貯湯量,目標貯湯温度 %,kWh,%,台,%,%,°C,%,°C '2016/04/01 12:00,10.0,45.05,10.5,3,週間(金),高い,少ない,80.0,65.0,100.0,65.0 '2016/04/01 12:30,10.0,45.05,10.5,3,週間(金),高い,少ない,85.0,65.0,100.0,65.0 ... '2016/04/30 11:30,10.0,45.05,10.5,3,週間(土),高い,少ない,85.0,65.0,100.0,65.0 </pre> <p>【給湯機が業務用エコキュート(密閉型6センサ)の場合】</p> <pre> 304 2016/04/01-2016/04/30 Address01 年月日時刻,積算出湯量,積算電力量,ユニット運転台数,センサ1温度(TH14),センサ2温度(TH15),センサ3温度 (TH14p),センサ4温度(TH15p),センサ5温度(TH16p),センサ6温度(TH16),運転パターン,学習レベル,日量,貯湯 量,貯湯温度,目標貯湯量,沸き上げ温度 %,kWh,台,°C,°C,°C,°C,°C,%,°C,%,°C '2016/04/01 12:00,60.0,24.51,6,74.3,72.0,71.4,45.1,40.7,30.6,週間(金),普通,標準,90.0,65.0,100.0, 70.0 '2016/04/01 12:30,20.0,14.07,2,74.3,72.0,71.4,45.1,40.7,30.6,週間(金),普通,標準,85.0,66.0,100.0, 70.0 ... '2016/04/30 11:30,60.0,24.51,6,74.3,72.0,71.4,45.1,40.7,30.6,週間(土),普通,標準,90.0,65.0,100.0, 70.0 </pre> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> 各数値は、運転開始時刻と運転終了時刻の間の累積値です。 各ファイルには、最大400日分のデータが含まれます。 |
| 行 | 項目 | 形式 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 行目 | ファイル区分 | 給湯機が業務用エコキュート(開放型)の場合 : 303 給湯機が業務用エコキュート(密閉型6センサ)の場合 : 304 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 行目 | 日付範囲 | 5 行目以降に出力されるデータの日付範囲を記載 開始日付+"-" + 終了日付 ※ 年月日はユニット情報画面で設定されたフォーマットで記載 されます。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 行目 | 対象 | "Address" + M-NET アドレス (系統代表のアドレス) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 行目 | 項目タイトル | ■ファイル例参照 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 ~ 19204 (最大) 行目 | データ | yyyy/mm/dd,*,*,*,. . . (■ファイル例参照) | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | |
|---|---|----------|---|---|
| 給湯機 トレンド データ | ■データ項目と出力列番号の一覧表 【給湯機が業務用エコキュート(開放型)の場合】 | | | |
| | 列 | 項目 | 単位 | 説明 |
| | 1 | 年月日時刻 | — | 記録されたデータの日付および時刻を30分ごとに表示 |
| | 2 | 積算出湯量 | %※1 | 30分間に給湯機から出る湯量の系統内合計値 |
| | 3 | 積算電力量 | kWh | 30分間に給湯機の運転で消費した電力量の系統内合計値 |
| | 4 | 30分間給湯量 | %※1 | 30分間に給湯機で作った湯量の系統内合計値 |
| | 5 | ユニット運転台数 | 台 | 記録された日付・時刻で運転している給湯機の台数 |
| | 6 | 運転パターン | — | 記録された日付・時刻での運転パターン(日～土またはA～E)を表示 |
| | 7 | 学習レベル | — | 給湯機の学習機能により貯湯量の目標値修正を行うための項目。「無効」、「低い」、「普通」、「高い」のいずれかを表示。 |
| | 8 | 日量 | — | 給湯機の貯湯量を貯湯割合に応じて変化させるための項目。「極少」、「少ない」、「標準」、「多い」のいずれかを表示。 |
| | 9 | 貯湯量 | %※1 | その時刻でタンクに貯められているお湯の量 |
| | 10 | 貯湯温度 | ℃、°F※2 | その時刻でタンクに貯められているお湯の温度 |
| | 11 | 目標貯湯量 | %※1 | その時刻でタンクに貯めておきたいお湯の目標量 |
| 12 | 目標貯湯温度 | ℃、°F※2 | その時刻でタンクに貯めておきたいお湯の目標温度 | |
| ※1 基準貯湯容量を100%とした時の割合を示します。 ※2 温度表示単位(℃、°F)は、初期設定画面で設定された形式で表示されます(詳細は、「7-3-5. ユニット情報の設定」を参照してください)。 | | | | |
| 【給湯機が業務用エコキュート(密閉型6センサ)の場合】 | | | | |
| 列 | 項目 | 単位 | 説明 | |
| 1 | 年月日時刻 | — | 記録されたデータの日付および時刻を30分ごとに表示 | |
| 2 | 積算出湯量 | %※1 | 30分間に給湯機から出る湯量の系統内合計値 | |
| 3 | 積算電力量 | kWh | 30分間に給湯機の運転で消費した電力量の系統内合計値 | |
| 4 | ユニット運転台数 | 台 | 記録された日付・時刻で運転している給湯機の台数 | |
| 5 | センサ1温度(TH**) | ℃、°F※2 | 貯湯槽における水温センサの温度 **にはセンサ名称を以下のように表示 | |
| 6 | センサ2温度(TH**) | ℃、°F※2 | | |
| 7 | センサ3温度(TH**) | ℃、°F※2 | | |
| 8 | センサ4温度(TH**) | ℃、°F※2 | | |
| 9 | センサ5温度(TH**) | ℃、°F※2 | | |
| 10 | センサ6温度(TH**) | ℃、°F※2 | | |
| 11 | 運転パターン | — | 記録された日付・時刻での運転パターン(日～土またはA～E)を表示 | |
| 12 | 学習レベル | — | 給湯機の学習機能により貯湯量の目標値修正を行うための項目。「無効」、「低い」、「普通」、「高い」のいずれかを表示。 | |
| 13 | 日量 | — | 給湯機の貯湯量を貯湯割合に応じて変化させるための項目。「極少」、「少ない」、「標準」、「多い」のいずれかを表示。 | |
| 14 | 貯湯量 | %※1 | 記録された日付・時刻でタンクに貯められているお湯の量 | |
| 15 | 貯湯温度 | ℃、°F※2 | 記録された日付・時刻でタンクに貯められているお湯の温度 | |
| 16 | 目標貯湯量 | %※1 | 記録された日付・時刻でタンクに貯めておきたいお湯の目標量 | |
| 17 | 沸き上げ温度 | ℃、°F※2 | 貯湯運転時の目標出湯温度 | |

5. 使用方法 (応用)

| 項目 | 内容 |
|----|---|
| | <p>※1 基準貯湯容量を 100% とした時の割合を示します。</p> <p>※2 温度表示単位 (°C、°F) は、初期設定画面で設定された形式で表示されます (詳細は、「7-3-5. ユニット情報の設定」を参照してください)。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">該当するデータが存在しない場合、数値は表示されません。 |

5-3. タッチパネル補正

「AE-200J/AE-50J 取扱説明書」を参照してください。

5-4. ソフトウェアのアップデート手順

「AE-200J/AE-50J 据付工事説明書」を参照してください。

6. 修理を依頼する前に

| | 現象 | 原因 | 処置内容 |
|---|--|---|--|
| 1 | 給湯機の監視画面が表示されない。 | 業務用ヒートポンプ給湯機ライセンスがAE-200Jに登録されていない。 | 業務用ヒートポンプ給湯機ライセンスを登録し、初期設定画面から給湯機設定を行ってください。詳細は、「7-3-4. ライセンス登録」および「7-3-7. ユニットの登録」を参照してください。 |
| 2 | 貯湯量が目標値になるのが遅い。または目標値にならない。 (開放型または密閉型6センサ) | 1) パワーセーブスケジュール設定がリモコンで設定されている。 2) 有効貯湯温度がスケジュールで設定した沸き上げ温度より高い(密閉型6センサのみ)。 3) ユニットで異常が検知されている。 | 原因1)～3)を調査します。原因別に対処します。 原因1) リモコンに設定されたパワーセーブスケジュールを確認し、目標貯湯量(週間、年間スケジュール)を高めに設定するか、スケジュール運用開始時刻を早めてください。 パワーセーブスケジュール設定の詳細は、「QAHV-N560D(-BS,-BSG)/QAHV-N560D-HWP(-BS,-BSG) 取扱説明書」を参照してください。 原因2) スケジュール設定を行った後に、初期設定画面で有効貯湯温度の設定を行った場合に発生します。有効貯湯温度をスケジュールの沸き上げ温度より低く設定してください。 原因3) 異常コードを確認してください。異常コードの詳細は、「QAHV-N560D(-BS,-BSG)/QAHV-N560D-HWP(-BS,-BSG) 取扱説明書」を参照してください。 |
| 3 | 緊急沸き増しで沸き増し状態が長時間続く。 (密閉型6センサ) | 1) パワーセーブスケジュール設定がリモコンで設定されている。 2) 有効貯湯温度がスケジュールで設定した沸き上げ温度より高い。 3) ユニットで異常が検知されている。 | 原因1)～3)を調査します。原因別に対処します。 原因1)～3)は現象2に記載の原因1)～3)を確認してください。 |
| 4 | 制御水温が設定温度になるのが遅い。または、設定温度にならない。 (密閉型3センサ) | 1) パワーセーブスケジュール設定がリモコンで設定されている。 2) 沸き上げ温度がスケジュール設定された設定温度より低い。 3) ユニットで異常が検知されている。 | 原因1)～3)を調査します。原因別に対処します。 原因1) リモコンに設定されたパワーセーブスケジュールを確認して、スケジュール運用開始時刻を早めてください。パワーセーブスケジュール設定の詳細は、「QAHV-N560D(-BS,-BSG)/QAHV-N560D-HWP(-BS,-BSG) 取扱説明書」を参照してください。 原因2) スケジュール設定を行った後に、初期設定画面で沸き上げ温度の設定を行った場合に発生します。沸き上げ温度をスケジュールの設定温度より高く設定してください。 原因3) 異常コードを確認してください。異常コードの詳細は、「QAHV-N560D(-BS,-BSG)/QAHV-N560D-HWP(-BS,-BSG) 取扱説明書」を参照してください。 |

6. 修理を依頼する前に

| | 現象 | 原因 | 処置内容 |
|---|---|--|--|
| 5 | スケジュール画面でパワーセーブスケジュールメッセージが表示されない。 | 1) リモコンでパワーセーブスケジュールが設定されていない。 2) 密閉型3センサのスケジュール画面を表示している。 | 原因 1)、2) を調査します。原因別に対処します。 原因 1) リモコンのパワーセーブスケジュール設定を確認して下さい。確認は、「QAHV-N560D(-BS,-BSG)/QAHV-N560D-HWP(-BS,-BSG) 取扱説明書」を参照してください。 原因 2) 密閉型3センサのスケジュール画面では、パワーセーブスケジュールメッセージは表示されません。初期設定画面から給湯機設定の機種を確認して下さい。給湯機設定の詳細は、「7-3-7. ユニットの登録」を参照してください。 |
| 6 | 給湯機のスケジュール設定が動作しない。 (開放型または密閉型6センサの業務用エコキュート) | 1) 間違ったスケジュール設定をしている。 2) AE-200Jの時刻または給湯機の時刻が現在時刻とずれている。 3) 年間スケジュールなど、優先度の高いスケジュール設定と重複している。 | 原因 1)～3) を調査します。原因別に対処します。 原因 1) スケジュール設定は系統ごとに保持していますので、動作させたい系統のスケジュール設定が間違っていないかを確認してください。 原因 2) AE-200Jまたは給湯機の時刻設定を確認して下さい。 原因 3) スケジュールの優先度は高い方から年間スケジュール>週間スケジュールの順になります。 |
| 7 | 給湯機のスケジュール設定が動作しない。 (ホットウォーターヒートポンプまたは密閉型3センサの業務用エコキュート) | 1) 間違ったスケジュール設定をしている。 2) AE-200Jの時刻または給湯機の時刻が現在時刻とずれている。 3) 年間スケジュールなど、優先度の高いスケジュール設定と重複している。 4) スケジュールの期間設定が間違っている。 5) 当日スケジュールで表示が空白のまま【OK】をタッチしてしまった。 6) 操作画面の「スケジュール」が【無効】になっている。 7) 高度設定の「スケジュール 季節設定」が【無効】に設定されている。 8) 週間スケジュール設定画面で期間設定を【無効】に設定している。 | 原因 1)～3) を調査します。原因別に対処します。 原因 1)、2) は現象6に記載の原因 1)、2) を確認してください。 原因 3) スケジュールの優先度は高い方から当日スケジュール>年間スケジュール>週間スケジュール1>・・・>週間スケジュール5の順になります。 原因 4) 週間スケジュールは設定された期間によっていずれか一つのスケジュールが動作しますので、季節設定画面より期間の設定が間違っていないかを確認してください。 原因 5) 当日スケジュール設定画面で表示が空白のまま【OK】をタッチすると、動作しないスケジュールを設定した扱いとなります。当日スケジュール設定画面より、再度動作させるスケジュールを設定してください。 原因 6) 【有効】に変更してください。 原因 7) 高度設定の「スケジュール 季節設定」を【有効】に設定してください。 詳細は、「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」を参照してください。 原因 8) 週間スケジュールの季節設定は、空調機等と同一となります。【無効】となっている季節設定を【有効】に設定してください。 週間スケジュール5のスケジュール設定は必ず、全期間でかつ【有効】となるように設定してください。詳細は、「4-4-2. 週間スケジュールの設定」を参照してください。 |

| | 現象 | 原因 | 処置内容 |
|----|---|--|--|
| 8 | 当日スケジュールや週間スケジュール2～5が設定できない。 | 給湯機が業務用エコキュート(開放型)もしくは業務用エコキュート(密閉型6センサ)である。 | 開放型もしくは密閉型6センサの場合、当日スケジュール設定および週間スケジュール2～5は設定できません。機種の設定を確認して下さい。機種の設定の詳細は、「7-3-7. ユニットの登録」を参照してください。 |
| 9 | USBメモリに初期設定データの出力ができない。 | 1) USBメモリが正しくセットできていない。 2) USBメモリに空き容量がない。 3) USBメモリがAE-200Jに対応していない。 4) USBメモリを短い時間で抜き差しした。 5) USBメモリが書き込み禁止となっている。 | 原因1)～3)を確認してください。 原因1) USBメモリが正しくセットされているかを確認してください。 原因2) USBメモリに空き容量があるかをご確認し、必要に応じて空き容量を確保してください。(最大64MBytes) 原因3) 「AE-200J/AE-50J 取扱説明書 操作(詳細編)」に記載しているUSBメモリで動作することを確認しています。これらのUSBメモリが入手できない場合は、下記条件を満たすものを選定し、運用前に動作確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> • USB2.0 対応 • FAT32, FAT (FAT16) 形式でフォーマットされていること。 • セキュリティ機能がないもの。 データ書き込み異常が発生した後、別のUSBメモリに変えても正常に書き込めないような場合は、AE-200Jを再起動(電源切→入)してから最初に異常発生したもの以外のUSBメモリで改めて確認してください。 原因4) AE-200Jを再起動(電源切→入)してください。 原因5) USBメモリの書き込み禁止スイッチを解除してください。詳細はUSBメモリの取扱説明書をご確認ください。 |
| 10 | USBメモリから初期設定データが読み込めない。 | 1) USBメモリが正しくセットできていない。 2) USBメモリの読み込みフォルダが間違えている。 3) AE-200Jが対応しているUSBメモリを使用していない。 | 原因1)～3)を調査します。原因別に対処します。 原因1) USBメモリが正しくセットされているかを確認してください。 原因2) 初期設定データを入れたフォルダ「SetupData」(大文字・小文字も)が正しいか確認してください。詳細は、「AE-200J/AE-50J 取扱説明書」を参照してください。 原因3) 現象9の原因3を参照してください。 |
| 11 | USBメモリに「給湯機データ」または「給湯機トレンドデータ」の出力ができない。 | 1) USBメモリが正しくセットできていない。 2) USBメモリに空き容量がない。 3) USBメモリがAE-200Jに対応していない。 4) USBメモリを短い時間で抜き差しした。 5) USBメモリが書き込み禁止になっている。 | 原因1)～5)を調査します。原因別に対処します。 原因1)～5)は現象9に記載の原因1)～5)を確認してください。 |

6. 修理を依頼する前に

| | 現象 | 原因 | 処置内容 |
|----|--|--|--|
| 12 | 給湯機の運用データの内容が、「」（空白）で出力される。 （開放型または密閉型6センサ） | 出力の時間に対象の給湯機がセンサ異常、または通信異常となっていた。 | 異常履歴画面から異常の発生有無を確認して下さい。センサ異常や通信異常が発生していた場合、「」（空白）で出力されることがあります。また、系統単位の演算データの場合は、系統内の給湯機でセンサ異常や通信異常が発生している場合に「」（空白）で表示されることがあります。 |
| 13 | CSVファイルで出力されていない日付（時刻）がある。 | 1) 対象の時間にAE-200Jが停電していた。 2) AE-200Jの時刻を変更した。 | 原因1)、2)を調査します。原因別に対処します。 原因1) 停電が行われなかったかを確認して下さい。停電している時間はデータが収集されませんので、日付（時刻）自体が出力されません。 原因2) AE-200Jの時刻を変更しなかったかを確認してください。CSV出力時間帯を跨いで時刻変更した場合、データは収集されていませんので、出力されません。 |
| 14 | 初期設定画面にログインしたが、設定ボタンが押した状態になっていて、操作できない。 | ビル管理者でログインしているため、設定の権限がない。 | 保守ユーザのログイン名・パスワードを入力してログインしてください。 管理者ユーザでログインして設定したい場合は、設定の権限を保守ユーザに登録してもらってください。 |
| 15 | 停止したはずなのに、勝手に運転している。 | 週間スケジュール、年間スケジュール、当日スケジュールの設定により、自動で運転される場合がある。 | スケジュール設定により、自動で運転する場合があります。週間、年間、当日それぞれのスケジュールを確認してください。 |
| 16 | AE-200Jに異常コード「7106」が表示される。 | AE-200Jの給湯機設定画面で設定したアドレスに給湯機以外の機器が接続されている。 | 接続されている機器を確認し、給湯機設定画面で、設定しなおしてください。 詳細は、「7-3-7. ユニットの登録」を参照してください。 |
| 17 | AE-200Jに異常コード「7109」が表示される。 | 1) A、B、Cタイプの給湯機（QAHV）を接続している。 2) AE-200Jの給湯機設定内容と給湯機の構成、設定内容が一致していない。 | 原因1)、2)を調査します。原因別に対処します。 原因1) DタイプのAE-200接続に対応している（2016年12月以降に発売）給湯機（QAHV）を接続してください。 原因2) 給湯機設定のアドレス登録と給湯機の機器構成を確認してください。アドレス登録と機器構成が異なる場合は、アドレス登録を見直してください。 |

| | 現象 | 原因 | 処置内容 |
|----|---|--|---|
| 18 | 「給湯機と正しく接続されていない、または詳細設定が完了していません。給湯機の設定・接続を確認し、詳細設定を完了させてください。」のメッセージが表示される。 | 1) AE-200Jの給湯機設定画面で設定したアドレスに、給湯機以外の機器が接続されている。 2) A、B、Cタイプの給湯機(QAHV)を接続している。 3) AE-200Jの給湯機設定内容と給湯機の構成、設定内容が一致していない。 4) 給湯機の基板デジタル設定内容が正しくない。 5) 給湯機設定の詳細設定が完了していない。 | 原因 1)～5)を調査します。原因別に対処します。 原因 1) 現象 16に記載の原因を確認してください。 原因 2) 現象 17に記載の原因 1)を確認してください。 原因 3) 現象 17に記載の原因 2)を確認してください。 原因 4) 基板デジタル設定の項目コード 107の設定値を 2 に設定してください。 詳細は、「QAHV-N560D(-BS,-BSG)/QAHV-N560D-HWP(-BS,-BSG) 据付工事説明書」を参照してください。 原因 1)～4)を対処しても改善されない場合は、原因 5)について対処を行ってください。 原因 5) 「該当する給湯機系統名称」に表示されている給湯機系統の詳細設定画面を開いて設定を行い、[OK]をタッチし、給湯機の設定画面にて [設定保存] をタッチしてください。 詳細は、「7-3-7. (1)[4] 詳細設定(開放型)」または「7-3-7. (1)[5] 詳細設定(密閉型6センサ)」を参照してください。 |

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、お買上げの販売店、またはメーカー指定のお客様相談窓口にご連絡ください。

7. 製品の据付け時・移設時の設定

この章では、給湯機接続における AE-200J/AE-50J/EW-50J 据付け時・移設時の設定方法について説明します。据付けと設定が完了後、お客様立ち合いで試運転を行ってください。

給湯機以外も接続される場合は、「AE-200J/AE-50J 取扱説明書」および「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」も併せて参照してください。

7-1. 最初の電源投入時の設定方法

手順

1. 電源投入後、言語選択画面が表示される。
表示に使用する言語を選択し、[OK] をタッチする。

お知らせ

- ・ 電源を入れてから画面が表示されるまでに約 1 分かかります。
- ・ 初期設定を一度行っている場合は、電源投入後、監視 / 操作画面が表示されます。

お願い

- ・ 画面が表示されるまで、画面をタッチしないでください。



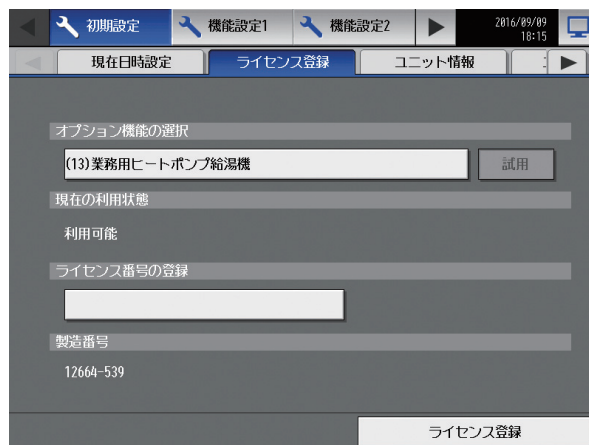
2. 現在日時設定画面が表示される。
現在日時を設定し、[設定保存] をタッチする。
「7-3-3. 現在日時設定」を参照してください。

お願い

- ・ 初期立上げ時は、必ず時刻設定を行ってください。
- ・ [設定保存] をタッチするまでは、設定が保存されませんので、設定完了後、必ず [設定保存] をタッチし、設定を保存してください。



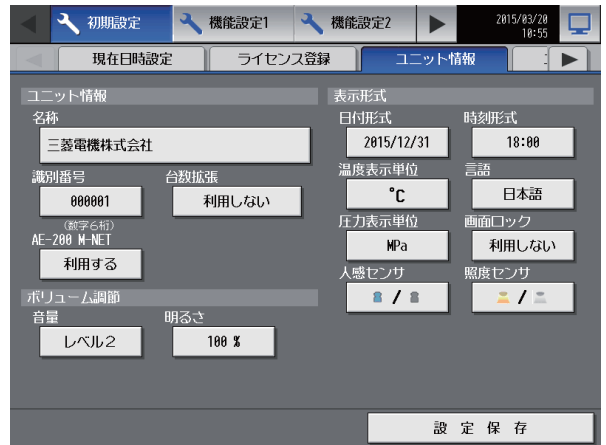
3. [ライセンス登録] をタッチする。
「業務用ヒートポンプ給湯機」ライセンスのライセンス番号を入力し、[ライセンス登録] をタッチする。
「7-3-4. ライセンス登録」を参照してください。



4. [ユニット情報][ユニット情報2]をタッチする。
必要事項を設定し、[設定保存]をタッチすると、設定が保存される。
「7-3-5. ユニット情報の設定」を参照してください。

お願い

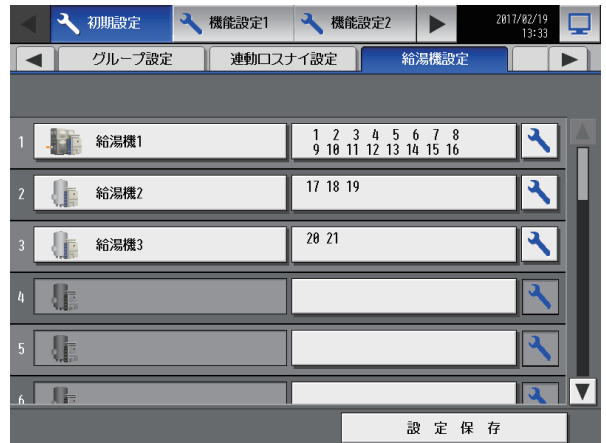
- 「AE-200 M-NET」設定を必ず[利用する]に設定してください。



5. ユニットの登録を行う。
業務用エコキュートの場合
[給湯機設定]をタッチする。
業務用エコキュートの系統設定をし、[設定保存]をタッチする。
「7-3-7. ユニットの登録」を参照してください。

お知らせ

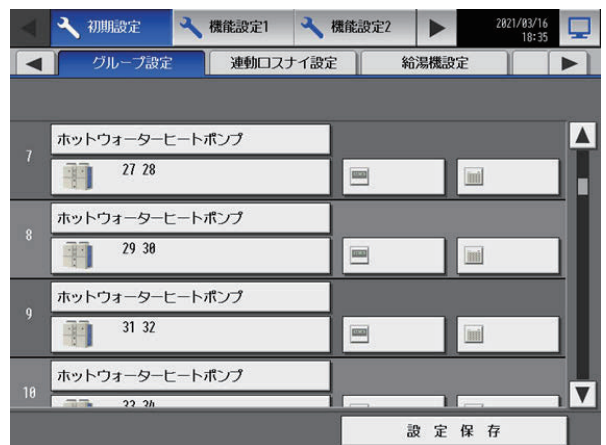
- 設置した業務用エコキュートの系統構成の通りに、ユニットを登録します。
- 業務用エコキュートでは1系統に最大16台まで設定できます。



- ホットウォーターヒートポンプの場合
[グループ設定]をタッチする。
給湯機のグループを設定し、[設定保存]をタッチする。
「7-3-7. ユニットの登録 (2) グループ設定(ホットウォーターヒートポンプユニットの設定)」を参照してください。

お知らせ

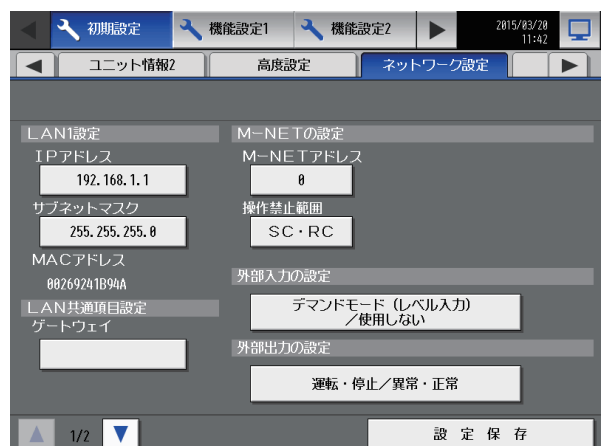
- 設置したホットウォーターヒートポンプのグループ構成の通りに、ユニットを登録します。
- ホットウォーターヒートポンプでは1グループに16台まで設定できます。




6. [ネットワーク設定]をタッチする。
必要事項を設定し、[設定保存]をタッチする。
詳細は、「7-3-6. ネットワークの設定」を参照してください。

お知らせ

- LAN設定を変更し、[設定保存]をタッチした場合は、手順7の操作なしで、AE-200Jが再起動されます。

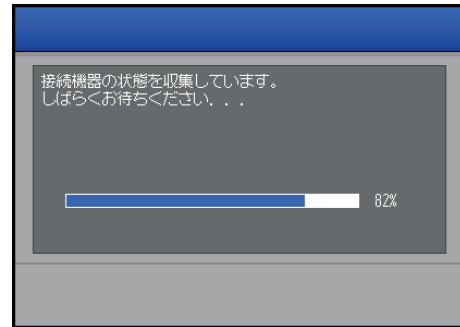


7. 画面右上の[]をタッチすると、「監視/操作画面に戻ってもよろしいでしょうか?」が表示されるので、[はい]をタッチして、監視/操作画面に移動する。
これで、初期設定は完了です。

お知らせ

- 通信異常が発生していない場合は、2～3分で立ち上がりますが、異常が発生している場合は、最大5分程度お待ちいただく場合があります。

8. 各ユニットの時刻合せのため、再度現在日時設定画面を表示させて、[設定保存]をタッチする。




7-2. 機器の運転確認

給湯機の据付工事説明書に記載の試運転に従って運転確認を行ってください。

7-3. 初期設定

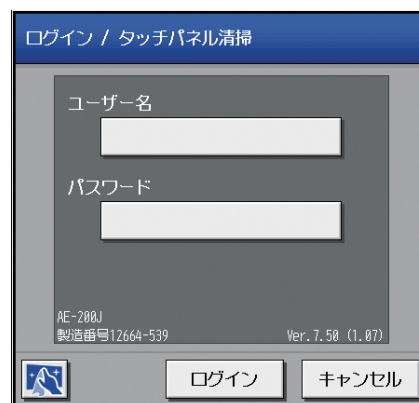
7-3-1. 初期設定画面へのログイン

手順

1. 画面右上の[]をタッチすると、ログイン画面が表示される。



2. ユーザー名とパスワードをキーボード画面で入力し、[ログイン]をタッチすると、初期設定画面が表示される。
下表に、保守ユーザーとビル管理者の初期ユーザー名、初期パスワード、および使用できる機能を示します。



| ユーザー | 初期ユーザー名 | 初期パスワード | 使用できる機能 |
|--------|---------------|---------|---------------------------------------|
| 保守ユーザー | initial | init | すべての機能 |
| ビル管理者 | administrator | admin | 保守ユーザーが[ユーザー情報]画面でアクセス権を与えた項目が使用できます。 |

お知らせ

- 保守ユーザーは、ビル管理者が使用できる機能を指定できます。
詳細については、「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」を参照してください。
- 保守ユーザーおよびビル管理者以外のユーザーが設定を変更できないように、初期のユーザー名とパスワードを初期値から変更することを推奨します。
詳細については、「7-4. ユーザー情報」を参照してください。

お知らせ

- ログインでのキーボード画面は、下図が表示されます。

**[1] キーボード画面**

| 項目 | 内容 |
|----------|---|
| 表示領域 | 入力した文字が表示されます。 |
| 矢印 | タッチすると、カーソルを移動します。 |
| 削除 | タッチすると、カーソルの上の文字を削除します。 |
| キーボード | 入力用のキーボードです。タッチするとタッチした箇所に表示されている文字が入力されます。 |
| 空白 | タッチすると、空白が入力されます。 |
| 英字 (大文字) | タッチすると英字 (大文字) 入力用キーボードが表示されます。 |
| 英字 (小文字) | タッチすると英字 (小文字) 入力用キーボードが表示されます。 |
| 数字・記号 | タッチすると数字・記号入力用キーボードが表示されます。 |
| 手書き入力 | タッチすると手書き入力用画面が表示されます。 |
| OK | 入力した文字を決定し、元の画面に戻ります。 |
| キャンセル | 入力した文字をキャンセルし、元の画面に戻ります。 |

[2] 手書き入力画面



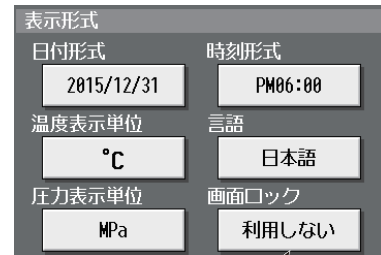
| 項目 | 内容 |
|----------|---|
| 表示領域 | 入力した文字が表示されます。 ※ 入力可能な文字数は、各種設定によって変わります。 |
| 矢印 | タッチすると、カーソルを移動します。 |
| 削除 | タッチすると、カーソルの上の文字を削除します。 |
| 手書き入力領域 | 文字を入力する領域です。 領域内に入力したい文字を一文字手書きで入力してください。 文字を手書き入力していくと、入力候補文字ボタンに文字が表示されますので、その中から入力したい文字を選択し、タッチして入力してください。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> 素早く入力した場合、正確に認識できない場合がありますので、ゆっくりと入力してください。 文字の書き順が違っている場合、正確に認識できない場合がありますので、正しい書き順で入力してください。 タッチペンなどで文字を書く場合、先が鋭利でないものをご使用ください。 |
| クリア | 手書き入力領域をクリアします。 |
| 入力候補文字 | 手書き入力領域に入力した文字を認識し、確度の高い5文字が表示されます。 入力したい文字が表示されているボタンをタッチすると、入力文字が確定します。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> 入力したい文字が表示されない場合は、[クリア]をタッチし、手書き入力領域をクリアし、再度ゆっくりと文字を書いてください。 |
| 過去入力単語 | 過去に入力した単語が表示されます。 ボタンをタッチすると、タッチしたボタンに表示されている単語が、入力されます。 お知らせ <ul style="list-style-type: none"> 表示される単語は初期に登録されている単語および過去に入力して記憶された単語です。 |
| 空白 | タッチすると、空白が入力されます。 |
| 英字 (大文字) | タッチすると英字 (大文字) 入力用キーボードが表示されます。 |
| 英字 (小文字) | タッチすると英字 (小文字) 入力用キーボードが表示されます。 |
| 数字・記号 | タッチすると数字・記号入力用キーボードが表示されます。 |
| OK | 入力した文字を決定し、元の画面に戻ります。 |
| キャンセル | 入力した文字をキャンセルし、元の画面に戻ります。 |

7-3-2. 画面のロック

保守ユーザー、ビル管理者以外のユーザーが操作できないようにするために、画面ロックを行います。

手順

1. ユニット情報画面の「画面ロック」設定を**【利用する】**に設定すると、バックライトが消灯した際に(3分間操作なしの場合)、画面ロック機能が働く。

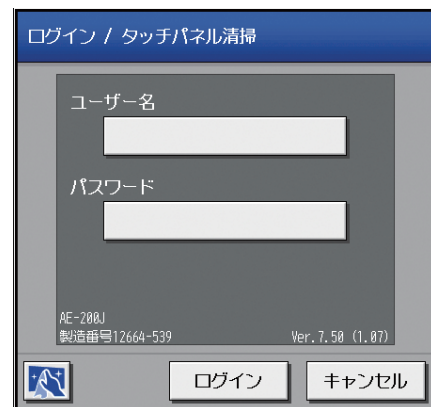


画面ロック

2. ログイン画面で、**【**
- 画面ロックをかけることができる。
画面ロックを解除するには、ログイン時と同様のユーザー名・パスワードを入力する。

お知らせ

- 保守ユーザー用・ビル管理者用どちらでもロック解除できます。

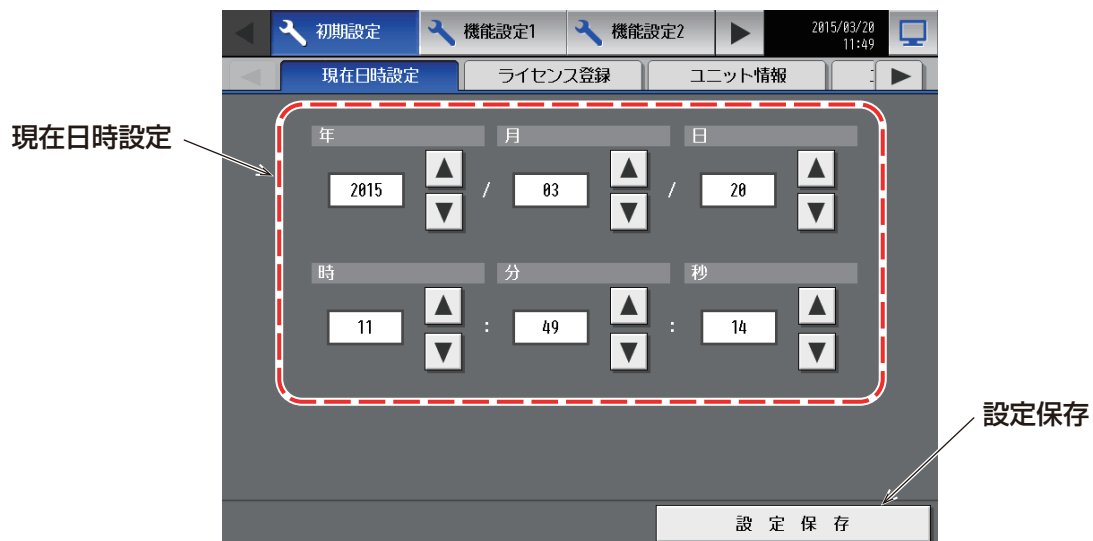


7-3-3. 現在日時設定

メニューの**【初期設定】** - **【現在日時設定】** をタッチして現在日時設定画面を開きます。
現在日時を入力後、**【設定保存】** をタッチします。

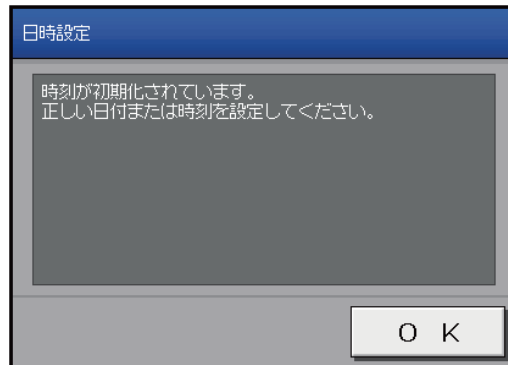
お知らせ

- ビル管理者でログインした場合は、現在日時設定の操作が禁止されている場合があります。
- スケジュール運転を行っている場合に現在日時を進めると、飛ばされた時刻のスケジュールは実行されません。また、日をまたいだ変更を行うと、変更後の日のスケジュールが実行されない場合があります。



お知らせ

- 時刻が初期された時のメッセージ表示
停電などにより、長期間電源が供給されない状況が続いた場合、時刻がリセットされ、電源投入時に下記のメッセージポップアップが表示されます。メッセージが表示されましたら、時刻の設定を再度行ってください。



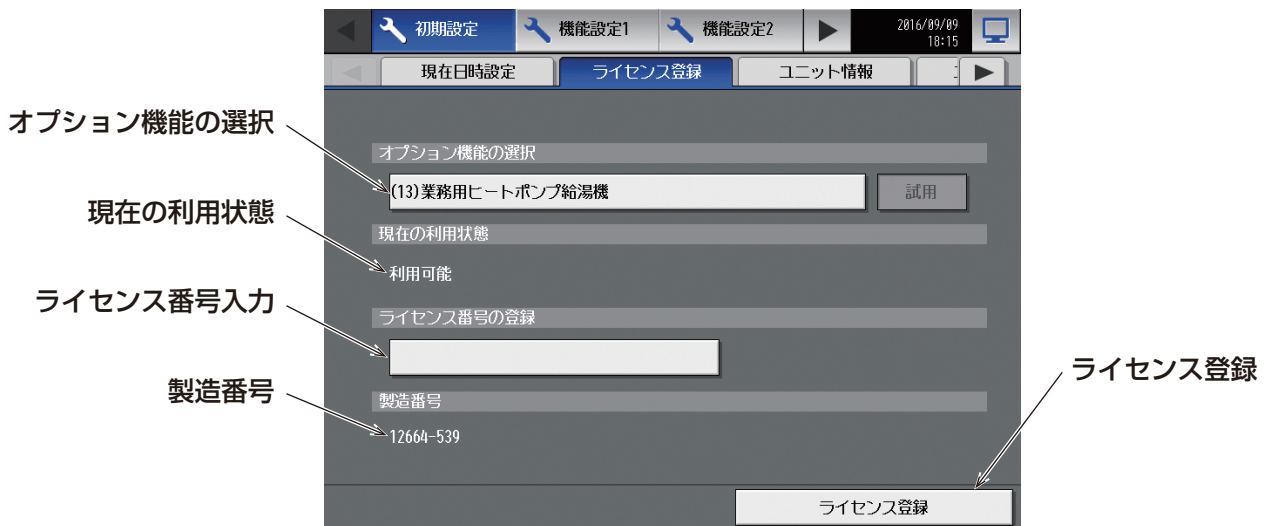
- この画面は時刻設定を行うまで定期的に表示されます。
- 時刻が初期化された状態で使用した場合、スケジュール機能が正常に動作しません。

7-3-4. ライセンス登録

メニューの【初期設定】－【ライセンス登録】をタッチしてライセンス登録画面を開きます。オプション機能とライセンス番号の購入方法については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

お知らせ

- ライセンス登録には、現在日時設定が必要です。
現在日時設定については、「7-3-3. 現在日時設定」を参照してください。

**手順**

- 「オプション機能の選択」で、登録するオプション機能を選択する。
現在の利用状況が「現在の利用状態」に表示される。
- 「ライセンス番号の登録」で、ライセンス番号を入力し、【ライセンス登録】をタッチする。
「現在の利用状態」に「利用可能」と表示される。
登録が失敗した場合は、オプション機能とライセンス番号が正しいか確認する。

お知らせ

- アルファベットの「O」と「I」は、ライセンス番号に使用されません。

7-3-5. ユニット情報の設定

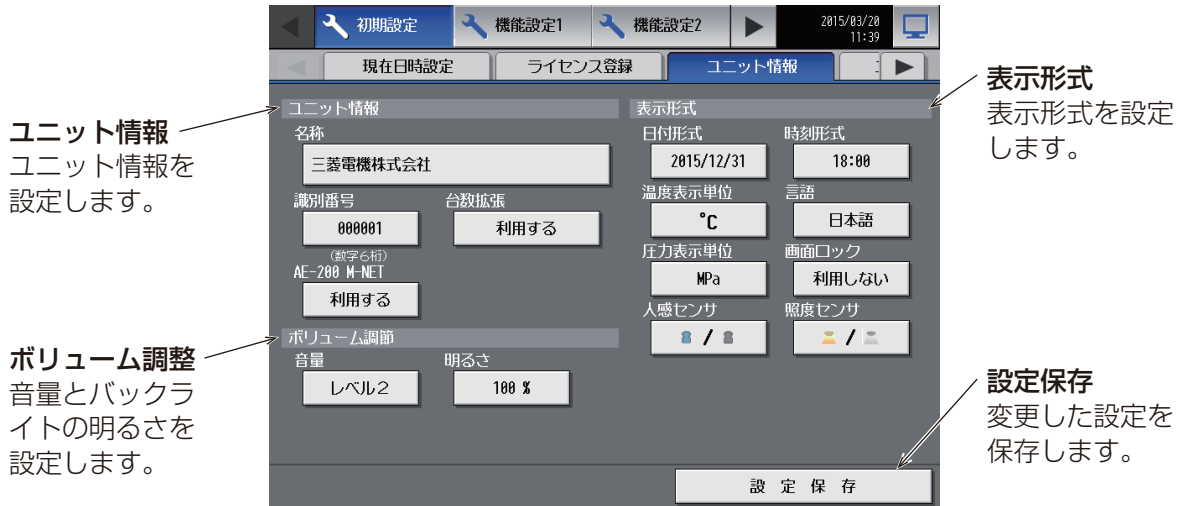
メニューの[初期設定]－[ユニット情報]をタッチします。ここでは本体の設定、表示形式、ボリューム調節の設定などの各種基本設定を行います。設定内容入力後は、[設定保存]をタッチします。

お知らせ

- ビル管理者でログインした場合は、ユニット情報設定の操作が禁止されている場合があります。
- ユニット情報の設定の詳細については、「AE-200J/AE-50J 取扱説明書」または「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

お願い

- 「AE-200 M-NET」設定を必ず[利用する]に設定してください。



7-3-6. ネットワークの設定

メニューの[初期設定]－[ネットワーク設定]をタッチします。ここではAE-200Jと各AE-50J/各EW-50JのLAN設定、M-NET設定、外部入出力設定などの各種基本設定を行います。設定内容入力後は、[設定保存]をタッチします。AE-200J/AE-50J/EW-50Jの再起動を行う旨のメッセージが表示されますので、[OK]をタッチして再起動し、変更内容を反映させます。

お知らせ

- ビル管理者でログインした場合は、ネットワーク設定の操作が禁止されている場合があります。
- ネットワーク設定の詳細については、「AE-200J/AE-50J 取扱説明書」または「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

お願い

- ユニット情報画面の「台数拡張」設定を[利用する]に設定する場合、AE-50J/EW-50JそれぞれでLAN1設定を行ってください。その際、AE-200J/AE-50J/EW-50Jは同一系統のネットワークになるようIPアドレスを設定してください。
- 各AE-50J/EW-50JでLAN1設定を行った上で、AE-200Jで[Exp1]～[Exp4]を切り替えて、各AE-50J/EW-50Jを「接続先IPアドレス」で設定してください。
- AE-50J/EW-50J接続時は、正しく設定されるよう、AE-50J/EW-50Jが正しく接続されている状態でネットワーク設定を行ってください。AE-50J/EW-50Jを接続しないで行われた設定は反映されません。

表示機器
AE-200J の設定をするには [AE]、各 AE-50J/ EW-50J の設定をするには [1] ~ [3] を選択してください。

LAN1
IP アドレス、およびサブネットマスクを設定します。

LAN 共通項目設定
ゲートウェイを設定します。

M-NET の設定
M-NET アドレスおよび操作禁止範囲を設定します。

外部入力の設定
外部信号入力モードを設定します。

外部出力の設定
外部信号出力モードを設定します。

設定保存
変更した設定を保存します。

ページ送り

AE-50J/EW-50Jの接続あり時のみ

通信異常検知設定を切り替えることにより、AE-200JとAE-50J/EW-50J間の通信異常(6920)を、AE-50J/EW-50Jで検知するか検知しないかを切り替えることができます。

IP アドレス
AE-200J の IP アドレス

通信異常検知
各 IP アドレスに対し、通信異常を [検知する] [検知しない] を選択します。

設定保存
変更した設定を保存します。

ページ送り

| | IPアドレス | 通信異常 |
|---|-------------|------|
| 1 | 192.168.1.1 | 検知する |
| 2 | | |
| 3 | | |
| 4 | | |
| 5 | | |

お知らせ

- AE-200JにAE-50J/EW-50Jを接続した構成において、AE-200JのIPアドレスを変更した場合、変更前のIPアドレスを [検知しない] に変更してください。変更しない場合、「6920」異常が検知されます。

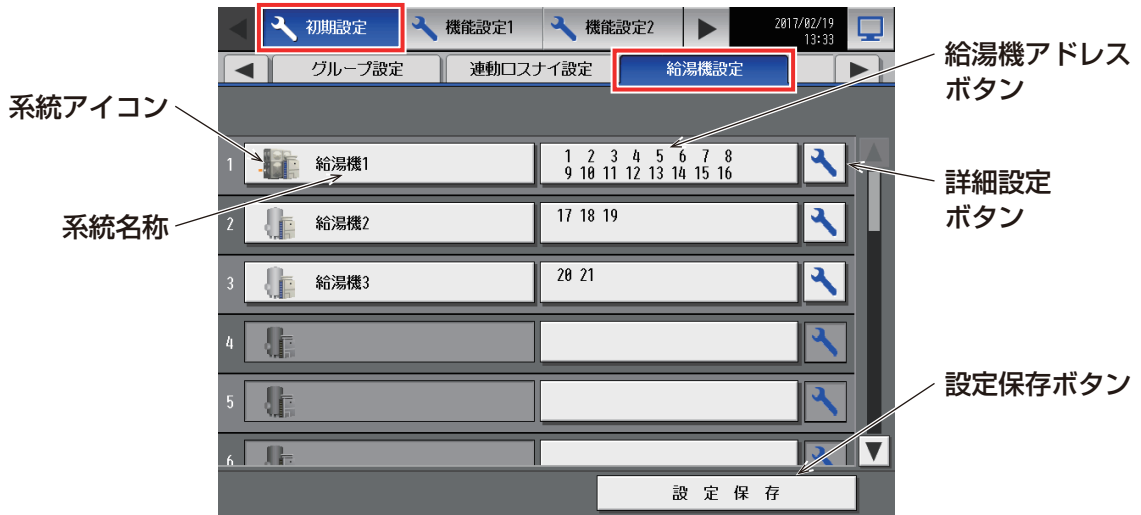
7-3-7. ユニットの登録

(1) 給湯機設定 (業務用エコキュートユニットの登録)

設定変更画面のメニューバーの[初期設定] - [給湯機設定]をタッチして、給湯機設定画面を開き、AE-200Jに接続される給湯機の各系統毎にアドレス設定、系統名称設定、詳細設定を行います。設定内容入力後は、[設定保存]をタッチします。

お知らせ

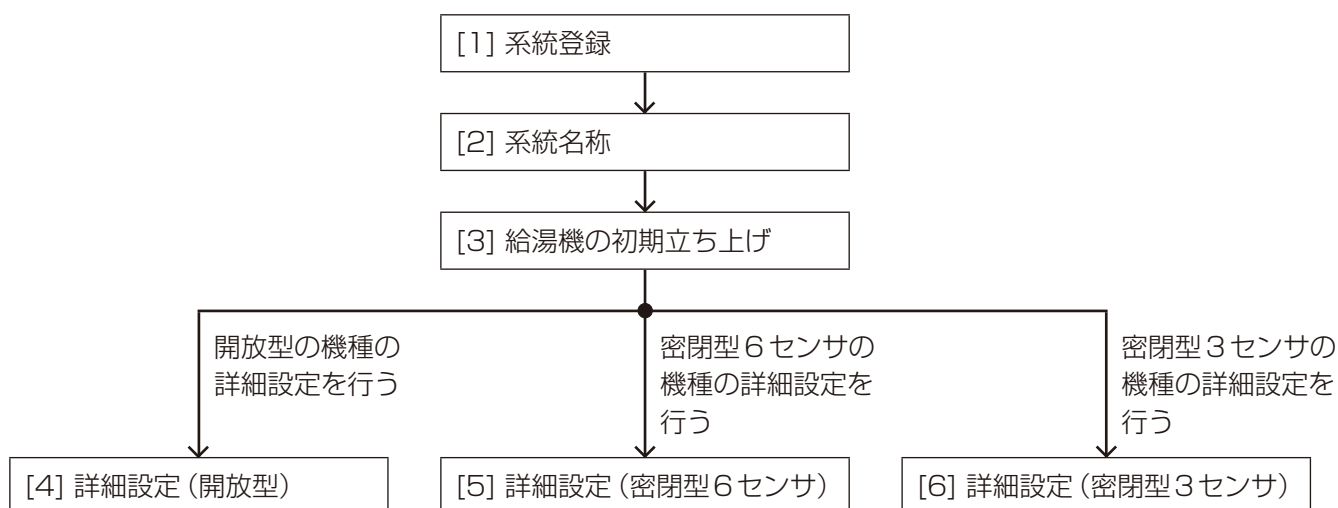
- ビル管理者でログインした場合は、ユニット情報設定の操作が禁止されている場合があります。
- 業務用エコキュートの設定は、初期設定ツールや統合管理ブラウザからは行えません。



| 項目 | 操作方法 | 内容 | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|--|--|----|----|-----|-----|--|--|---------------------|--|--|-----|---------------------------|--|---------------------------------------|
| 系統アイコン | — | <p>システムの正常／異常の状態を表します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機種</th> <th>正常</th> <th>異常中</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開放型</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>密閉型6センサ/ 密閉型3センサ</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>アイコンの上に表示されるマークの意味</p> <table border="1"> <tr> <td>設定中</td> <td>初期立ち上げがまだ行われていないことを表わします。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>新規登録した系統に表示されます。初期立ち上げが完了するとマークは消えます。</td> </tr> </table> | 機種 | 正常 | 異常中 | 開放型 | | | 密閉型6センサ/ 密閉型3センサ | | | 設定中 | 初期立ち上げがまだ行われていないことを表わします。 | | 新規登録した系統に表示されます。初期立ち上げが完了するとマークは消えます。 |
| 機種 | 正常 | 異常中 | | | | | | | | | | | | | |
| 開放型 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 密閉型6センサ/ 密閉型3センサ | | | | | | | | | | | | | | | |
| 設定中 | 初期立ち上げがまだ行われていないことを表わします。 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 新規登録した系統に表示されます。初期立ち上げが完了するとマークは消えます。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 系統名称 | <p>タッチすることで系統名称の設定を行うためキーボード画面が表示されます。</p> <p>→ [2] 系統名称へ</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 給湯機アドレスが未設定のときは操作できません。 | <p>設定した系統の名称が表示されます (最大 20 文字まで設定可能ですが、表示範囲を超える文字は表示されません)。</p> | | | | | | | | | | | | | |

| 項目 | 操作方法 | 内容 |
|------------|---|--|
| 給湯機アドレスボタン | タッチすることで給湯機選択画面が表示されます。 → [1] 系統登録へ | 設定されている系統内の給湯機アドレスが表示されます。 |
| 詳細設定ボタン | タッチすることで給湯機詳細設定画面が表示されます。 → [3] 給湯機の初期立ち上げへ お知らせ <ul style="list-style-type: none"> 給湯機アドレスの設定とその保存が行えていない場合、操作できません。 系統アイコンが正常時のみ操作できます。 | モニタ値、設定値を表示します。 |
| 設定保存ボタン | タッチすることで設定を保存します。 | 給湯機系統名称、給湯機アドレス、詳細設定を保存します。本設定ボタンタッチ後、給湯機に対して初期立ち上げ通信を実施します。 |

次ページより説明する給湯機の各種設定の流れは、以下の通りとなります。



[1] 系統登録

手順

1. 給湯機を系統登録するには、対象系統名の右横の給湯機アドレスボタンをタッチすると、ユニットアドレスの選択画面が表示されます。

機種選択をタッチして登録したい機種（[業務用エコキュート（開放型）]、[業務用エコキュート（密閉型6センサ）]、[業務用エコキュート（密閉型3センサ）]）を選択し、ユニットアドレス選択で登録するユニットのアドレス番号を選択します。

選択したアドレスにはオレンジ枠が表示されます。選択を取り消したい場合は、再度タッチすることで非選択状態になります。



お知らせ

- 設置した給湯機の系統構成の通りに、ユニットを登録します。
 - 業務用エコキュートは1系統に最大16台登録できます。
2. アイコンを変更する場合はアイコン選択をタッチし、アイコン選択画面を表示して、使用するアイコンに変更してください。

[選択可能なアイコン一覧]



[2] 系統名称

手順

1. 系統名称ボタンをタッチすると、キーボード画面が表示されます。系統名称を最大20文字で入力します。

お知らせ


- 次の文字は使用できません：<、>、&、“、’

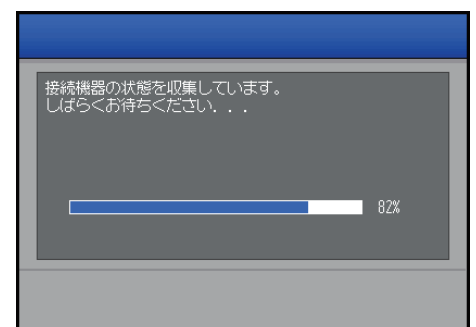
[3] 給湯機の初期立ち上げ

手順

1. [設定保存] をタッチし、給湯機の初期立ち上げを行ってください。

お知らせ

- 通信異常が発生していない場合は、2～3分で立ち上がりますが、異常が発生している場合は、最大5分程度お待ちいただく場合があります。
2. 初期立ち上げが完了したら  をタッチし、詳細設定画面を表示してください。



お知らせ

- ・ [1]にて系統登録した機種によって、表示される詳細設定画面が変わります。設定方法は[4]～[6]の各機種ごとの詳細設定を参照してください。

[4] 詳細設定 (開放型)

給湯機詳細設定画面では、系統内の給湯機に設定されている貯湯システム設定、タンク設定の確認と、日量係数と給湯制御設定の設定を行うことができます。

貯湯システム設定
給湯機本体で設定した貯湯システム設定の確認ができます。AE-200Jからの設定はできません。

日量係数
給湯機の貯湯量をスケジュールで設定した日量に応じて変化させますが、日量係数によりその割合の変更ができます。

タンク設定
給湯機本体で設定したタンク設定の確認ができます。AE-200Jからの設定はできません。

給湯機制御設定
給湯機制御の設定内容の確認、変更ができます。

手順

1. 日量係数を変更する場合、[極少]、[少ない] および [多い] をタッチし、それぞれの値を入力する。
各項目に関する詳細な情報については、次ページの表「業務用エコキュート (開放型) 設定項目」を参照してください。
2. 給湯機制御設定を変更する場合、[日区切り時刻]、[最低確保湯量] および [同時保温運転許可台数] をタッチし、それぞれの内容を入力する。
各項目に関する詳細な情報については、次ページの表「業務用エコキュート (開放型) 設定項目」を参照してください。

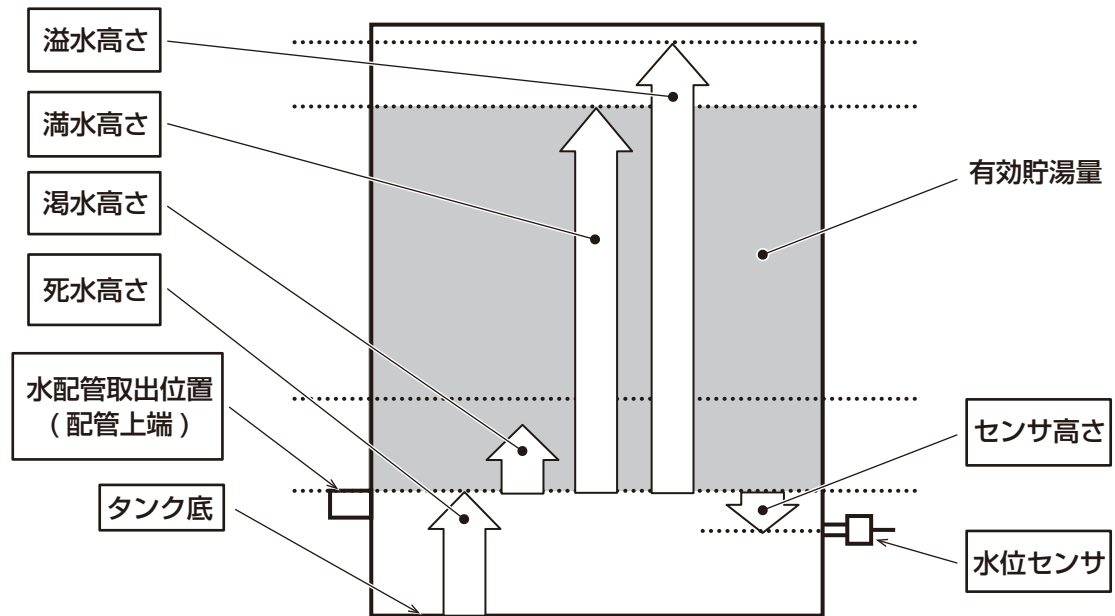
7. 製品の据付け時・移設時の設定

業務用エコキュート(開放型) 設定項目

| 項目 | 内容 |
|------------|--|
| タンク形式※1 | 貯湯槽の形状を表示します。 |
| 溢水高さ※1 | 貯湯槽の水があふれる直前の高さを表示します。 水配管取出位置を基準とした高さです。 |
| 満水高さ※1 | 貯湯槽が満水となった高さを表示します。 水配管取出位置を基準とした高さです。 |
| 湯水高さ※1 | 貯湯槽の湯水と判断する高さを表示します。 水配管取出位置を基準とした高さです。 湯水高さ + 10cm以下で、湯水防止のためスケジュールに関係なく貯湯運転を行います。 |
| 死水高さ※1 | 貯湯槽の水のうち利用不能な水の高さを表示します。 タンク底から水配管取出位置までの高さです。 |
| センサ高さ※1 | 貯湯槽に接続された水位センサの高さを表示します。 水配管取出位置を基準とした高さです。 水位センサが水配管取出位置より低い位置にあるときは、マイナス値となります。 |
| 有効貯湯量※1 | 貯湯槽の最大利用可能な湯量を表示します。 |
| 加熱能力※1 | 給湯機の能力を表示します。 |
| 熱源機台数※1 | システムに設定されている給湯機の台数を表示します。 |
| 日量係数：極少 | 極少の係数を表示します。 0.1～0.4まで設定可能です。 |
| 日量係数：少ない | 少ないの係数を表示します。 0.5～0.9まで設定可能です。 |
| 日量係数：標準※1 | 標準を基準値 1.0を表示します。 基準を表すため設定、変更はできません。 |
| 日量係数：多い | 多いの係数を表示します。 1.1～2.0まで設定可能です。 |
| 日区切り時刻 | 現在設定中の日区切り時刻を表示します。 00:00、12:00または22:00が設定可能です。 お知らせ ・ 日区切り時刻を変更して保存すると、スケジュール設定が削除されます。 |
| 最低確保湯量 | 貯湯タンクに貯めておく最低限の湯量を表示します。 0～100%まで設定可能です。 |
| 同時保温運転許可台数 | 給湯機が一度に保温運転できる台数の上限を表示します。 0～ユニット登録台数まで設定可能です。 |

※1 AE-200Jからの設定はできません。

業務用エコキュート（開放型）の貯湯タンクと各高さの位置関係



[5] 詳細設定 (密閉型6センサ)

給湯機詳細設定画面では、系統内の給湯機に設定されている貯湯システム設定の確認 (有効貯湯温度を除く) と、日量係数と給湯制御設定の設定を行えます。

貯湯システム設定

給湯機本体で設定した貯湯システム設定の確認ができます。AE-200J からの設定は有効貯湯温度を除いて行えません。

日量係数

給湯機の貯湯量をスケジュールで設定した量パターンに応じて変化させますが、日量係数によりその割合の変更ができます。

給湯機制御設定

給湯機制御の設定内容の確認、変更ができます。

手順

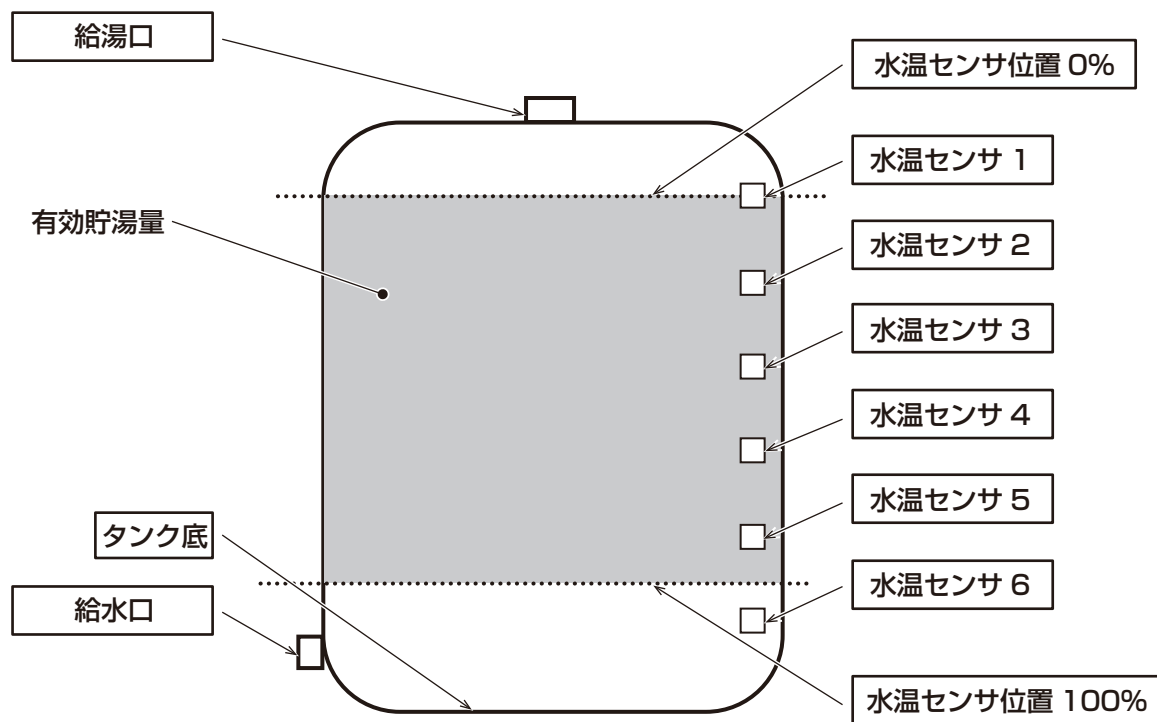
1. 日量係数を変更する場合、[極少]、[少ない] および [多い] をタッチし、それぞれの値を入力する。
各項目に関する詳細な情報については、次ページの表「業務用エコキュート(密閉型6センサ)設定項目」を参照してください。
2. 給湯機制御設定を変更する場合、[日区切り時刻]、[最低確保湯量]、[貯湯開始温度]、[貯湯終了温度] をタッチし、それぞれの内容を入力する。
各項目に関する詳細な情報については、次ページの表「業務用エコキュート(密閉型6センサ)設定項目」を参照してください。

業務用エコキュート(密閉型6センサ)設定項目

| 項目 | 内容 |
|----------------|--|
| タンク形式※1 | 貯湯槽の形状を表示します。 |
| 有効貯湯温度 | 給湯機がこの温度以上の場合を「お湯」、この温度より低い場合を「水」とみなす温度です。なお、スケジュール設定の沸き上げ温度は、この温度以下に設定できません。 40.0～90.0℃まで設定可能です。 お願い ・有効貯湯温度の設定を変更した場合、スケジュール内容設定画面の沸き上げ温度より低い温度に設定されているかを確認してください。 |
| 水温センサ1(TH**)※1 | 貯湯槽における水温センサの位置(%)を表示します。 |
| 水温センサ2(TH**)※1 | なお、**にはセンサ名称を以下のように表示します。 |
| 水温センサ3(TH**)※1 | センサ代表機のTH14～16場合：TH14,TH15,TH16 |
| 水温センサ4(TH**)※1 | センサ補機のTH14～16場合：TH14p,TH15p,TH16p |
| 水温センサ5(TH**)※1 | お知らせ |
| 水温センサ6(TH**)※1 | ・水温センサの位置は給湯口側を基準(0%)とする数値です。 |
| 有効貯湯量※1 | 水温センサの位置0～100%までの基準の貯湯量を表示します。 |
| 加熱能力※1 | 給湯機の能力を表示します。 |
| 熱源機台数※1 | システムに設定されている給湯機の台数を表示します。 |
| 日量係数：極少 | 極少の係数を表示します。 0.1～0.4まで設定可能です。 |
| 日量係数：少ない | 少ないの係数を表示します。 0.5～0.9まで設定可能です。 |
| 日量係数：標準※1 | 基準値1.0を表示します。 基準を表すため設定、変更はできません。 |
| 日量係数：多い | 多いの係数を表示します。 1.1～2.0まで設定可能です。 |
| 日区切り時刻 | 現在設定中の日区切り時刻を表示します。 00:00、12:00または22:00が設定可能です。 お知らせ ・日区切り時刻を変更して保存すると、スケジュール設定が削除されます。 |
| 最低確保湯量 | 貯湯タンクに貯めておく最低限の湯量を表示します。 0～100%まで設定可能です。 |
| 同時保温運転許可台数 | 設定はできません。 |
| 貯湯開始温度 | 給湯機が貯湯を開始する温度を表示します。 40.0～90.0℃まで設定可能です。 貯湯終了温度より高い温度は設定できません。 |
| 貯湯終了温度 | 給湯機が貯湯を終了する温度を表示します。 40.0～90.0℃まで設定可能です。 貯湯開始温度より低い温度は設定できません。 |

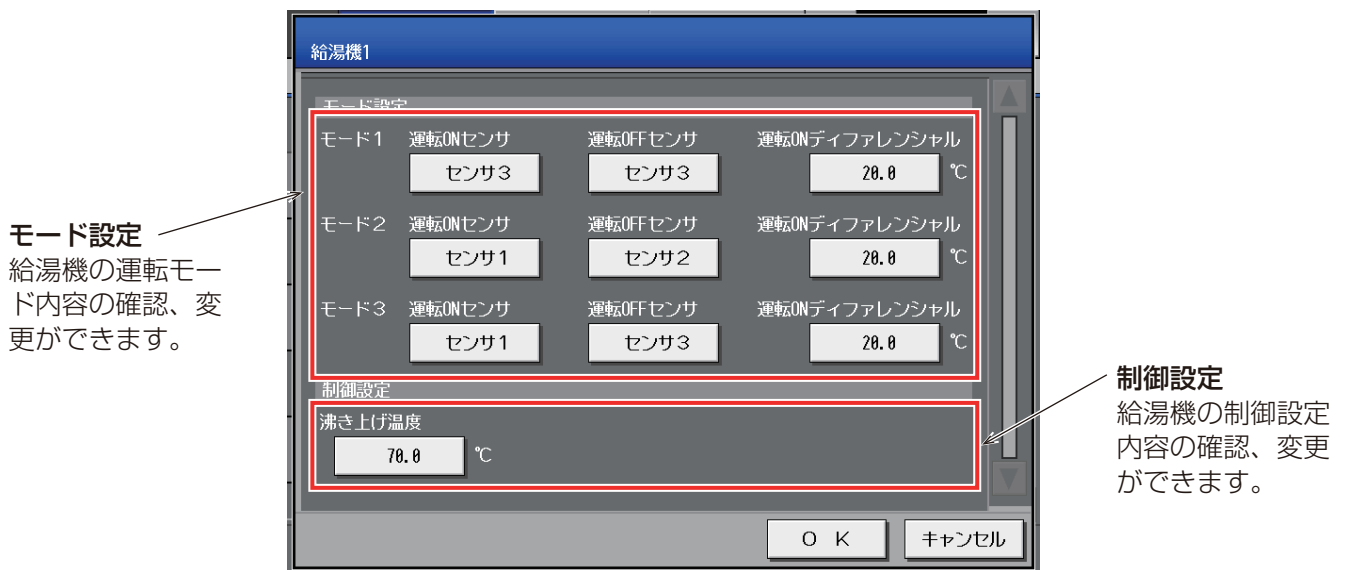
※1 AE-200Jからの設定はできません。

業務用エコキュート（密閉型6 センサ）の貯湯タンクと各水温センサの位置関係



[6] 詳細設定 (密閉型3センサ)

給湯機詳細設定画面では、系統内の業務用エコキュートに設定されているモードと制御の設定を行えます。



手順

1. モード設定を変更する場合、各モードの[**運転ONセンサ**]、[**運転OFFセンサ**]および[**運転ONディファレンシャル**]をタッチし、それぞれの内容を入力します。各項目に関する詳細な情報については、以下の表「業務用エコキュート(密閉型3センサ)設定項目」を参照してください。
2. 制御設定を変更する場合、[**沸き上げ温度**]をタッチし、値を入力します。[**沸き上げ温度**]に関する詳細な情報については、以下の表「業務用エコキュート(密閉型3センサ)設定項目」を参照してください。

業務用エコキュート(密閉型3センサ)設定項目

| 項目 | 内容 |
|---------------|---|
| 運転ONセンサ | 運転開始を判定するセンサ番号を表示します。 センサ1～3まで設定できます。 |
| 運転OFFセンサ | 運転停止を判定するするセンサ番号を表示します。 センサ1～3まで設定できます。 運転ONセンサより若い番号のセンサ番号を設定することはできません。 |
| 運転ONディファレンシャル | 運転開始に必要な設定温度との差異を表示します。 0.5～23.0℃まで設定可能です。 |
| 沸き上げ温度 | 貯湯運転時の目標出湯温度を表示します。 40.0～90.0℃まで設定可能です。 お願い <ul style="list-style-type: none"> 沸き上げ温度の設定を変更した場合、スケジュール内容設定画面の設定温度より高い温度で設定されているかを確認してください。 |

7. 製品の据付け時・移設時の設定

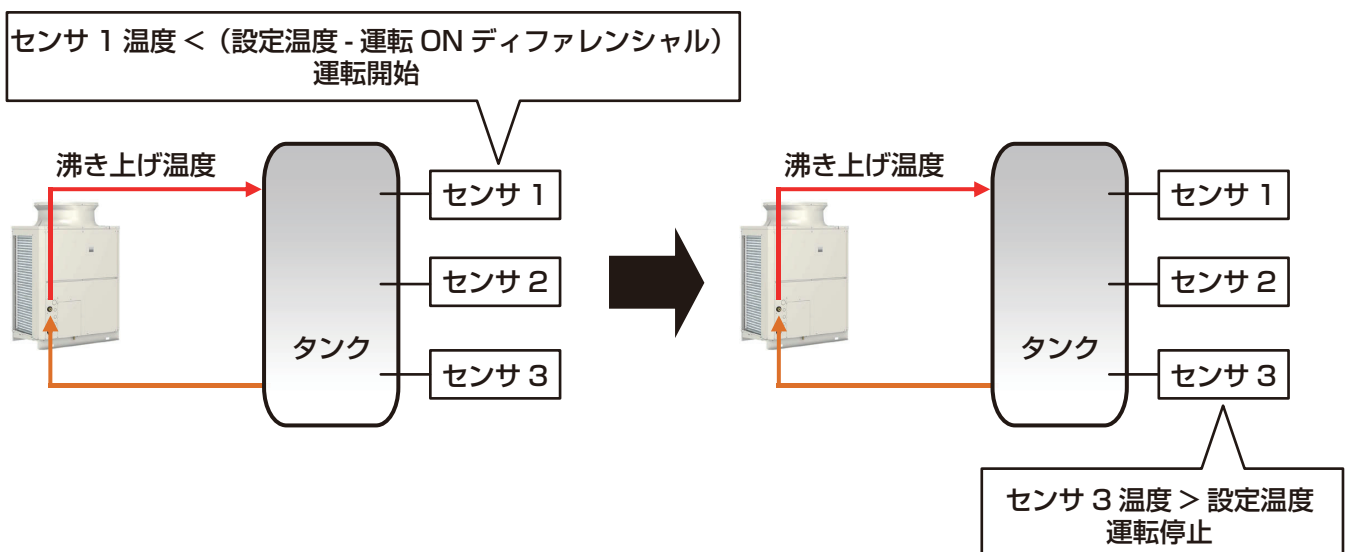
・ 運転モードについて

各運転モード(「モード1」、「モード2」、「モード3」)に運転ONセンサ、運転OFFセンサをAE-200Jの給湯機詳細設定画面にて設定いただけます。

[モード設定の例]

| 運転モード | 運転ON/OFFセンサ | センサ番号 |
|-------|-------------|-------|
| モード1 | 運転ONセンサ | 3 |
| | 運転OFFセンサ | 3 |
| モード2 | 運転ONセンサ | 1 |
| | 運転OFFセンサ | 2 |
| モード3 | 運転ONセンサ | 1 |
| | 運転OFFセンサ | 3 |

上記表の「モード3」で運転を行った場合



(2) グループ設定 (ホットウォーターヒートポンプユニットの設定)

設定変更画面のメニューバーの[初期設定]→[グループ設定]をタッチして、グループ設定画面を開き、AE-200Jに接続されるホットウォーターヒートポンプのグループ登録を行います。設定内容入力後は、[設定保存]をタッチします。

お知らせ

- ビル管理者でログインした場合は、ユニット情報設定の操作が禁止されている場合があります。
- ホットウォーターヒートポンプのグループ登録は、初期設定ツールでも可能です。詳細は、「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」を参照してください。
- ホットウォーターヒートポンプ以外のグループ設定については、「AE-200J/AE-50J 取扱説明書」および「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

表示機器
ホットウォーターヒートポンプはAE-200Jにのみ設定が可能です。**[AE200]**を選択してください。

グループ名

グループ番号

ユニット選択

システムコントローラ登録ボタン
ホットウォーターヒートポンプでは登録できません。

リモコン登録ボタン
ホットウォーターヒートポンプでは登録できません。

設定保存ボタン
変更した設定を保存します。

お知らせ

- ホットウォーターヒートポンプはリモコンおよびシステムコントローラのグループ登録はできません。手元リモコンをグループ単位で接続可能ですが、MAリモコンのためグループ登録は不要です。

7. 製品の据付け時・移設時の設定

| 項目 | 操作方法 | 内容 |
|---------|--|--|
| 表示機器 | タッチすることで集中コントローラ選択画面を表示します。 | 操作する集中コントローラを表示します。 |
| グループ名 | タッチすることでグループ名称の設定を行うためキーボード画面が表示されます。 → [2] グループ名称へ お知らせ ・ ユニット選択が完了していない場合は操作できません。 | 設定したグループの名称が表示されます。(最大20文字まで設定可能ですが、表示範囲を超える文字は表示されません。) |
| グループ番号 | — | グループ番号が表示されます。 |
| ユニット選択 | タッチすることでユニット選択画面が表示されます。 → [1] グループ登録へ | 設定されているグループのアドレスとグループアイコンが表示されます。 |
| 設定保存ボタン | タッチすることで設定を保存します。 | 変更した設定を保存します。 |

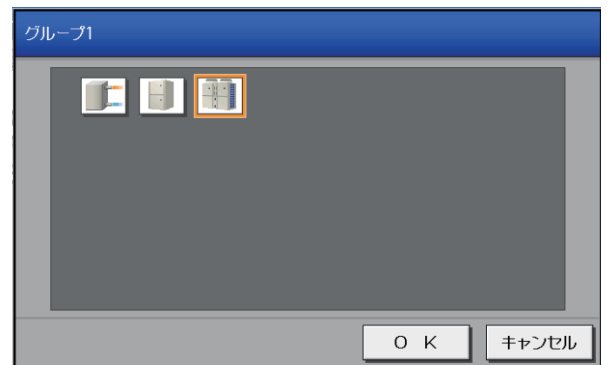
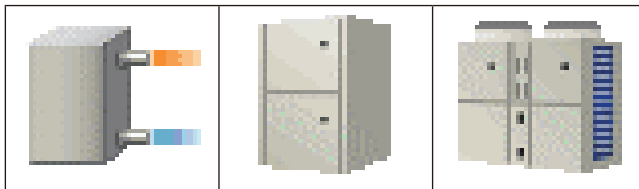
[1] グループ登録

手順

1. ホットウォーターヒートポンプをグループ登録するには、対象グループ名の下のユニット選択をタッチする。
ユニットアドレスの選択画面が表示されます。
2. [機種] をタッチしてグループの種類 [ホットウォーターヒートポンプ] を選択する。
3. [ユニットアドレス] で登録するユニットのアドレス番号を選択する。
選択したアドレスにオレンジ枠が表示します。
選択を取り消したい場合は、再度タッチすることで非選択状態になります。
4. アイコンを変更する場合は、[アイコン選択] をタッチし、アイコン選択画面を表示して、使用するアイコンに変更します。



[選択可能なアイコン一覧]



お知らせ

- ・ 設置したユニットのグループ構成の通りに、親ユニットと子ユニットを登録します。
- ・ ホットウォーターヒートポンプは1グループに最大16ユニットが登録できます。
- ・ ホットウォーターヒートポンプと他の機種を同一グループ内に登録することはできません。

お願い

- ・ グループの先頭に親ユニットを表示させるため、親ユニットは、子ユニットより若いグループ番号になるように登録してください。

[2] グループ名称の設定

手順

1. [グループ名] をタッチする。
キーボード画面が表示します。
2. グループ名称を最大20文字で入力します。

お知らせ

- ・ 次の文字は使用できません。
: <, >, &, “, ‘

7-3-8. 統合管理ブラウザ使用時の環境設定

統合管理ブラウザを使用して監視/操作を行うためには、初期設定ツールを使用して設定が必要です。統合管理ブラウザの動作環境、および設定の手順は、「AE-200J/AE-50J 取扱説明書」および「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」を参照してください。

7-4. ユーザー情報

設定画面のメニューバーより[ユーザー情報]をタッチすると、ユーザー設定画面へ移行します。
ユーザー設定は保守ユーザーとビル管理者の2種類があります。

| | |
|--------|-----------------------------|
| 保守ユーザー | すべての設定・変更が可能です。 |
| ビル管理者 | 保守ユーザーから許可された項目のみ設定・変更可能です。 |

7-4-1. 保守ユーザー

保守ユーザーのユーザー名、パスワードの変更を行いたい場合、設定変更画面の[ユーザー情報] - [保守ユーザー]をタッチし、保守ユーザー設定画面を表示します。

お知らせ

- ・ 保守ユーザー以外でログインしている場合は表示できません。

お願い

- ・ 変更したユーザー名・パスワードは忘れないようお気を付けください。
忘れた場合は、ログインすることができません。
万が一忘れた場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。



手順

1. 保守ユーザー名の変更を行う場合、「ユーザー名」をタッチし、キーボード画面を表示し、最大20文字でユーザー名の入力を行う。
2. 保守ユーザーのパスワードの変更を行う場合、「パスワード」をタッチし、キーボード画面を表示し3～10文字でパスワードを入力し、「パスワード(確認用)」をタッチし、再度同じパスワードを入力する。

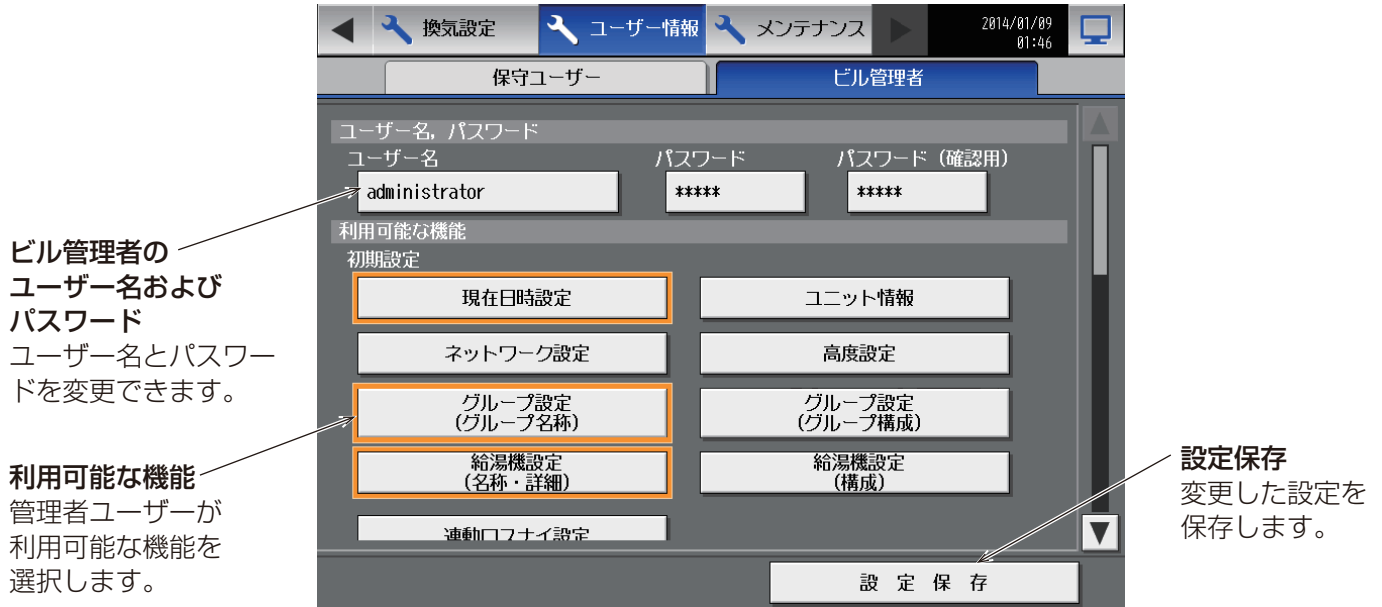
お知らせ

- ・ 画面の表示は、入力文字数分[*]が表示されます。
 - ・ 大小英文字、数字が使用可能です。大文字と小文字は区別されます。
3. ユーザー名、パスワードを入力後、設定保存をタッチすると、入力したユーザー名、パスワードに変更される。

7-4-2. ビル管理者

ビル管理者設定画面では、ビル管理者のユーザー名とパスワードを変更したり、ビル管理者の利用可能な機能を制限できます。給湯機の名称や詳細設定の変更等はビル管理者でも変更できるようにしたいが、本体の設定やネットワーク設定などの基本システム設定は変更されたくない場合などに、このビル管理者設定をご利用ください。

メニューの[ユーザー情報]—[ビル管理者]をタッチしてビル管理者設定画面を開きます。



ビル管理者のユーザー名およびパスワード
ユーザー名とパスワードを変更できます。

利用可能な機能
管理者ユーザーが利用可能な機能を選択します。

設定保存
変更した設定を保存します。

手順

1. ビル管理者のユーザー名の変更を行う場合、「ユーザー名」をタッチしてキーボード画面を表示し、最大20文字でユーザー名の入力を行う。
2. ビル管理者のパスワードの変更を行う場合、「パスワード」をタッチしてキーボード画面を表示し3～10文字でパスワードを入力し、「パスワード (確認用)」をタッチし、再度同じパスワードを入力する。

お知らせ

- 画面の表示は、入力文字数分 [*] が表示されます。
- 大小英文字、数字が使用可能です。大文字と小文字は区別されます。

ユーザー名、パスワードを入力後、設定保存をタッチすると、入力したユーザー名、パスワードに変更されます。

3. ビル管理者で使用できるようにしたい機能をタッチして選択する。

選択した機能にはオレンジ枠が表示されます。

選択を取り消したい場合は、再度タッチすることで非選択状態になります。

各機能に関する詳しい情報については、次ページの表「機能リスト」を参照してください。

お知らせ

- ビル管理者でログインした場合、現在使用できる機能の確認はできますが、変更はできません。

4. [設定保存] をタッチして変更を保存する。

| | | |
|-------|------------------|------------------|
| 初期設定 | 現在日時設定 | ユニット情報 |
| | ネットワーク設定 | 高度設定 |
| | グループ設定 (グループ名称) | グループ設定 (グループ構成) |
| | 給湯機設定 (名称・詳細) | 給湯機設定 (構成) |
| | 連動オフライン設定 | |
| | ブロック設定 (ブロック名称) | ブロック設定 (ブロック構成) |
| | フロアレイアウト (フロア名称) | フロアレイアウト (フロア構成) |
| 機能設定1 | ピークカット (設定) | ピークカット (制御内容) |
| | 日制御設定 | 高効率制御設定 |
| | アドバンスパワーセーブ | サーモOFF時送風設定 |
| | 計測設定 | エネルギー管理設定 |
| 機能設定2 | 外気温連動制御 | セットバック |
| 換気設定 | 24時間換気設定 | ナイトバー設定 |

機能リスト

| 機能 | | 参照 | |
|-------------------------|------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 初期設定 | 現在日時設定 | 「7-3-3. 現在日時設定」参照 | |
| | ユニット情報※ ¹ | 「7-3-5. ユニット情報の設定」参照 | |
| | 高度設定※ ¹ | 「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」参照 | |
| | ネットワーク設定※ ¹ | 「7-3-6. ネットワークの設定」参照 | |
| | グループ設定 | グループ名称 | 「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」参照 |
| | | グループ構成※ ¹ | |
| | 給湯機設定 | 名称・詳細 | 「7-3-7. ユニットの登録」参照 |
| | | 構成※ ¹ | 「7-3-7. ユニットの登録」参照 |
| | 連動ロスナイ設定※ ¹ | | 「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」参照 |
| | ブロック設定 | ブロック名称 | 「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」参照 |
| ブロック構成※ ¹ | | | |
| フロアレイアウト | フロア名称 | 「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」参照 | |
| | フロア構成※ ¹ | | |
| 機能設定 1 | ピークカット設定 | 設定※ ¹ | 「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」参照 |
| | | 制御内容 | |
| | ET 制御設定 | | |
| | 高顕熱制御設定 | | |
| | アドバンストパワーセーブ | | |
| | サーモ OFF 時送風設定 | | |
| | 計測設定 | | |
| エネルギー管理設定※ ¹ | | | |
| 機能設定 2 | 外気温連動制御 | 「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」参照 | |
| | セットバック | | |
| 換気設定 | 24時間換気設定 | 「AE-200J/AE-50J/EW-50J 取扱説明書 初期設定編」参照 | |
| | ナイトパーズ設定 | | |

※¹ 工場出荷時、ビル管理者によるこれらの設定は禁止されています。

添付. 追加機能について

追加機能は以下の通りです。

| Version | 追加項目 | 概要 | 参照 |
|----------|------------------------------------|--------------------------------------|------|
| Ver.7.97 | ホットウォーターヒートポンプのグループ登録・監視・操作・初期設定説明 | ホットウォーターヒートポンプのAE-200Jによる接続・管理ができます。 | 全ての章 |

MEMO

MEMO

愛情点検

●長年ご使用の空調冷熱総合管理システムの点検を！



こんな症状は
ありませんか

- 運転音が異常に大きくなる。
- 室内ユニットから水がもれる。
- 電源が頻繁に落ちる。
- その他の異常・故障がある。

ご使用
中止

事故防止のため、配線用遮断器(ブレーカー)を切(OFF)にし、販売店に点検・修理をご相談ください。

便利メモ

お買上げ販売店名

電話番号

ご不明な点がございましたらお客様相談窓口にお問い合わせください。

三菱電機冷熱相談センター

0037-80-2224(フリーボイス)/073-427-2224(携帯電話対応)

FAX(365日・24時間受付)

0037(80)2229(フリーボイス)・073(428)-2229(通常FAX)

三菱電機株式会社

本社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)
冷熱システム製作所 〒640-8686 和歌山市手平6-5-66

2021年11月作成

WT08426X03